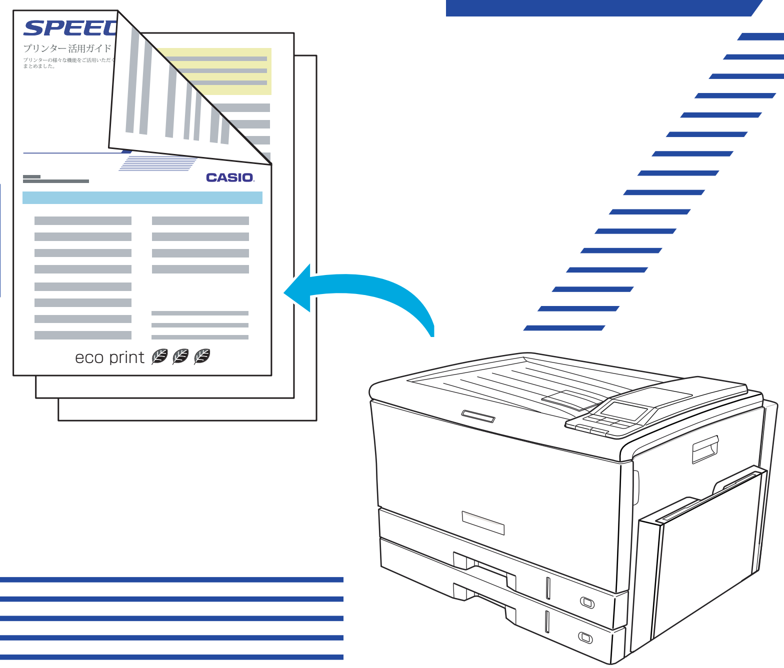
SPEEDIA GE5000シリーズ

プリンター活用ガイド

プリンターの様々な機能をご活用いただくための手順を
まとめました。



T-984P-9
MA1006-A　2010年6月21日　第1版発行

CASIO®

目次

便利な使い方編

カラートナーがなくなったのでモノクロで印刷したい［お助けボタン］.............5

用紙がなくなったので別の給紙口から印刷したい［お助けボタン］.................7

印刷待ちの文書を先に印刷したい［割り込み印刷］.............................9

- 装置構成を設定する（ハードディスクの追加）......9
- 割り込み印刷を有効に設定する......11
- 印刷待ちの文書を先に印刷する......14

すきなプリンターから印刷したい［タッチ de プリント］...................... 16

- 「簡単エコ印刷」プリンターに印刷する......17

不定形サイズの用紙に印刷したい［ユーザー定義用紙サイズ］.................. 22

不定形サイズを登録しておく［ユーザー定義用紙サイズ］...................... 27

- Web ブラウザーでユーザー定義用紙を設定する......28
- 実際に印刷するには......32

封筒やはがきに印刷したい［封筒・はがき］................................ 35

- 圧力切り替えレバーを切り替える（封筒に印刷する場合）......36
- 封筒やはがきに印刷する......38

長尺紙に印刷したい［長尺紙］.. 41

ポスターのような大きな印刷物を作りたい［マルチページ（分割）］.............. 46

排紙方向を 180°回転して印刷したい［リバース印字］...................... 49

プリンターの状態をコンピューターから監視したい［SPEEDIA マネージャー］.... 53

今までに印刷したトータル枚数を確認したい［印刷枚数］...................... 56

- 印刷枚数を表示する......56
- カウンタ情報を印刷する......58

エコロジー編

エコ印刷設定を簡単に変えたい［簡単エコ印刷ナビ］.......................... 61

- エコ印刷設定とエコレベル表示......63
- ページレイアウトの変更方法......65

全ユーザーのデフォルトをエコモードにしたい［一発エコモード］................ 67

本のように印刷したい［マルチページ（製本綴じ / 週刊誌綴じ）］................ 72

強制的にモノクロで印刷したい［立ち上げモード］.......................... 74

１部目の印刷を確認してから残りを印刷したい［試し刷り印刷］................ 76

- 装置構成を設定する（ハードディスクの追加）......76
- 試し刷り印刷を設定する......78

印刷を取消したい.. 83

自動的に節電スケジュールをしたい［節電スケジュール］...................... 84

- 節電スケジュールを有効にする方法......84
- 節電スケジュールの確認方法......88
- 節電スケジュールの変更方法......89

月間・年間の印刷履歴を管理したい［エコログ集計ツール］.................... 93

- エコ情報一覧画面......95

毎月の印刷枚数の目標を設定したい.................................... 96

セキュリティ編

他の人に見られないように印刷したい［認証印刷（IC カード認証）］ 102

- 装置構成を設定する（ハードディスク、USB ホストボード、IC カードリーダーの追加） 103
- 認証印刷（IC カード認証）を設定する 105
- IC カードで印刷を開始する 107

他の人に見られないように印刷したい［認証印刷（暗証番号認証）］ 108

- 装置構成を設定する（ハードディスクの追加） 108
- 認証印刷（暗証番号認証）を設定する 110
- 暗証番号認証で印刷を開始する 113

複写防止のパターンを印刷したい［コピーガード印刷］. 115

誰が印刷したかわかるように印刷したい［ID 印刷］. 118

全ユーザーの印刷物に ID を付けたい［印刷権限設定］ 120

複写禁止などのスタンプを付けて印刷したい［スタンプ印刷］ 124

カラー印刷できるユーザーを制限したい［印刷権限設定］. 126

印刷できるユーザーを IP アドレスで制限したい［ネットワーク印刷制限設定］ 130

USB ポートを利用できないようにしたい［USB 印刷制限設定］. 133

ご 注 意

(1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。

(2) 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
最新版の説明書が弊社ホームページからダウンロードできる場合がありますのでご活用ください。
http://casio.jp/ppr/
説明書の改訂に伴い、参照先のページがズレる場合があります。あらかじめご了承ください。

(3) プリンタ本体やプリンタドライバなどのソフトウェアは、機能アップのため変更する場合があります。このため、本書に記載の画面表示例や操作手順が実際の製品と異なる場合があります。

(4) 本書に掲載のWindows画面表示は、特に指定がない限りWindows XP環境で、GE5000の画面を例に説明しています。OS環境やプリンタの機種により画面デザインは異なります。あらかじめご了承ください。

(5) 本書の手順はワードパッドから印刷する場合を例にしています。ご使用のアプリケーションによって、一部の手順が異なる場合があります。

(6) 「Microsoft」「Windows」は米国Microsoft corporationの米国ならびに他の国における登録商標です。

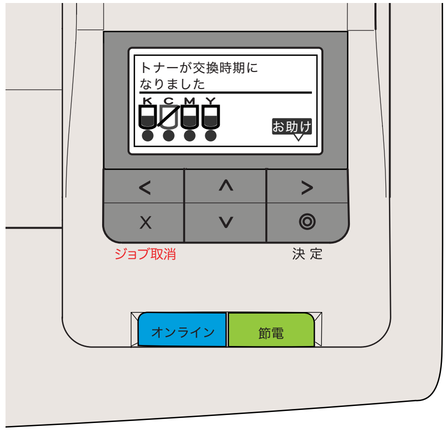
(7) その他の社名、商品名およびソフトウェア名は、一般に各社の商標または登録商標です。

便利な使い方編

この編では、写真を高画質で印刷する方法、不定形サイズ、封筒／はがきなど特殊な用紙への印刷方法、大きな印刷物の作成方法など、知っていると便利な操作について説明しています。

カラートナーがなくなったのでモノクロで印刷したい［お助けボタン］

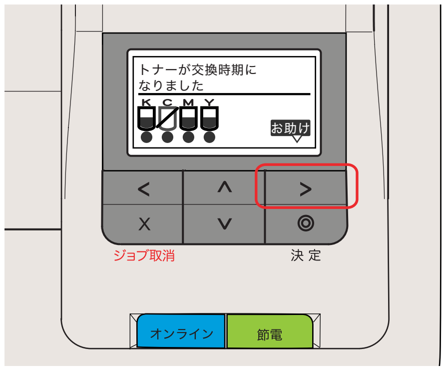
印刷中にカラートナーがなくなってもモノクロで印刷できます。カラートナーを交換するまで継続してモノクロ印刷するように設定することもできます。図の例ではシアンのトナーがなくなって印刷が止まっています。



概要

● 操作パネルの>（お助け）ボタンを押して、「モノクロで印刷」を指定し、以降もモノクロ印刷を「継続する」か「継続しない」を設定します。

手順



1. 操作パネルの>（お助け）ボタンを押して、お助け画面を表示します。



2. [∧][∨]ボタンで「モノクロで印刷」を選んで [◎]（決定）ボタンを押します。



3. [∧][∨]ボタンで、以降もモノクロ印刷を「継続する」か「継続しない」を選んで [◎]（決定）ボタンを押すと、残りをモノクロで印刷します。

●「継続する」を選択しておくと、次回以降の印刷もモノクロで印刷します。
●「継続しない」を選択すると、次回以降のカラー印刷も今回同様に、「トナーが交換時期になりました」と表示されて印刷が停止します。

用紙がなくなったので別の給紙口から印刷したい [お助けボタン]

印刷中に用紙がなくなっても別の給紙口から印刷できます。図の例では、カセット１から A4サイズで印刷中に用紙がなくなりました。



概要 ● 操作パネルの [>]（お助け）ボタンを押して別の給紙口を選択して印刷します。

手 順



1. 操作パネルの [>]（お助け）ボタンを押して、お助け画面を表示します。



2. ∧∨ボタンで「給紙口を変更して印刷」を選んで ◎（決定）ボタンを押します。



3. ∧∨ボタンで別の給紙口を選んで ◎（決定）ボタンを押すと、残りの印刷を再開します。
図の例では「カセット２」にA4サイズの用紙が入っていたので「カセット２」を選びました。
※異なる用紙サイズの給紙口からも印刷できますが、印刷が用紙からはみ出したり、用紙が大きすぎたり、両面印刷の場合は表と裏がずれますのでおすすめできません。

印刷待ちの文書を先に印刷したい [割り込み印刷]

オプションのハードディスクが取り付けられていると、現在印刷中の文書を中断して待機中の文書を先に印刷できます。

※この機能を使用するには、別売のハードディスクが必要です。

概要

- プリンタードライバーのイントール後に、「環境設定」タブの「装置構成」でハードディスクを設定しておく必要があります。
  この操作は 1 回だけで、以降は不要です。
  ☞ **装置構成を設定する（ハードディスクの追加）（9 ページ）**
- あらかじめWebインターフェースブラウザーの「印刷設定」で「割り込み印刷」を「有効」に設定しておく必要があります。
  この操作は 1 回だけで、以降は不要です。
  ☞ **割り込み印刷を有効に設定する（11 ページ）**
- プリンターの操作パネルの[>]ボタンを押して割り込み印刷したい文書を選択して印刷します。
  ☞ **印刷待ちの文書を先に印刷する（14 ページ）**

準 備

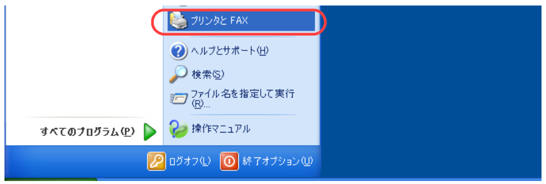
●あらかじめ各製品のマニュアルをご覧いただきハードディスクを取り付けてください。

手 順

装置構成を設定する（ハードディスクの追加）

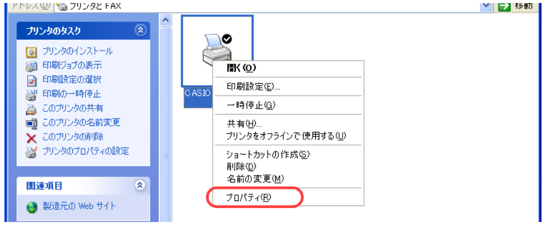
※「環境設定」タブは、アプリケーション側からは表示できません。必ず、OSの「プリンタとFAX」フォルダーから操作してください。

※「ハードディスク」が既に「装着済」に表示されている場合、この操作は不要です。

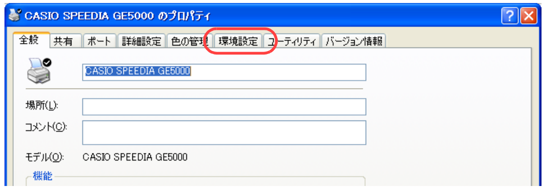


1. 「スタート」メニューの「プリンタとFAX」を選択して「プリンタとFAX」フォルダーを開きます。

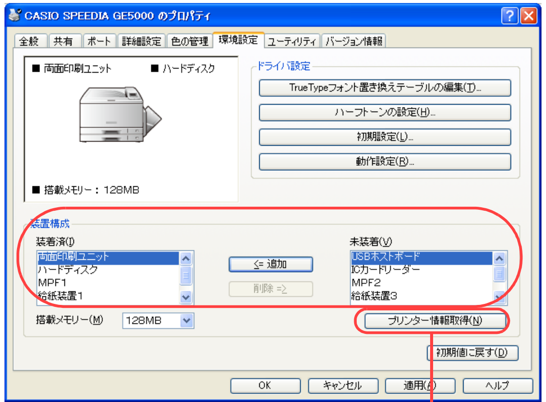
●Windows 2000の場合は、「スタート」メニューの「設定」から「プリンタ」を開きます。



2. 「CASIO SPEEDIA GE5000」を右クリックし、「プロパティ」を選択します。



3. 「環境設定」タブをクリックします。



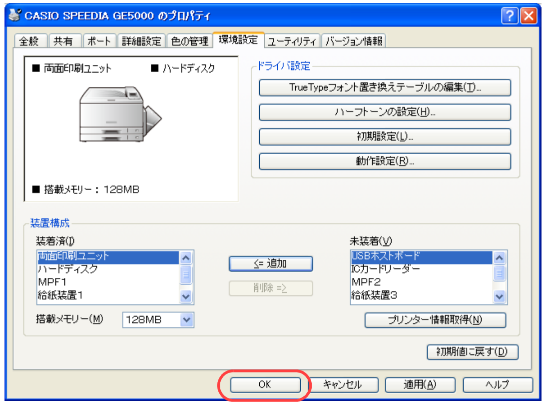
「プリンター情報取得」ボタン

4. 「装置構成」の「未装着」に表示されている「ハードディスク」を選択し、「追加」ボタンをクリックします。

●「ハードディスク」が「装着済」に表示されます。

●「プリンター情報取得」ボタン

- TCP/IPネットワーク接続で、印刷ポートに「Standard TCP/IP Port」を使用している場合、このボタンをクリックするとプリンターの装置構成を自動的に取得できます。
- USB接続の場合、コンピューターのUSBボード設定、USBハブとの相性、ケーブル長などにより、プリンターの装置構成を自動的に取得できないことがあります。
  この場合は、「プリンター情報取得」ボタンがグレーになりますので、プリンターの装置構成に合わせ、上記（手順４）の操作で装置構成を設定してください。



5. 「OK」ボタンをクリックします。

割り込み印刷を有効に設定する

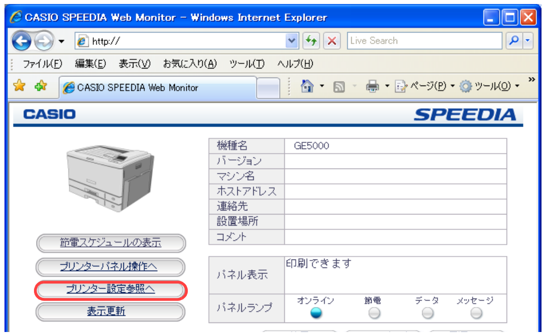
※ 割り込み印刷」がすでに「有効」に設定されている場合、この操作は不要です。



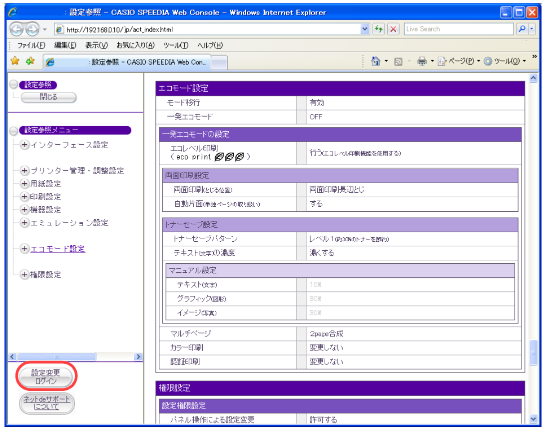
（例） IPアドレスが192.168.0.10の場合

1. Webブラウザーを起動します。

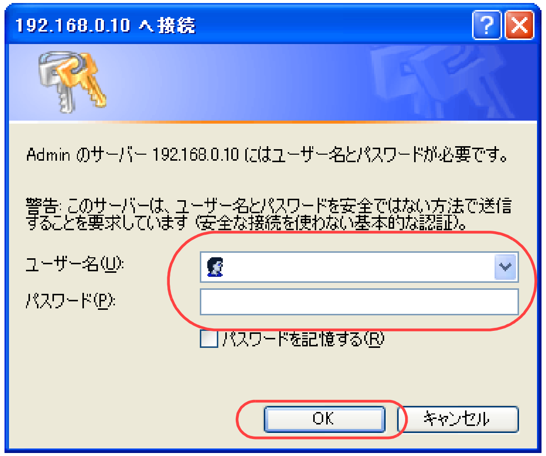
2. アドレス欄にプリンターのIPアドレスを入力します。
●プリンターに接続され、Top画面にプリンターの動作状態が表示されます。



3. 「プリンター設定参照へ」ボタンをクリックします。

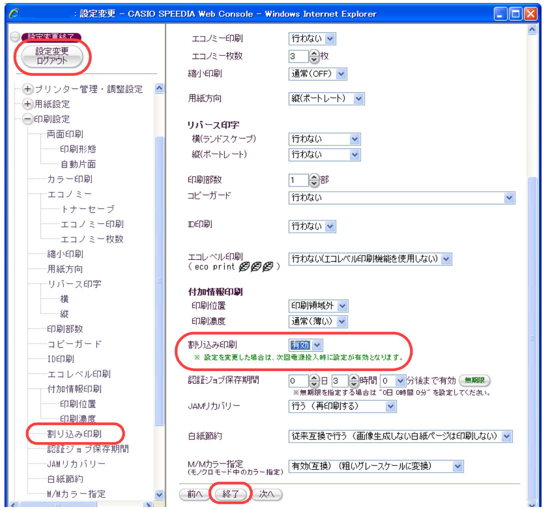


4. 「設定変更ログイン」ボタンをクリックします。



5. ログイン画面が表示された場合は、設定権限者登録で登録されているユーザー名とパスワードを入力し、「OK」ボタンをクリックします。

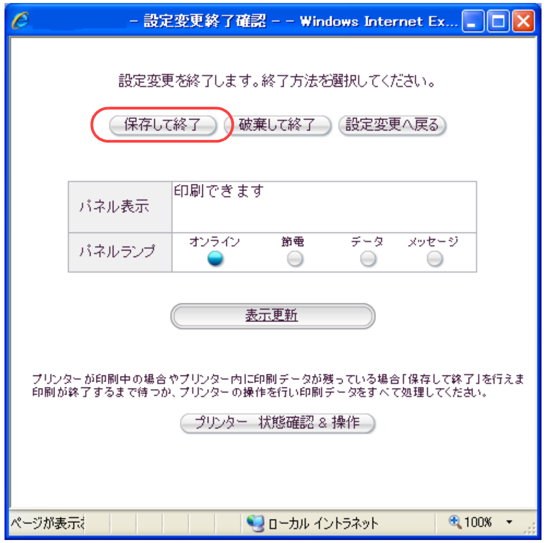
●ログイン画面は、Webブラウザーの起動後に１回だけ表示されます。
●工場出荷時デフォルトでは、次のように設定されています。
　ユーザー名：guest
　パスワード：（パスワードなし）
●工場出荷時の状態でお使いいただくと、プリンターへアクセスできる多くのユーザーが設定変更を行うことができ、印刷結果に思わぬ影響を及ぼすことがあります。
　設定権限者登録でプリンターの管理者を登録した後は、「guest」ユーザーは設定変更ができないように、権限を変更しておくことをおすすめします。



6. 「印刷設定」の「＋」ボタンをクリックして、「割り込み印刷」クリックします。

7. 「割り込み印刷」のプルダウンメニューを「有効」に設定します。

8. 「設定変更ログアウト」ボタンまたは「終了」ボタンをクリックします。

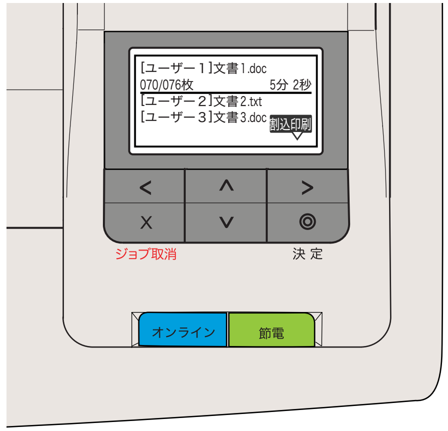


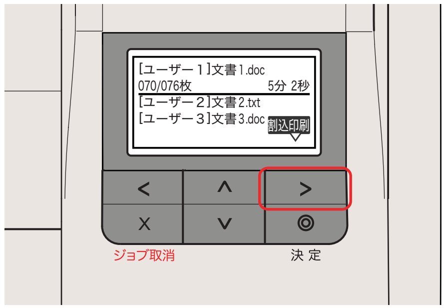
9. 「保存して終了」ボタンをクリックします。

印刷待ちの文書を先に印刷する

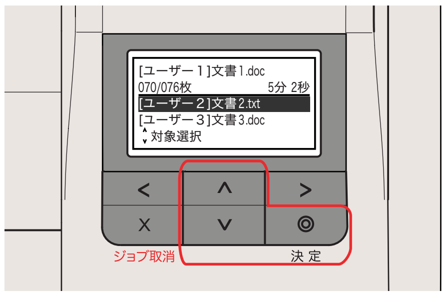
図の例では「ユーザー１」が印刷中で、「ユーザー２」と「ユーザー３」の文書が順番待ちで待機している状態です。

※ ここでは「ユーザー１」の印刷を中断して、「ユーザー２」の文書を先に印刷する場合を例に説明します。

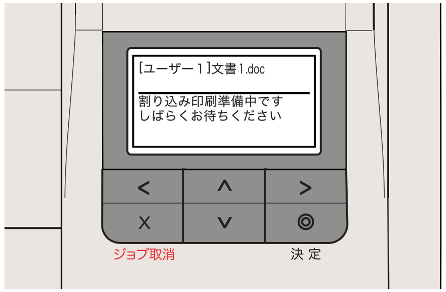




1. 操作パネルの［＞］（割り込み印刷）ボタンを押して、「ユーザー１」の印刷を中断します。

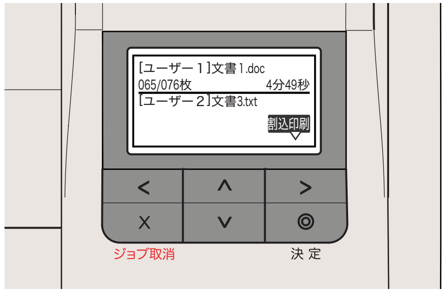


2. 「割り込み印刷」選択画面が表示されたら［∧］［∨］ボタンで先に印刷したい「ユーザー２」を選択し、［◎］（決定）ボタンを押します。



3. 「ユーザー２」の文書が印刷されます。

●印刷データの切り換えに時間がかかる場合がありますのでしばらくお待ちください。



4. 「ユーザー２」の文書が終了すると、「ユーザー１」の文書の続きから印刷を再開します。

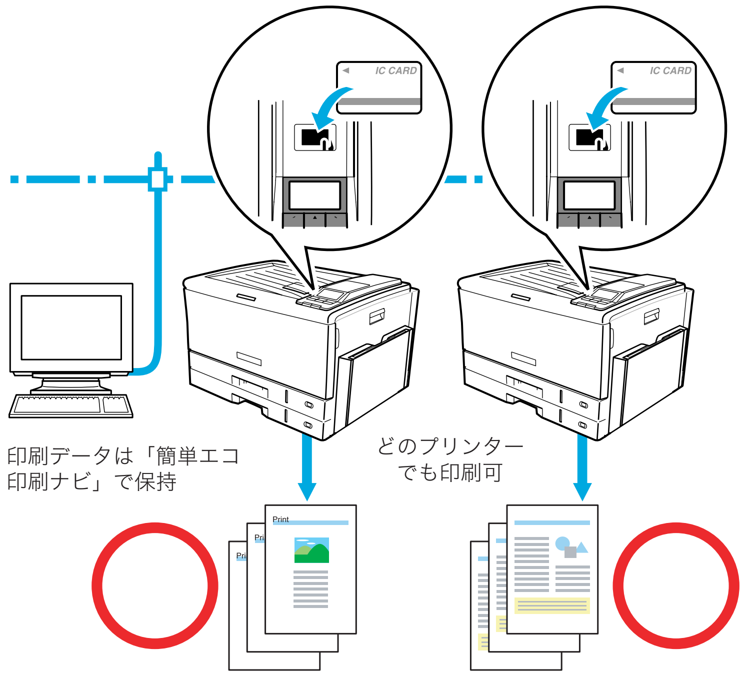
●同様の手順を繰り返して、「ユーザー３」の文書を先に印刷することもできます。

すきなプリンターから印刷したい [タッチdeプリント]

ICカードリーダーを取り付けたプリンターが２台以上あれば、「タッチdeプリント」機能を利用してすきなプリンターから印刷できます。

※ 詳しくは 簡単エコ印刷ナビ ソフトウェアマニュアルをご覧ください。

※ この機能を使用するには、別売のICカードリーダーとUSBホストボードが必要です。



概要

- プリンターにUSBホストボードとICカードリーダーを取り付けます。
  各製品のマニュアルをご覧ください。
- プリンタードライバーのイントール後に、「環境設定」タブの「装置構成」でUSBホストボードとICカードリーダーを設定しておく必要があります。この操作は１回だけで、以降は不要です。
  装置構成を設定する（ハードディスク、USBホストボード、ICカードリーダーの追加）（103 ページ）
- 「簡単エコ印刷」プリンターに印刷します。
- 「タッチdeプリント」プリンターを選択して「タッチdeプリント」ボタンをクリックすると印刷データがタスクトレイにアイコンで表示されます。
- 実際に印刷をするときは、ICカードリーダーにICカードをかざします。

※ ここではプリンター活用ガイド（本書）を「タッチdeプリント」機能で印刷する方法を例に説明します。

＜使用できるICカードの種類と変更方法＞

認証用カードはFelicaやMifareなどのICカードなどや、携帯電話などのRFIDデバイスが使用できます。
出荷時はFericaに設定されています。その他のICカードに変更する場合は、プリンターの操作パネルで オンライン（オンライン）ボタンを押して、「機能設定メニュー」→「機器設定」→「ICカードの種類」で希望のICカードを選択して、◎（決定）ボタンを押します。オンライン（オンライン）ボタンを押して通常表示に戻ったら、プリンターの電源スイッチを OFF → ON してください。

＊ Fericaはソニー株式会社の登録商標です。
＊ MifareはNXP Semiconductorsの登録商標です。

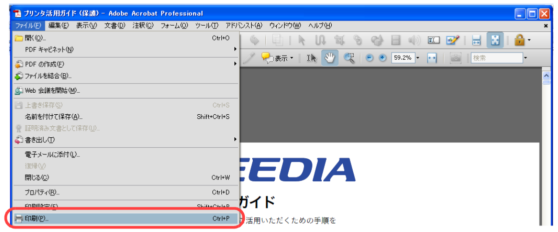
準 備

●あらかじめ各製品のマニュアルをご覧いただき、USBホストボードとICカードリーダーを取り付けてください。
●プリンタードライバーの「環境設定」タブ画面で「装置構成」に「USBホストボード」「ICカードリーダー」を装着済み側に追加してください。詳しくは ☞ 装置構成を設定する（ハードディスク、USB ホストボード、IC カードリーダーの追加）（103 ページ）をご覧ください。ただしハードディスクの追加は不要です。

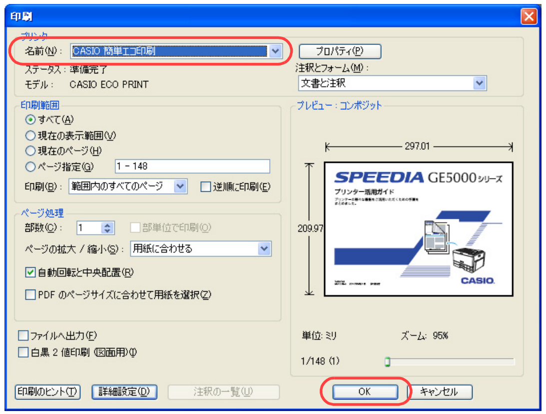
手 順

「簡単エコ印刷」プリンターに印刷する

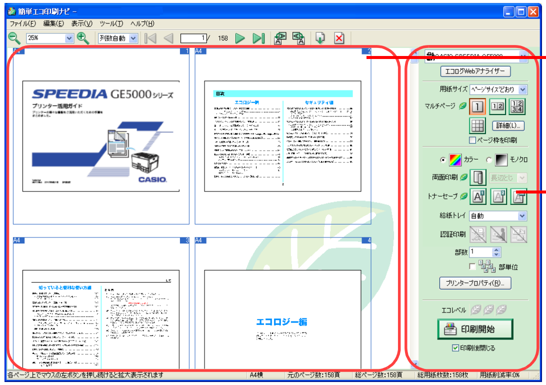
※「簡単エコ印刷」プリンターがインストールされていない場合は、☞ 簡単エコ印刷ナビ ソフトウェアマニュアルを参照してインストールしてください。



1. 「ファイル」メニューの「印刷」を選択します。



2. 「CASIO 簡単エコ印刷」プリンターを選択して「OK」ボタンをクリックします。
●インストール時に「簡単エコ印刷」を通常使うプリンターに設定できます。



3. しばらく待つと「簡単エコ印刷」編集画面が開きます。

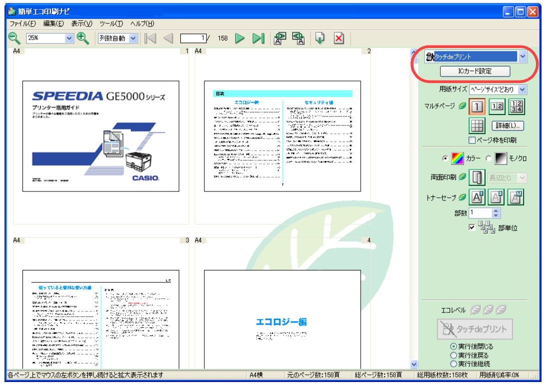
ドキュメントビュー

印刷結果がプレビュー表示されます。設定を変更すると、どのような印刷結果になるかを印刷する前に確認できます。

作業ウィンドウ

各種設定をクリックするだけで簡単に印刷設定を変更できます。

●ドキュメントビューに表示されているページの向きが違うときは ボタンをクリックして向きを変えてください。

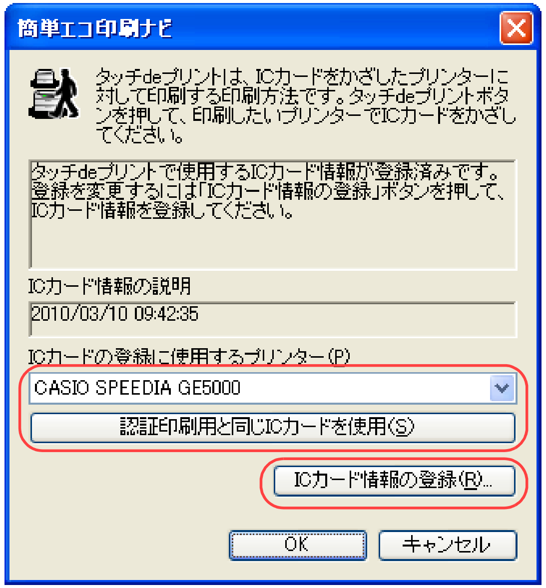


4. プリンター選択プルダウンメニューで「タッチ de プリント」を選択し、「IC カード設定」ボタンをクリックします。

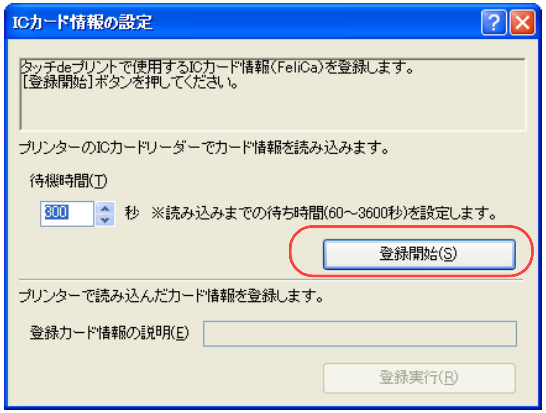
●「タッチdeプリント」で印刷できるプリンターには、 アイコンが表示されています。

●すでに「タッチdeプリント」に「ICカード情報」を登録済みで、今回も同じICカードを使用する場合は、「ICカード設定」は不要です。手順１０に進んでください。

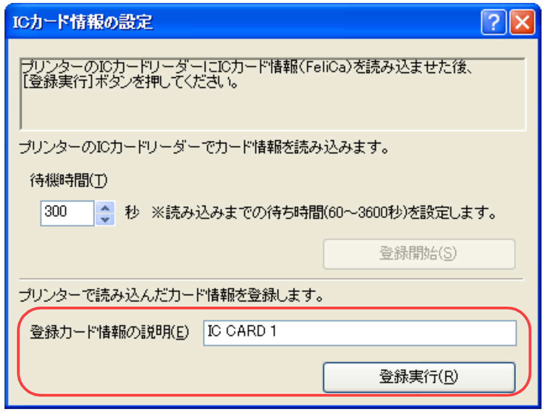
※ 図の例ではICカード情報が登録されていないので、「タッチdeプリント」ボタンがクリックできない状態です。



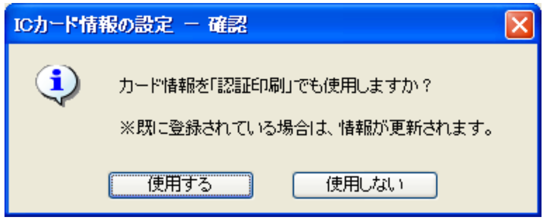
5. 「IC カードの登録に使用するプリンター」を選択して、「IC カード情報の登録」ボタンをクリックします。
●すでに認証印刷用のICカードを登録済みで、同じICカードをタッチdeプリントにも使用する場合は「認証印刷用と同じICカードを使用する」ボタンをクリックして手順 9 に進みます。



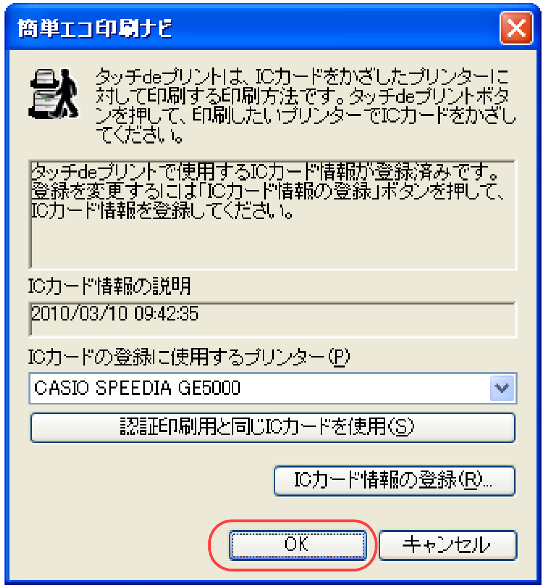
6. 「IC カード情報の設定」画面が表示されたら「登録開始」ボタンをクリックし、プリンターの IC カードリーダーからICカードを読み込みます。
●プリンターが IC カードを読み取り可能になると、表示パネルに「カードをかざしてください」と表示されます。



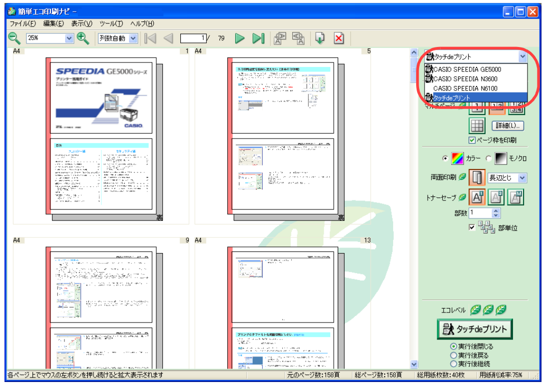
7. 「登録カード情報の説明」に任意のカードの説明を入力して、「登録実行」ボタンをクリックします。



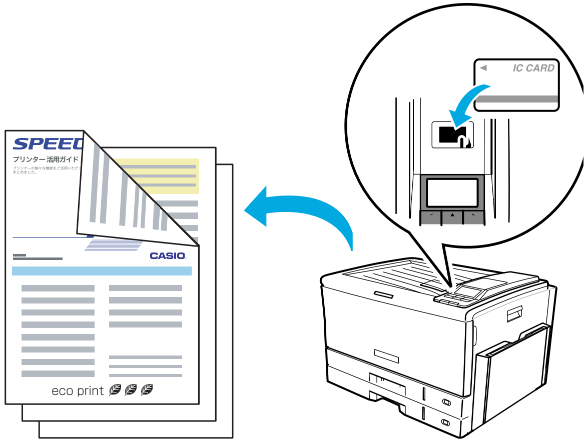
8. 「ICカード情報の設定－確認」画面で、「認証印刷」でも同じICカードを使用する場合は「使用する」ボタンをクリックし、別のICカードで使い分けたい場合は「使用しない」ボタンをクリックします。



9. 図の画面に戻ったら「OK」ボタンをクリックしてICカード情報の登録は完了です。







10.「タッチdeプリント」ボタンをクリックすると、タスクトレイに アイコンが表示されて、印刷データ送信待ちの状態になります。印刷したいプリンターにICカードを読み込ませると、そのプリンターに印刷データの送信を始めます。

●印刷をキャンセルしたいときはタスクトレイの アイコンを右クリックして「キャンセル」を指定します。

※「タッチ de プリント」が利用できるプリンターには、プリンター選択プルダウンメニューに アイコンが表示されています。

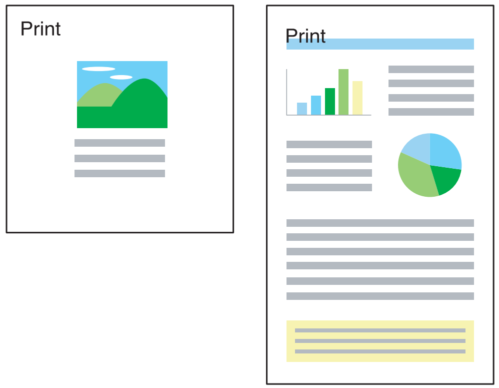
不定形サイズの用紙に印刷したい [ユーザー定義用紙サイズ]

不定型サイズの用紙に印刷するように設定できます。ここでは、一時的に設定を不定形サイズに変更して印刷する操作を説明します。

※ 常に不定形サイズに印刷する場合は、☞ **不定形サイズを登録しておく［ユーザー定義用紙サイズ］（27 ページ）**を参照して、Webブラウザーまたはプリンターの操作パネルで、ユーザー定義用紙を登録してください。

※ 不定形サイズとは、長辺の長さが432mm以下の用紙を指します。432mmより長い用紙は「長尺紙」と呼んで区別しています。長尺紙に印刷したい場合は、☞ **長尺紙に印刷したい［長尺紙］（41 ページ）**をご覧ください。

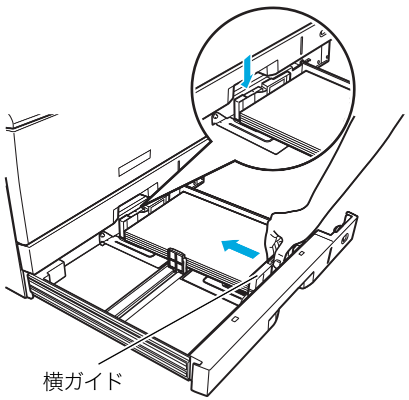
不定形サイズに印刷



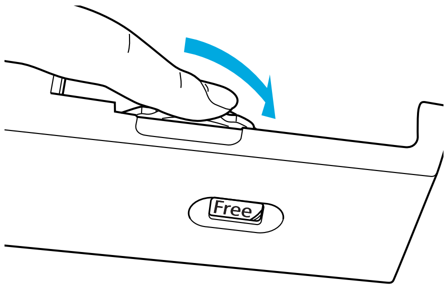
概要 ● プリンターのプロパティで「ユーザー定義用紙」を設定します。

※ ここでは、ワードパッドから印刷する手順を例にして印刷の操作を説明します。他のアプリケーションをお使いの場合は、説明を適宜読み替えてください。

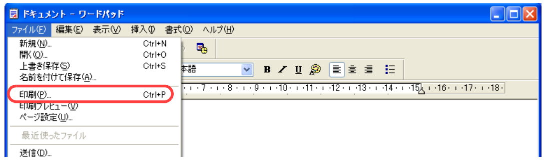
手 順



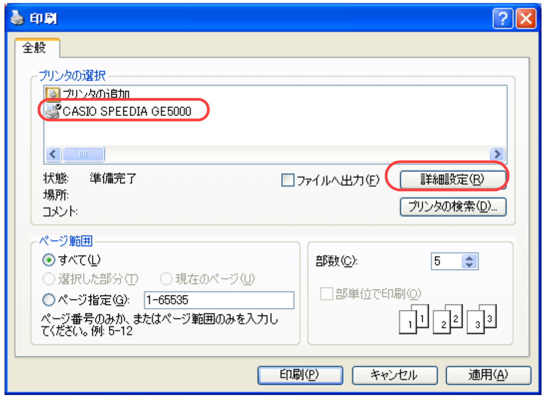
1. 用紙をそろえ、印刷する面を上向きにしてカセットに入れます。横ガイドと後ろガイドを用紙に軽く当たる位置に固定します。



2. 用紙サイズダイヤルを「Free」に合わせて、ペーパーカセットをプリンターに奥までゆっくり差し込みます。

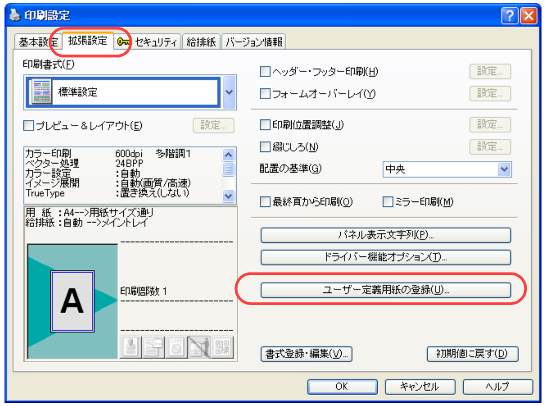


3. 「ファイル」メニューの「印刷」を選択します。

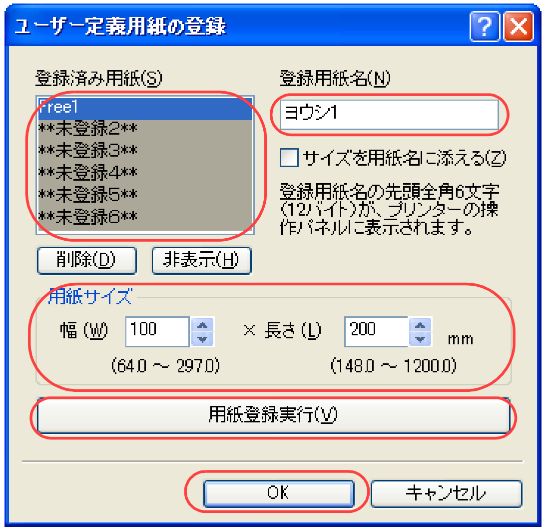


4. 「プリンタの選択」で「CASIO SPEEDIA GE5000」を選択し、「詳細設定」ボタンをクリックします。

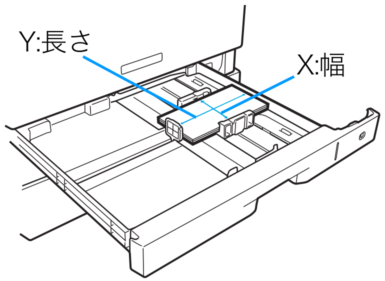
●「印刷設定」ダイアログボックスが表示されます。



5. 次の手順で、「ユーザー定義サイズの登録」ダイアログボックスを表示します。
   ①「拡張設定」タブをクリックします。
   ②「ユーザー定義用紙サイズの登録」ボタンをクリックします。



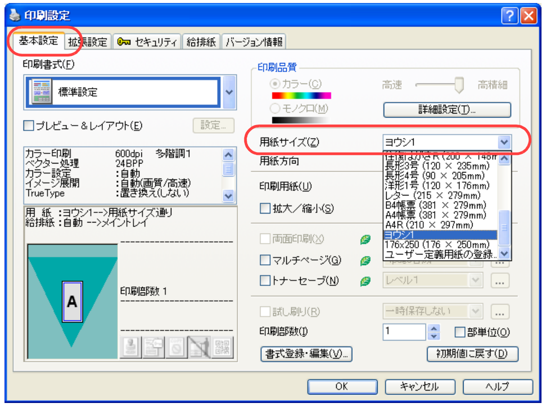
6. 次の手順で、ユーザー定義サイズを登録します。
   （例）100mm×200mmの用紙を登録する場合
   ①「登録済み用紙」から「**未登録1**」を選択します。
   ②「登録用紙の名前」に用紙名を入力します。
   ③「用紙サイズ」の「幅」と「長さ」に、用紙サイズを入力します。



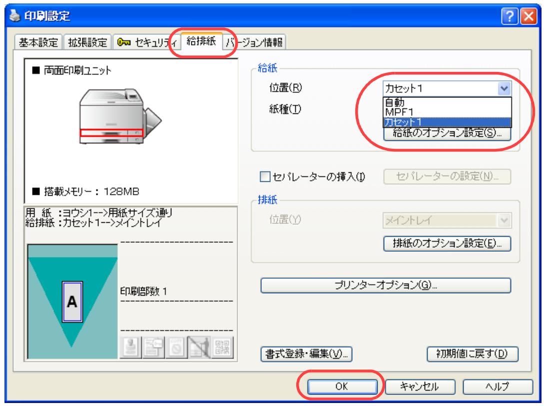
X......................用紙の幅です。
プリンターの用紙給紙方向（用紙が進む方向）に対し、垂直方向の長さです。

Y......................用紙の長さです。
プリンターの用紙給紙方向（用紙が進む方向）に対し、水平方向の長さです。

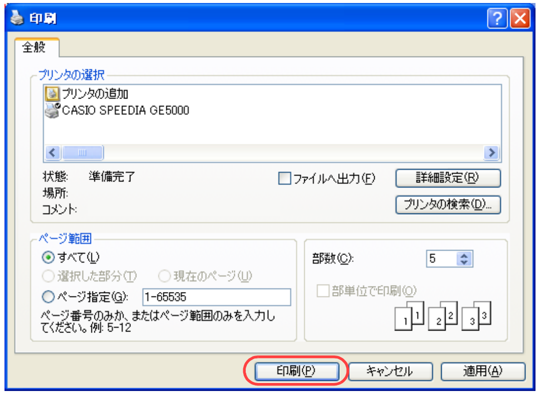
   ④「用紙登録実行」ボタンをクリックします。
   ⑤「OK」ボタンをクリックします。



7. 「基本設定」タブをクリックし、「用紙サイズ」に手順６で登録した用紙名が表示されていることを確認します。



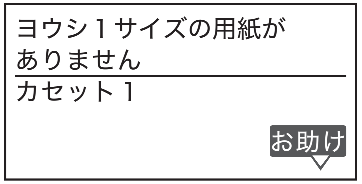
8. 「給排紙」タブをクリックし、「位置」から用紙をセットした給紙口を選択して「OK」ボタンをクリックします。



9. 「印刷」ボタンをクリックします。

●プリンターの表示パネルに用紙交換のメッセージが表示されます。

＜表示例＞



10. 設定された用紙がカセットにセットされていることを確認し、◎（決定）ボタンを押します。

●次回も同じ用紙に印刷する場合は、手順９のメッセージは表示されません。

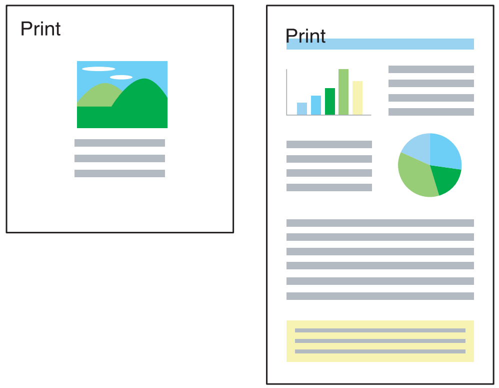
不定形サイズを登録しておく［ユーザー定義用紙サイズ］

常に決まった不定形サイズの用紙を給紙口にセットして印刷する場合は、あらかじめプリンターの給紙口に不定形サイズを登録しておくことができます。

※ ここでは、常に不定形サイズに印刷する場合の操作を説明します。
一時的に不定形サイズに印刷する場合は、☞ 不定形サイズの用紙に印刷したい［ユーザー定義用紙サイズ］（22 ページ）をご覧ください。

※ 不定形サイズとは、長辺の長さが432mm以下の用紙を指します。432mmより長い用紙は「長尺紙」と呼んで区別しています。長尺紙に印刷したい場合は、☞ 長尺紙に印刷したい［長尺紙］（41 ページ）をご覧ください。

不定形サイズに印刷

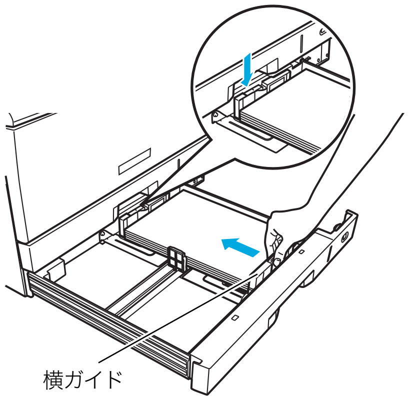


概要

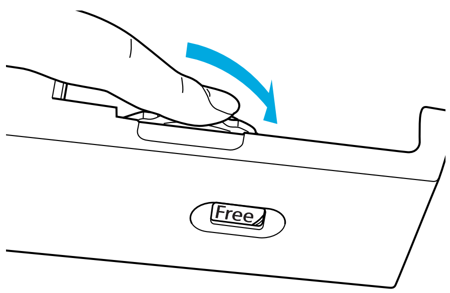
● Webブラウザーから「給紙設定／用紙設定」を開き、「ユーザー定義用紙」を設定します。
☞ Webブラウザーでユーザー定義用紙を設定する（28 ページ）

● プリンターの操作パネルで「ユーザー定義用紙」を設定することもできます。
詳しくは ☞ ユーザーズマニュアル 設定メニュー編をご覧ください。

手順



1. 用紙をそろえ、印刷する面を上向きにしてカセットに入れます。横ガイドと後ろガイドを用紙に軽く当たる位置に固定します。



2. 用紙サイズダイヤルを「Free」に合わせて、ペーパーカセットをプリンターに奥までゆっくり差し込みます。

Webブラウザーでユーザー定義用紙を設定する

Webブラウザーで、ユーザー定義用紙サイズを設定します。

※ 使用できるWebブラウザーは次のとおりです。
- Mifcrosoft Internet Explorer 6.0 ServicePack1以上
- Mozilla Firefox 1.5以上

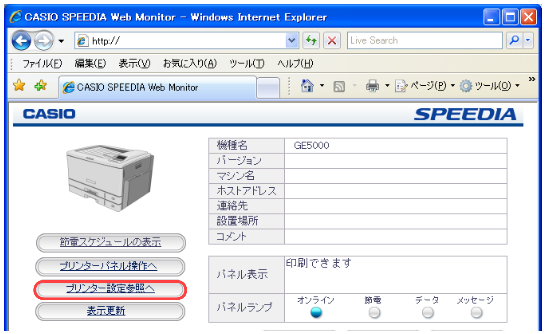
※ 詳しくは ☞ **ユーザーズマニュアル Web設定編**をご覧ください。



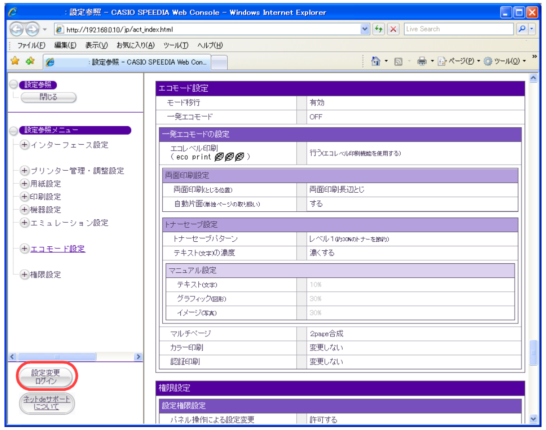
（例） IPアドレスが192.168.0.10の場合

3. Webブラウザーを起動します。

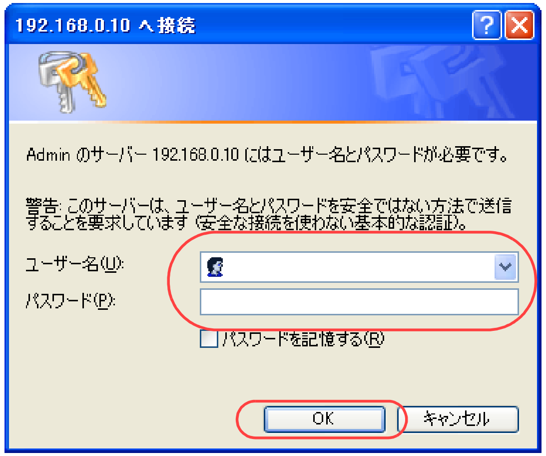
4. アドレス欄にプリンターのIPアドレスを入力します。
●プリンターに接続され、Top画面にプリンターの動作状態が表示されます。



5. 「プリンター設定参照へ」ボタンをクリックします。

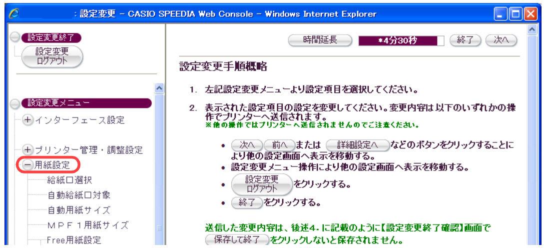


6. 「設定変更ログイン」ボタンをクリックします。

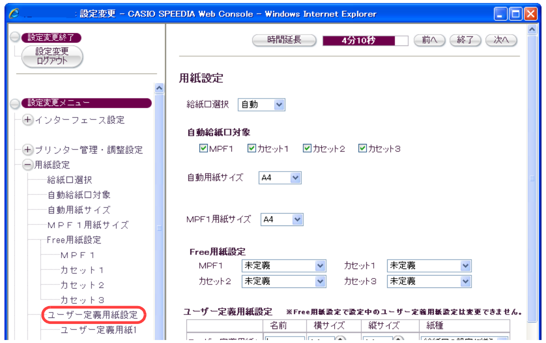


7. ログイン画面が表示された場合は、設定権限者登録で登録されているユーザー名とパスワードを入力し、「OK」ボタンをクリックします。

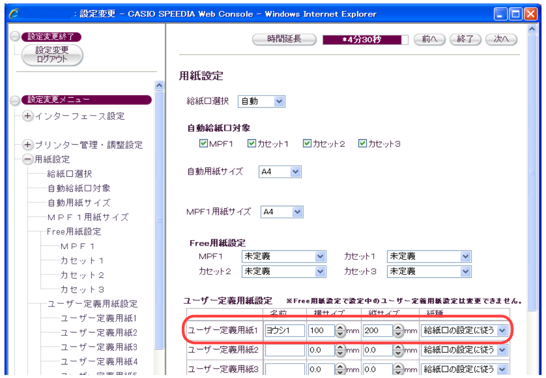
●ログイン画面は、Webブラウザーの起動後に 1 回だけ表示されます。
●工場出荷時デフォルトでは、次のように設定されています。
ユーザー名：guest
パスワード：（パスワードなし）
●工場出荷時の状態でお使いいただくと、プリンターへアクセスできる多くのユーザーが設定変更を行うことができ、印刷結果に思わぬ影響を及ぼすことがあります。
設定権限者登録でプリンターの管理者を登録した後は、「guest」ユーザーは設定変更ができないように、権限を変更しておくことをおすすめします。



8. 「用紙設定」の「＋」ボタンをクリックします。



9. 「ユーザー定義用紙設定」をクリックします。



10. 次の手順でユーザー定義用紙を設定します。

①「ユーザー定義用紙」の「名前」に用紙名を入力します。
（例）ヨウシ1
●用紙名は、6文字まで入力できます。

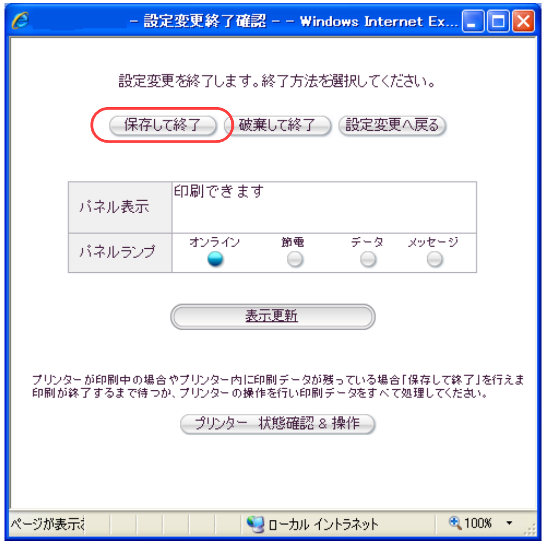
②「横サイズ」、「縦サイズ」にそれぞれサイズを入力します。
（例）横サイズ：100.0mm、縦サイズ：200.0mm



11.「Free用紙設定」の、不定形サイズの用紙をセットした給紙口に手順10のユーザー定義用紙を設定します。

（例）カセット1（本体上段カセット）に不定形用紙をセットした場合

12.「設定変更ログアウト」ボタン、または「終了」ボタンをクリックします。



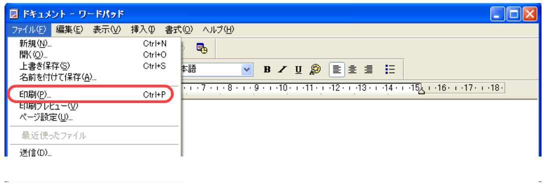
13.「保存して終了」ボタンをクリックします。

●変更した設定内容がプリンターに反映されます。

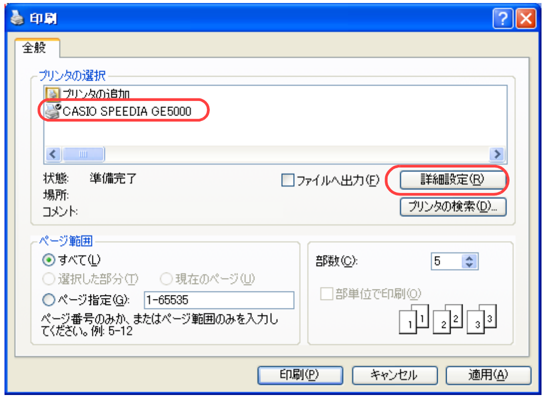
●不定形サイズの用紙に印刷する操作については、☞ **実際に印刷するには（32 ページ）**をご覧ください。

実際に印刷するには

ユーザー定義サイズの登録が終了したら、次のように操作します。

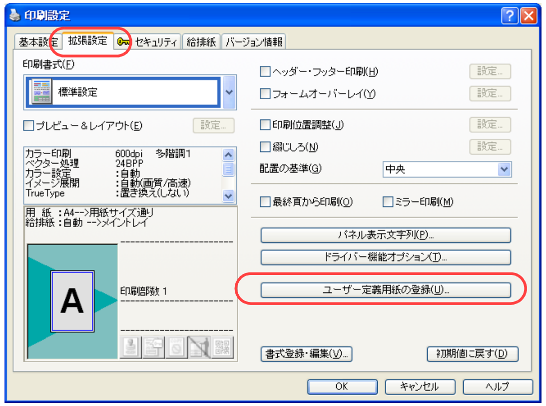


1. 「ファイル」メニューの「印刷」を選択します。



2. 「プリンタの選択」で「CASIO SPEEDIA GE5000」を選択し、「詳細設定」ボタンをクリックします。

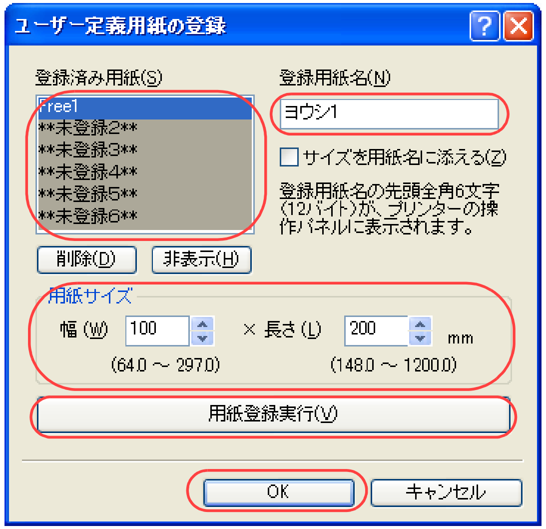
●「印刷設定」ダイアログボックスが表示されます。



3. 次の手順で、「ユーザー定義サイズの登録」ダイアログボックスを表示します。

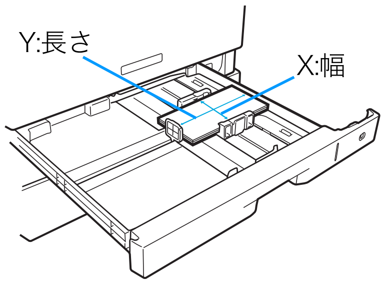
①「拡張設定」タブをクリックします。

②「ユーザー定義用紙サイズの登録」ボタンをクリックします。



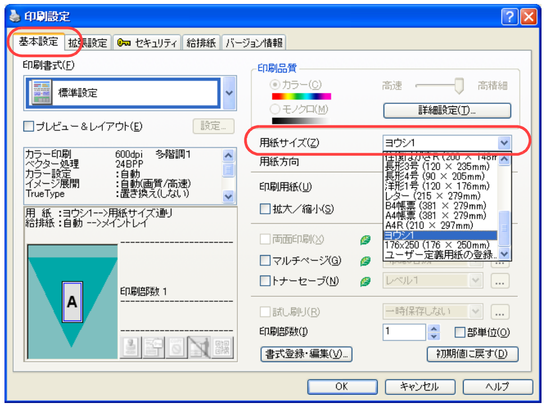
4. 次の手順で、ユーザー定義サイズを登録します。
（例）100mm×200mmの用紙を登録する場合

①「登録済み用紙」から「**未登録1**」を選択します。
②「登録用紙の名前」に用紙名を入力します。
③「用紙サイズ」の「幅」と「長さ」に、用紙サイズを入力します。

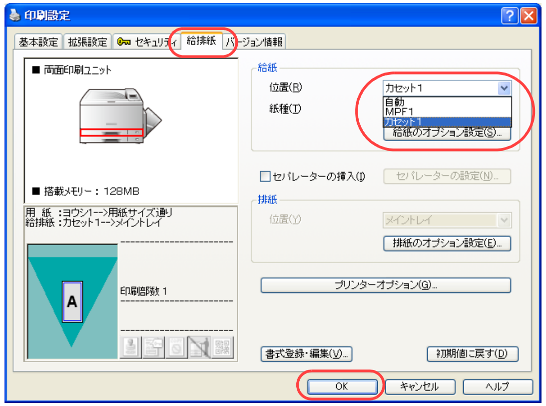


X……………用紙の幅です。
プリンターの用紙給紙方向(用紙が進む方向)に対し、垂直方向の長さです。
Y……………用紙の長さです。
プリンターの用紙給紙方向(用紙が進む方向)に対し、水平方向の長さです。

④「用紙登録実行」ボタンをクリックします。
⑤「OK」ボタンをクリックします。

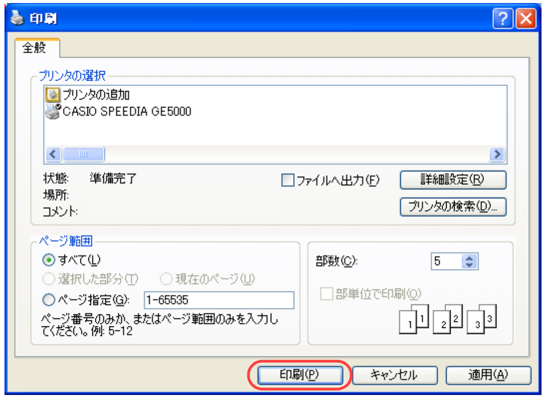


5. 「基本設定」タブをクリックし、「用紙サイズ」に手順４で登録した用紙名が表示されていることを確認します。



6. 「給排紙」タブをクリックし、「位置」から用紙をセットした給紙口を選択して「OK」ボタンをクリックします。

●プリンターに設定した用紙名（手順10「ヨウシ1」）とプリンタードライバーで登録した用紙名（手順４「ヨウシ1」）が同じ場合は「位置」の指定は「自動」のままで印刷できます。



7. 「印刷」ボタンをクリックします。
プリンターに設定されている用紙とプリンタードライバーで設定した用紙が一致していれば印刷を開始します。

●プリンターに設定されている用紙とプリンタードライバーで設定した用紙が異なると、表示パネルに用紙交換のメッセージが表示されます。
<表示例>

ヨウシ１サイズの用紙が
ありません
カセット１
お助け

封筒やはがきに印刷したい ［封筒・はがき］

本プリンターでは、封筒や官製はがきに印刷できます。
印刷できる封筒やはがきは、次のとおりです。

・封筒
　長形３号　（120×235mm）
　長形４号　（ 90×205mm）
　洋形１号　（120×176mm）
・官製はがき
　官製はがき、往復はがき

注意

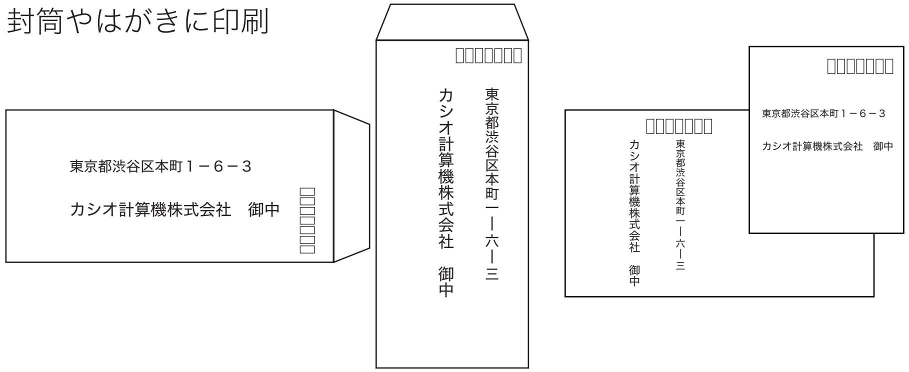
※ 次のようなはがきには印刷できません。
- ・私製はがき
- ・絵はがきのように厚みのあるはがき
- ・絵入りはがきなど、裏映り防止の粉がついているはがき
- ・インクジェットプリンター専用のはがき
- ・一度印刷したはがき
- ・表面加工されたはがき
- ・表面に凸凹があるはがき
- ・中央に折り目のある往復はがき

※ 郵便はがきに印刷する場合は、事前に同じサイズの用紙でテストし、印刷位置などを確認してください。

※ 次のような封筒には印刷できません。
- ・開封口にのりがついている封筒
- ・窓付き、留め金付き、ファスナー付きなどの封筒
- ・箔押し、エンボスなどの表面加工された封筒
- ・大きく反った封筒
- ・二重（裏張りがある封筒）

※ 推奨用紙については、☞ ユーザーズマニュアル 本体編 付録2. 用紙について（138ページ）をご覧ください。

封筒やはがきに印刷



＜再生紙で作られたはがきについて（年賀状やかもめーるなど）＞

再生紙で作られたはがきは、紙粉（用紙の白い粉）などの影響により正しく印刷できない場合があります。そのような場合は、紙粉をはたき落とし反りやバリを取ってご使用ください。
紙粉やバリの付いたはがきを大量に使用すると、画像汚れや故障の原因になる場合があります。

概 要

● 封筒に印刷する場合は、定着ユニットの圧力切り替えレバーを封筒側に切り替えます。

☞ 圧力切り替えレバーを切り替える（封筒に印刷する場合）（36 ページ）

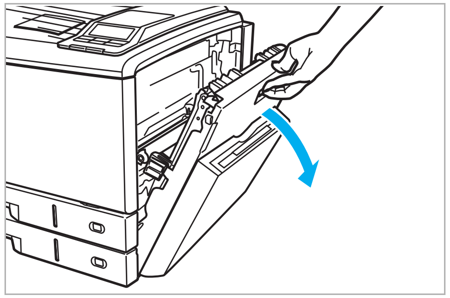
● プリンターのプロパティで、封筒・はがきに適した設定に変更します。

☞ 封筒やはがきに印刷する（38 ページ）

手 順

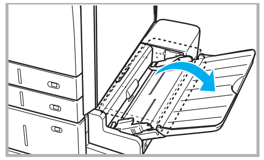
圧力切り替えレバーを切り替える（封筒に印刷する場合）

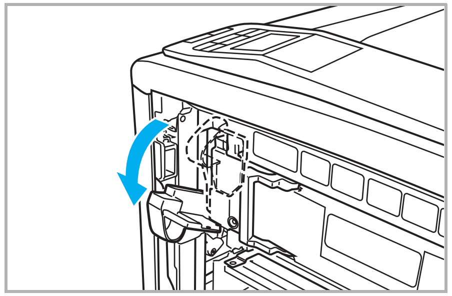
定着ユニットの圧力切り替えレバーを、封筒に切り替えます。



1. サイドカバーを開けます。

●MPF付き拡張ページフィーダ（オプション）をご使用の場合は、MPFトレイを開けてからサイドカバーを開けてください。MPFトレイを閉めたままサイドカバーを開けると、MPFトレイにサイドカバーがあたり、破損の原因になります。





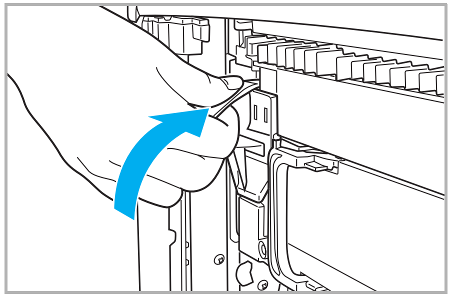
2. 定着解除レバーを下げます。

●定着解除レバーは止まる位置まで確実に下げてください。途中までしか下げずに圧力切り替えレバーを無理に動かすと、レバーが引っ掛かって動かなくなる場合があります。

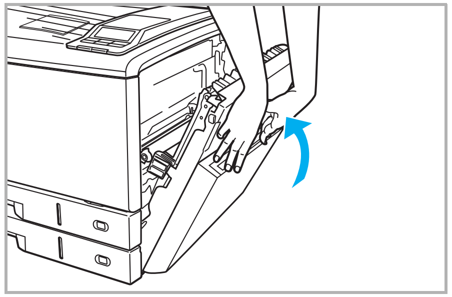


3. 圧力切り替えレバーを封筒（右）側に倒します。

●封筒の印刷が終わったら、圧力切り替えレバーを普通紙（左）側に戻してください。



4. 定着解除レバーを上げます。



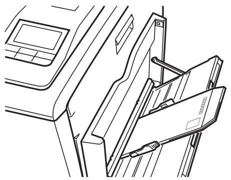
5. サイドカバーを両手でしっかり閉めます。

封筒やはがきに印刷する

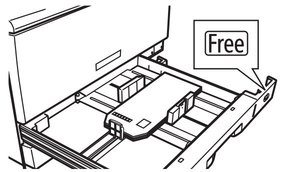
封筒やはがきを、プリンターのカセット1または手差しトレイにセットし、プリンタードライバーの「用紙サイズ」と「紙種」を設定して印刷します。

1. 封筒やはがきを図のようにプリンターにセットします。

< 長形 3 号、4 号 >

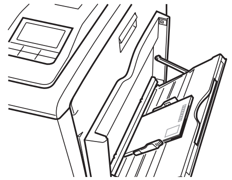


印刷する面を下向きにセット（5 枚以下）

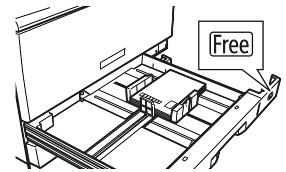


印刷する面を上向きにセット（10 枚以下）
用紙サイズダイヤルを Free にセット

< 通常郵便はがき >

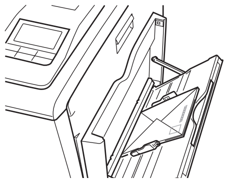


印刷する面を下向きにセット（20 枚以下）

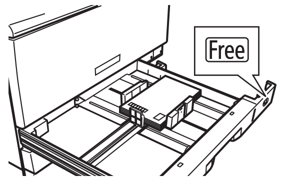


印刷する面を上向きにセット（30 枚以下）
用紙サイズダイヤルを Free にセット

< 洋形 1 号 >

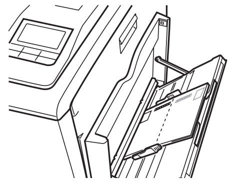


印刷する面を下向きにセット（5 枚以下）

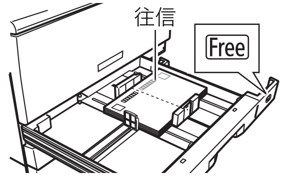


印刷する面を上向きにセット（10 枚以下）
用紙サイズダイヤルを Free にセット

< 往復郵便はがき >



印刷する面を下向きにセット（20 枚以下）

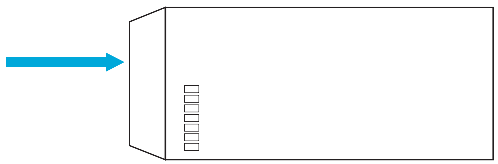


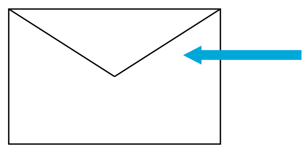
印刷する面を上向きにセット（30 枚以下）
用紙サイズダイヤルを Free にセット

注意

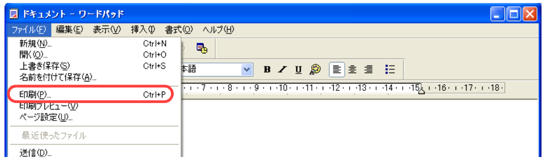
- プリンタードライバーの設定を、セットした用紙と同じサイズに設定して印刷してください。設定が異なると正しく印刷できない場合があります。
- 封筒の裏側には印刷できません。紙詰まりの原因となります。
- 封筒の種類によっては、本体上段カセットにセットすると、シワや紙詰まりが発生しやすいものがあります。このような封筒は手差しで１枚ずつ印刷してください。
- 手差し印刷の場合、長形４号以外の封筒は横送りでセットできます。長形４号の横送りは紙詰まりの原因となります。
- 長形３号／長形４号の場合は開封口を開けて、洋形１号の場合は開封口を閉じてセットします。

開封口を
開いてセット

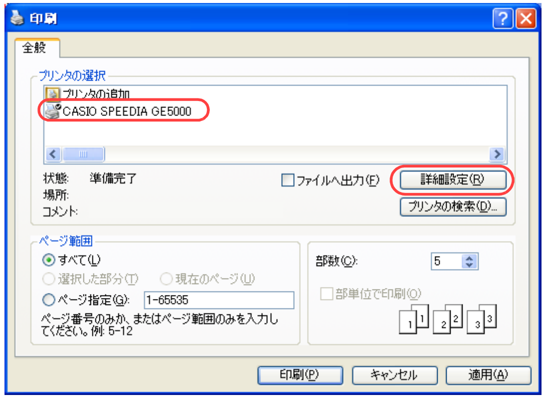




開封口を
閉じてセット

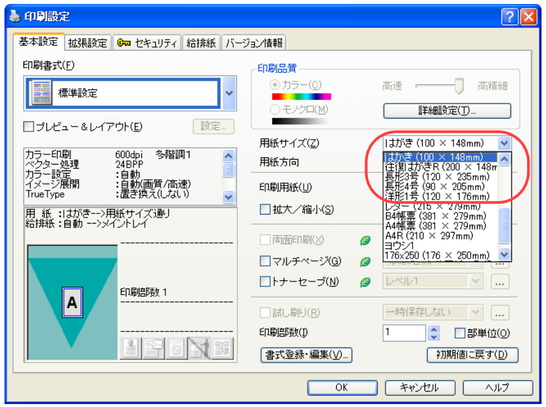


2.「ファイル」メニューの「印刷」を選択します。



3.「プリンタの選択」で「CASIO SPEEDIA GE5000」を選択し、「詳細設定」ボタンをクリックします。

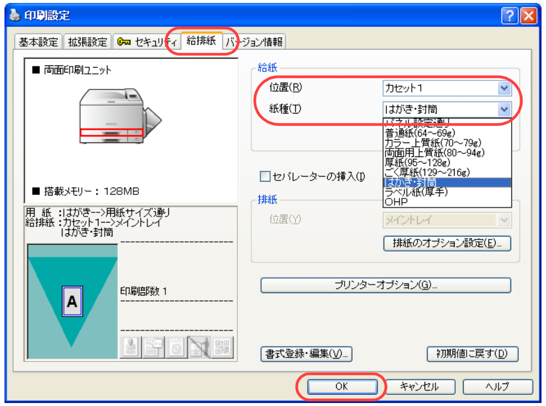
●「印刷設定」ダイアログボックスが表示されます。



4. 封筒やはがきの「用紙サイズ」と「給紙位置」と「紙種」を設定します。

①「用紙サイズ」で、セットした封筒やはがきを選択します。

●封筒の場合は「紙種」が「はがき・封筒」に設定されます。



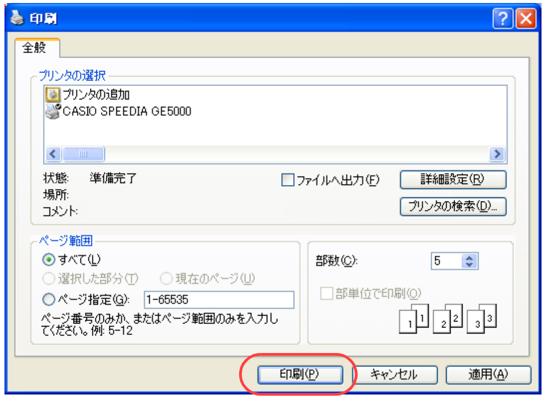
②「給排紙」タブをクリックし、次のように設定します。

●「位置」は封筒やはがきをセットした給紙口を選択します。

●「紙種」は「はがき・封筒」を選択します。

③「OK」ボタンをクリックします。

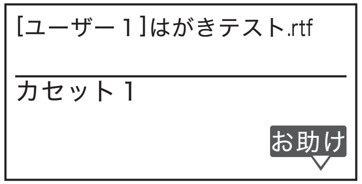
●「紙種」が「はがき・封筒」に設定されます。



5. 「印刷」ボタンをクリックします。

●印刷が開始されます。

●プリンターの表示パネルに図のメッセージが表示されたときは、◎（決定）ボタンを押してください。



長尺紙に印刷したい [長尺紙]

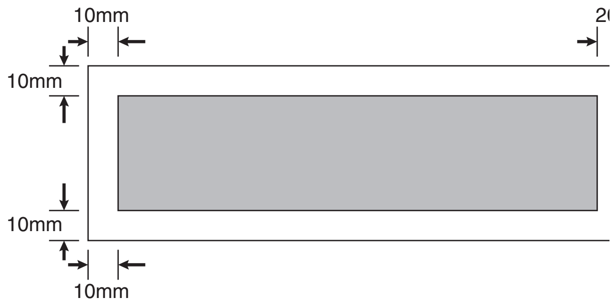
長尺紙（長辺の長さが432mmより長い用紙）に印刷できます。

長尺紙に印刷



注意

- 最大297×1200mmのサイズ、厚さ64～256g/㎡の用紙に印刷できます。
- 裁断が直角でなかったり、裁断面にバリがある用紙は印刷できません。
- アプリケーションで長尺紙のサイズを設定できない場合は印刷できません。また、アプリケーションによっては、サイズを設定できても正しく印刷できない場合があります。
- 長尺紙の印刷は大量のデータを処理するため、プリンターの標準メモリー（128MB）ではメモリー不足となり、印刷速度が極端に遅くなったり、印刷できない場合があります。このような場合、「画面プレビュー優先」を設定すると改善される場合があります。「プレビュー優先」については、☞ **ユーザーズマニュアル プリンタードライバー編**をご覧ください。「画面プレビュー優先」を設定しても状態が改善されない場合は、メモリーを増設すると改善される場合があります。
- 長尺紙は用紙ズレが発生しやすいため、用紙端からの余白を十分とって（右図を参照）印刷してください。
- 印字率が高い（ベタ部分が多い）画像を印刷すると、トナーの供給が追いつかず途中から印刷がかすれることがあります。このような場合、ベタ部分を網掛けにしたり、色を薄くするなどして低い印字率で印刷してください。
- トナーが少ない状態で印字率が高い画像を印刷すると印刷がかすれる場合があります。そのまま印刷を続けるとドラムセットが劣化して、交換しないと画像が回復しなくなる場合があります。印字率が高い画像を連続して印刷するときは、新しいトナーセットに交換して印刷することをおすすめします。



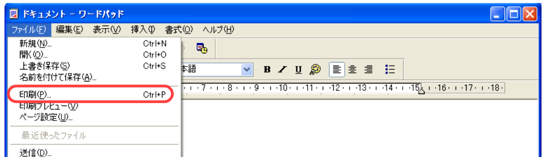
用紙の先端

注意

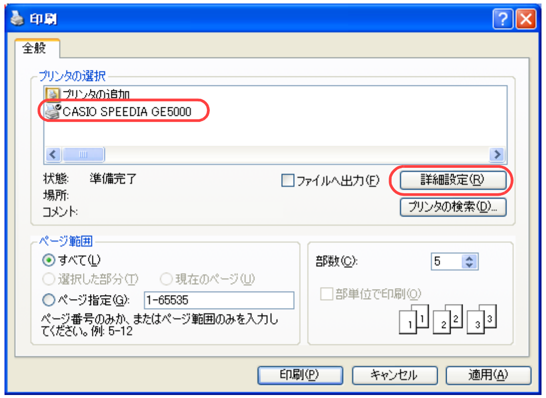
・わずかな斜め送りでも、用紙の後半になるほど大きくずれて紙詰まりすることがあります。まっすぐに給紙するように気をつけて印刷してください。

概要 ●プリンターのプロパティで、長尺紙に適した設定に変更します。

手順

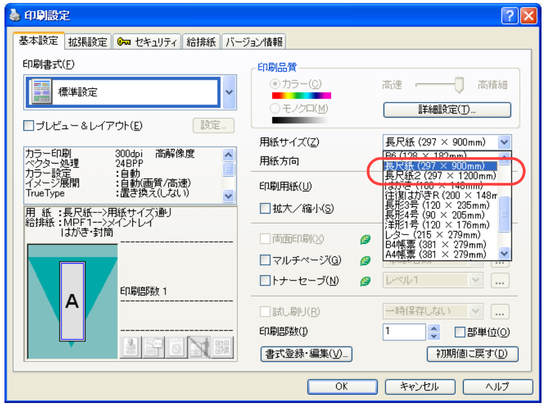


1. 「ファイル」メニューの「印刷」を選択します。



2. 「プリンタの選択」で「CASIO SPEEDIA GE5000」を選択し、「詳細設定」ボタンをクリックします。

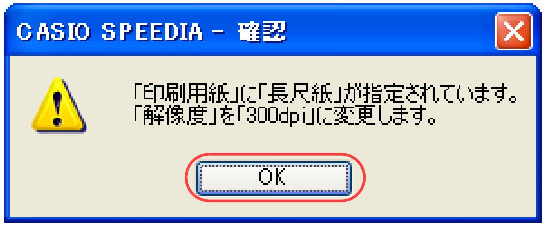
●「印刷設定」ダイアログボックスが表示されます。



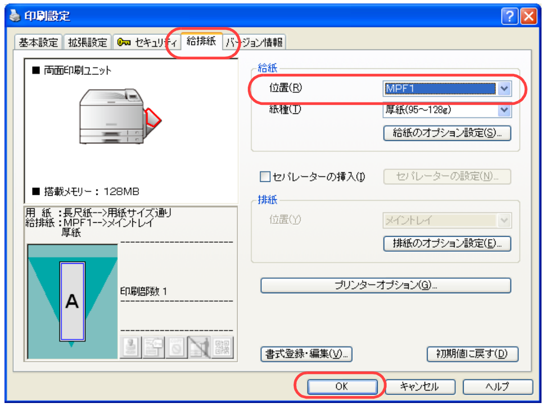
3. 「用紙サイズ」を「長尺紙」に設定し、「給紙位置」を「ＭＰＦ１」に設定します。

①「用紙サイズ」で、セットした用紙に合わせ「長尺紙（297 × 900mm）」または「長尺紙２（297×1200mm）」を選択します。

●「解像度」が自動的に300dpiに設定されます。



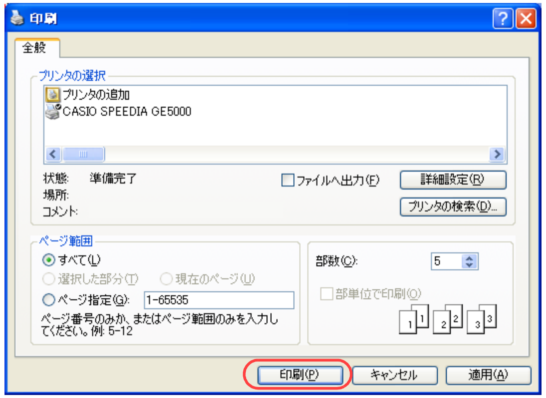
②「OK」ボタンをクリックします。



③「給排紙」タブをクリックし、次のように設定します。
「位置」は「MPF1」を選択します。

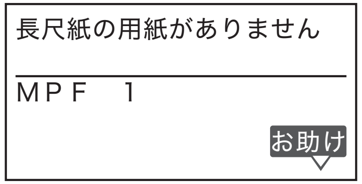
④「紙種」は、セットした用紙の種類や厚さに合わせて選択します。

⑤「OK」ボタンをクリックします。

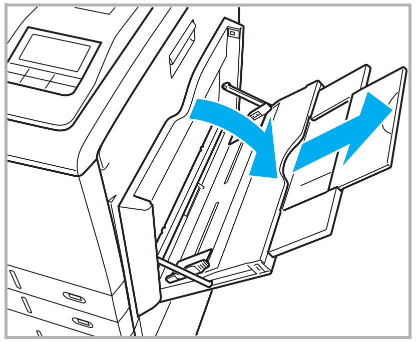


4. 「印刷」ボタンをクリックします。

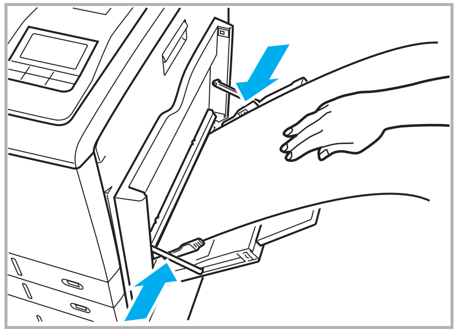
＜長尺紙２（297 × 900mm）の表示例＞



5. プリンターの表示パネルに左記のメッセージが表示されたら、印刷面を下向きにして長尺紙を１枚セットします。

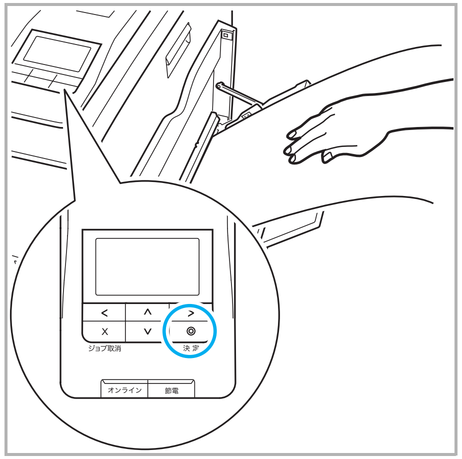


6. マルチペーパーフィーダーを開け、補助トレイを伸ばします。



7. 左右の用紙ガイドが長尺紙にピッタリと当たる位置に調整します。

●複数の長尺紙をまとめてセットすることはできません。



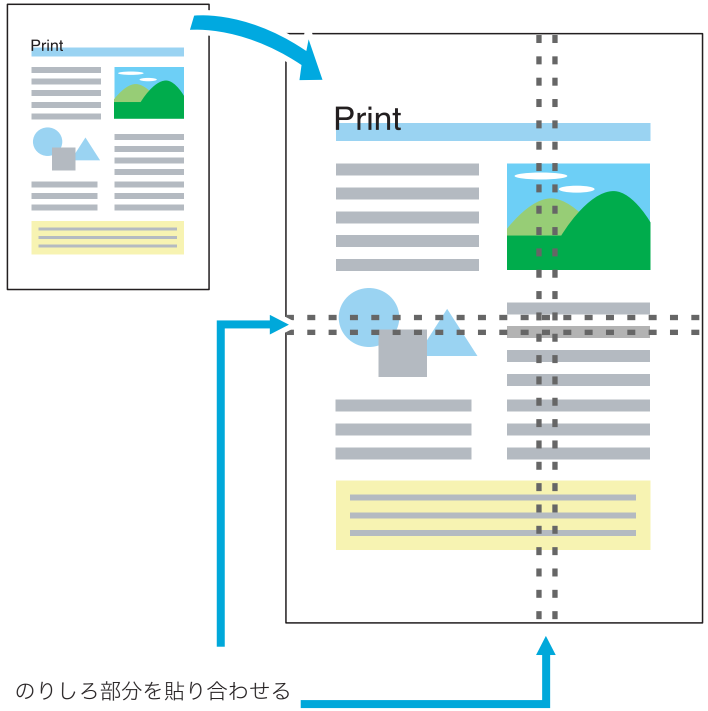
8. 用紙が落ちないように手で支えながら ◎（決定）ボタンを押すと印刷を開始します。

●プリンターに長尺紙がまっすぐ入るよう注意して差し込んでください。
●引き込まれる用紙の両端で手を切らないようご注意ください。

ポスターのような大きな印刷物を作りたい [マルチページ（分割)]

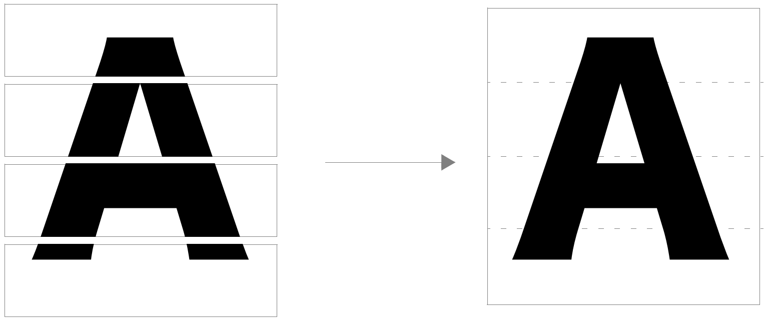
ひとつの画像を分割して印刷し重なり部分を貼り合わせることで、大きな印刷物を作ることができます。

（例）4分割して印刷し貼り合わせる



注意

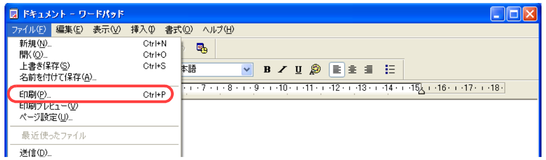
- 一定の拡大率を超えると、Windows側の処理能力を超え、拡大部分の劣化が目立つようになります。
- 分割によって作成できるサイズは次のとおりです。
  - ・A3サイズを4ページに分割→A1サイズ（594×840mm）
  - ・B4サイズを4ページに分割→B2サイズ（514×728mm）
  - ・A4サイズを4ページに分割→A2サイズ（420×594mm）
  - ・B5サイズを4ページに分割→B3サイズ（364×514mm）
- 長尺紙（297×900mm）を横向きに使用し、「自由指定」ダイアログボックスを使用して「X」を１分割、「Y」を4分割に設定して印刷すると、貼り合わせ後、模造紙大（790×1083mm）の印刷物を作成できます。



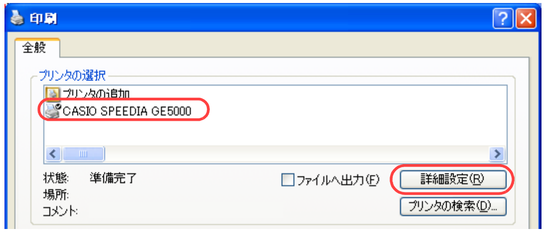
- ここでは、ワードパッドから印刷する手順を例にして印刷の操作を説明します。他のアプリケーションをお使いの場合は、説明を適宜読み替えてください。

概要 ●プリンターのプロパティで「マルチページ」を設定します。

手順

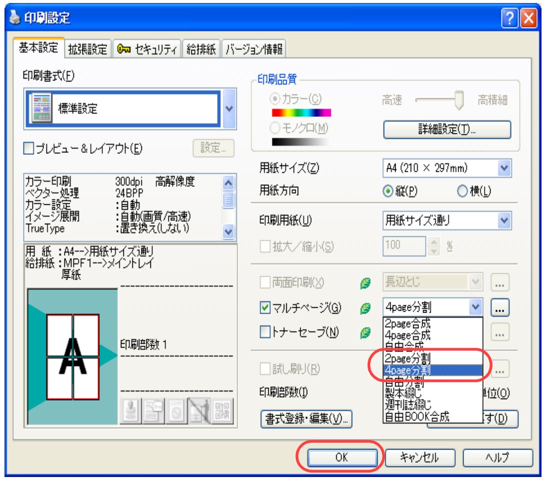


1. 「ファイル」メニューの「印刷」を選択します。



2. 「プリンタの選択」で「CASIO SPEEDIA GE5000」を選択し、「詳細設定」ボタンをクリックします。

●「印刷設定」ダイアログボックスが表示されます。

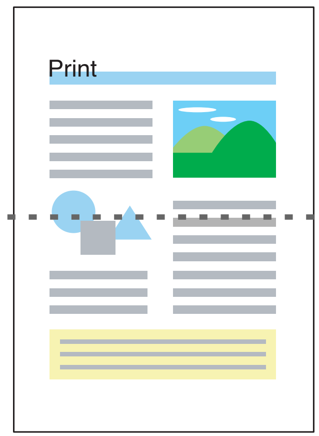


3. 次の手順で分割を設定します。

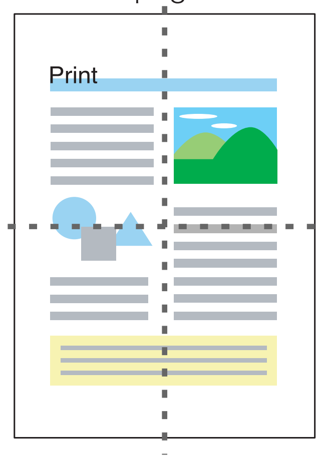
①「マルチページ」にチェックマークを付け、「2page 分割」または「4page 分割」を選択します。

②「OK」ボタンをクリックします。

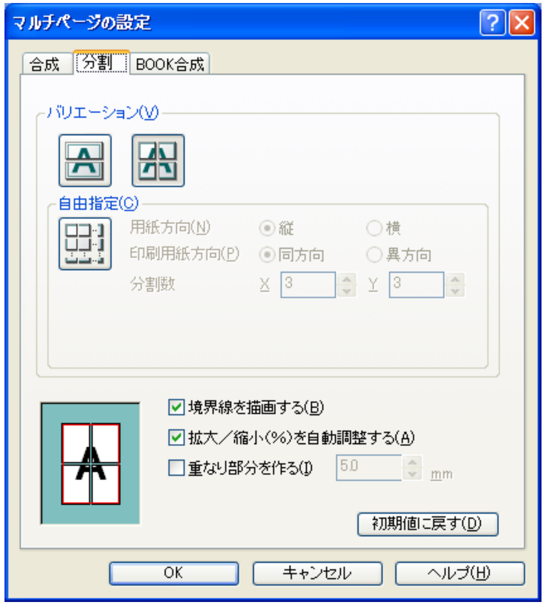
2 page分割



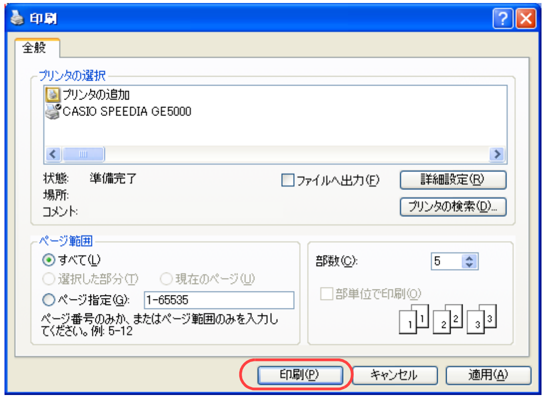
4 page分割



●[...]ボタンをクリックすると、「マルチページの設定」ダイアログボックスが表示されます。このダイアログボックスで分割のバリエーションを変更できます。







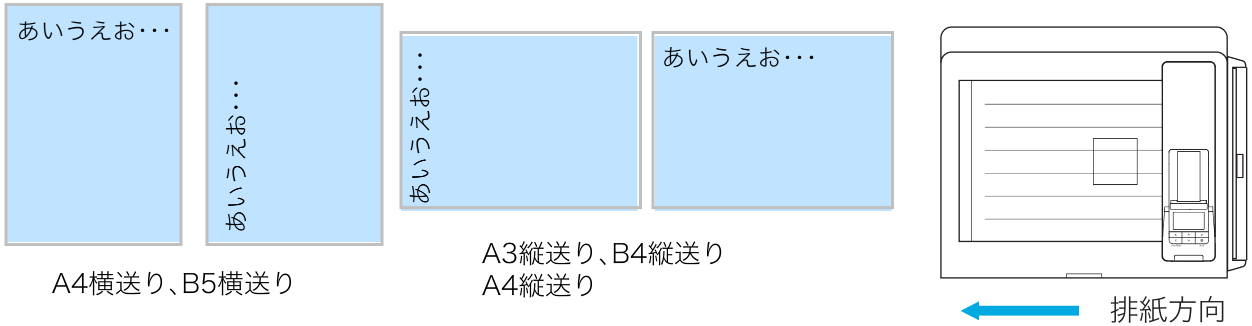
4. 「印刷」ボタンをクリックします。

●印刷が開始されます。

5. 境界線を参考にして、印刷文書を貼り合わせます。

排紙方向を180°回転して印刷したい［リバース印字］

プリンタードライバーの設定を何も変更せずにGE5000 で印刷すると、印刷された用紙は、右図のように排紙されます。
プレプリント用紙や封筒などに印刷する場合に排紙方向を変更したいときは、プリンタードライバーの設定を変更してください。

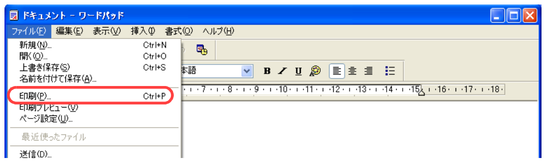


※ 図は印刷されたものを左右にめくった場合です。

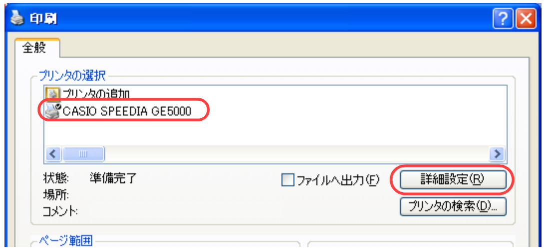
概要 ● プリンターのプロパティの「給排紙」タブで「排紙オプションの設定」ダイアログボックスを表示し、リバース印字を設定します。

※ ここでは、ワードパッドから印刷する手順を例にして印刷の操作を説明します。他のアプリケーションをお使いの場合は、説明を適宜読み替えてください。

手順

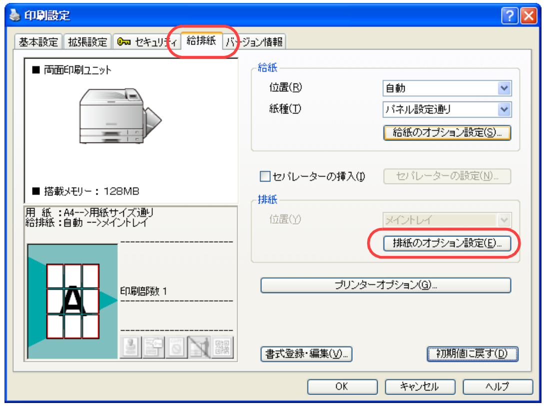


1. 「ファイル」メニューの「印刷」を選択します。



2. 「プリンタの選択」で「CASIO SPEEDIA GE5000」を選択し、「詳細設定」ボタンをクリックします。

●「印刷設定」ダイアログボックスが表示されます。

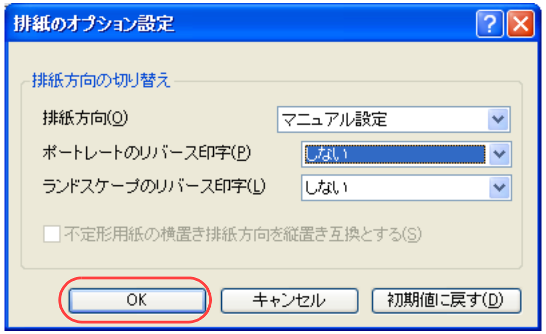


3. 次の手順で「排紙オプションの設定」ダイアログボックスを表示します。

①「給排紙」タブをクリックします。

②「排紙のオプション設定」ボタンをクリックします。

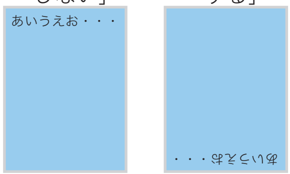
●「排紙のオプション設定」ダイアログボックスが表示されます。



4. 次ページの＜ケース１＞～＜ケース４＞を参照し、「排紙方向の切り替え」を設定し、「OK」ボタンをクリックします。

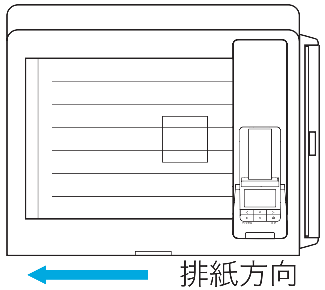
＜ケース１＞

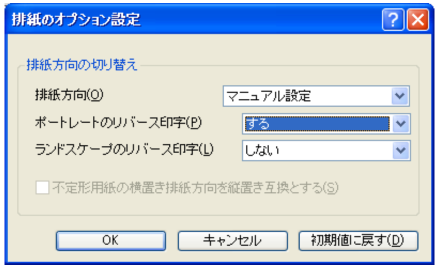
ポートレートのリバース印字
「しない」　「する」



A4横送り、B5横送り

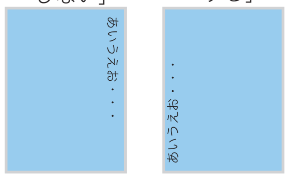
※印刷されたものを左右にめくった場合です。





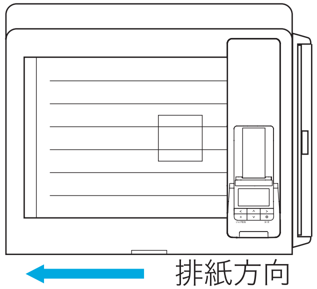
＜ケース2＞

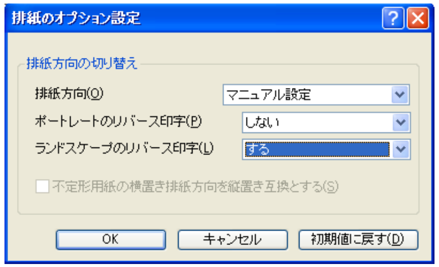
ランドスケープのリバース印字
「しない」　「する」



A4横送り、B5横送り

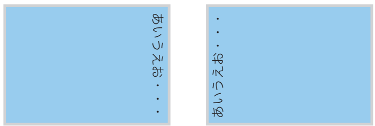
※印刷されたものを左右にめくった場合です。





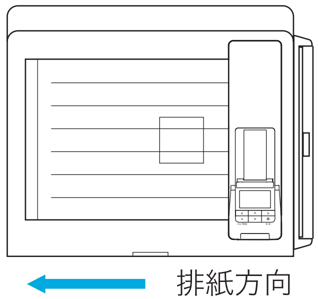
＜ケース３＞

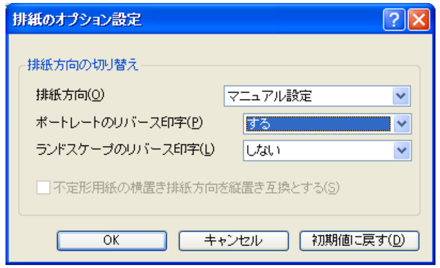
ポートレートのリバース印字
「しない」　「する」



A3縦送り、B4縦送り、A4縦送り

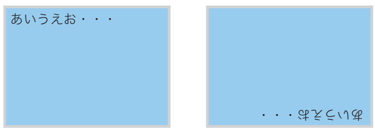
※印刷されたものを左右にめくった場合です。





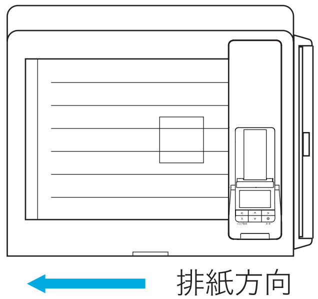
＜ケース４＞

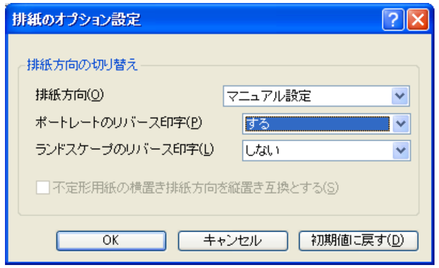
ランドスケープのリバース印字
「しない」　「する」

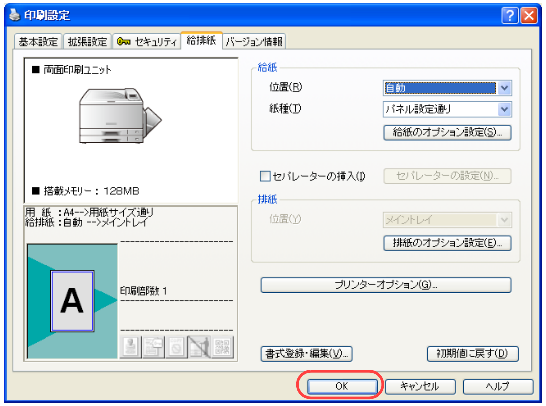


A3縦送り、B4縦送り、A4縦送り

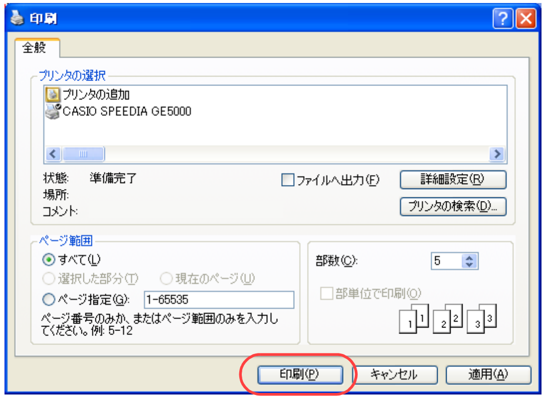
※印刷されたものを左右にめくった場合です。







5. 「OK」ボタンをクリックします。



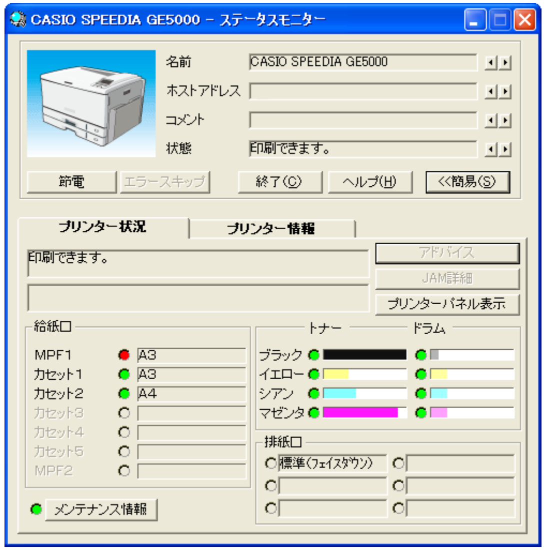
6. 「印刷」ボタンをクリックします。

●印刷が開始されます。

プリンターの状態をコンピューターから監視したい [SPEEDIAマネージャー]

SPEEDIAマネージャーからステータスモニターを起動すると、消耗品の残量やエラー状態などをコンピューターから監視できます。

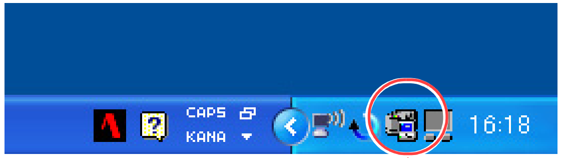
ステータスモニター



概要

- SPEEDIAマネージャーからステータスモニターを表示します。
- Webブラウザーで「プリンター状態詳細表示」をクリックし、プリンターの状態を監視することもできます。
  詳しくは ☞ ユーザーズマニュアル Web設定編をご覧ください。
- SPEEDIAマネージャーのインストールについては、☞ SPEEDIAマネージャーマニュアルをご覧ください。

手順

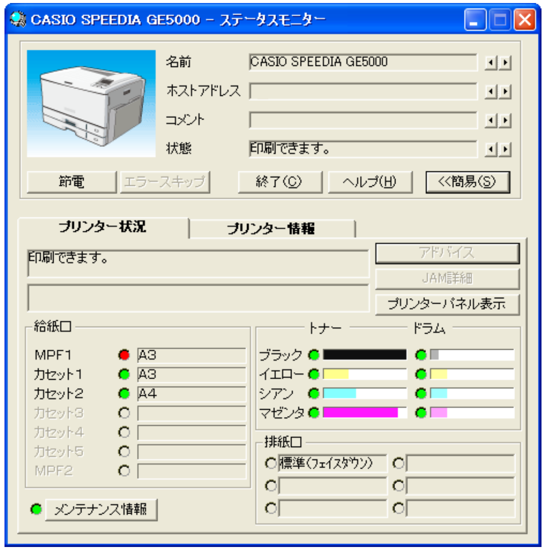


SPEEDIA マネージャーのアイコンをクリッ



1. Windowsのタスクバーで、SPEEDIAマネージャーのアイコンをクリックし、「CASIO SPEEDIA GE5000」を選択します。

●しばらくするとステータスモニターが表示されます。



2. プリンターの状態を確認します。

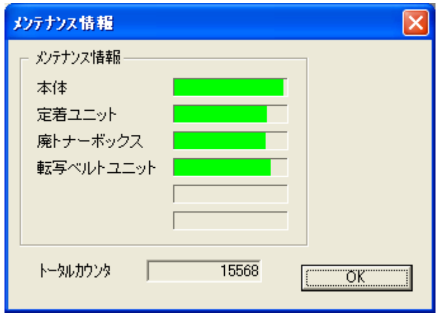


プリンターの基本情報が表示されます。

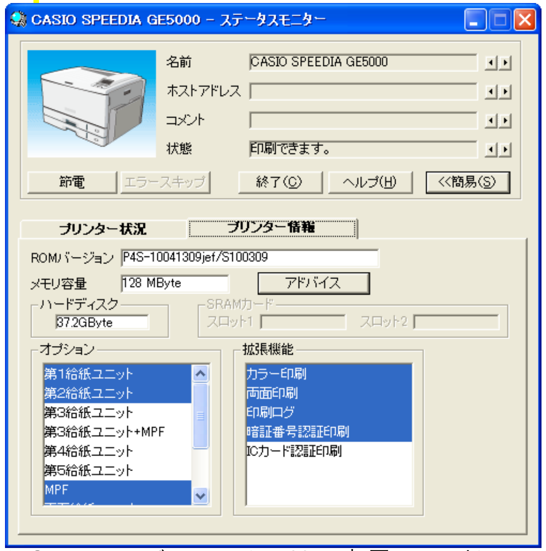
トナー残量、ドラムセットの交換目安が表示されます。
●バーが小さいほど、トナー残量が少なく、ドラム交換の時期が近いことを示します。

排紙方法が表示されます。

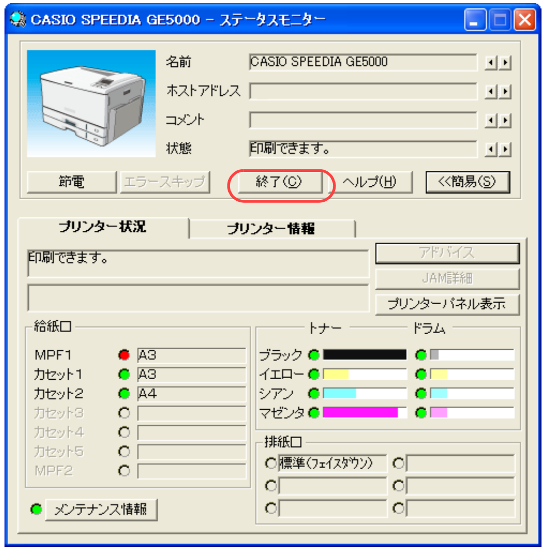
セットされている用紙サイズが表示されます。



メンテナンスが必要な部位の情報と、トータルカウントが表示されます。
●緑色のバーが小さいほど、メンテナンスの時期が近いことを示します。



ROM バージョン、メモリー容量、ハードディスク容量、オプション情報、拡張機能が表示されます。



3. ステータスモニターを終了する場合は、「終了」ボタンをクリックします。

今までに印刷したトータル枚数を確認したい [印刷枚数]

プリンターの操作パネルで、カラー印刷、モノクロ印刷それぞれのトータル枚数を表示パネルに表示できます。

注意

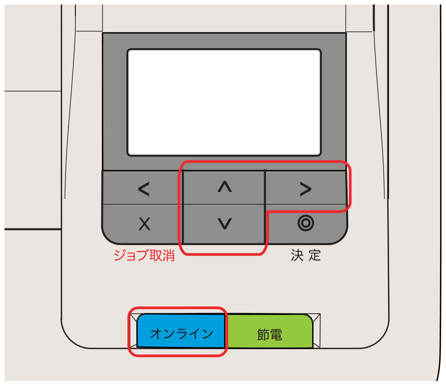
・表示される値は、ライフカウンタの値とは異なります。

概要　次のどちらからの操作をします。

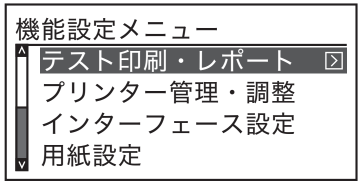
● プリンターの表示パネルに「印刷枚数」を表示します。
● プリンターの操作パネルからカウンタ情報を印刷します。

印刷枚数を表示する

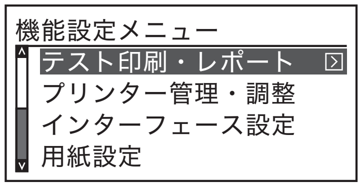
手 順

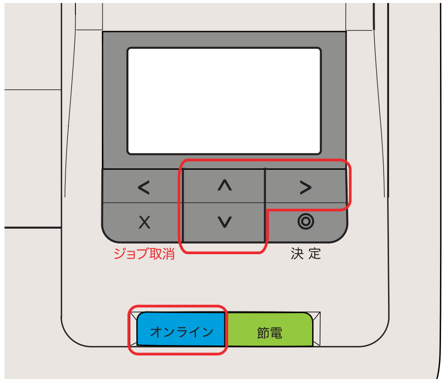


1. 未印字データがないことを確認し、操作パネルの オンライン ボタンを押します。



2. ∧∨ボタンで「テスト印刷・レポート」を選んで>ボタンを押します。





3. ∧∨ボタンで「印刷枚数表示」を選んで>ボタンを押します。

[テスト印刷・レポート]
機器情報印刷
機器情報表示
印刷枚数表示

4. ∧∨ボタンで確認したい「カラー印刷枚数」または「モノクロ印刷枚数」を選んで>ボタンを押します。

〈印刷枚数表示〉
カラー印刷枚数
モノクロ印刷枚数

5. 各サイズ毎の印刷枚数が表示されます。

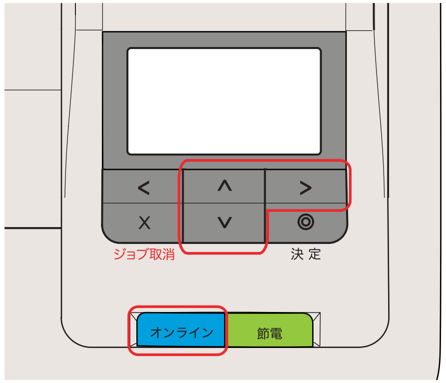
《カラー印刷枚数表示》

A 3	2,517枚
B 4	79枚
A 4	14,645枚
B 5	146枚

6. オンラインボタンを押して終了します。

カウンタ情報を印刷する

手 順



1. 未印字データがないことを確認し、操作パネルの オンライン ボタンを押します。

```
[テスト印刷・レポート]
 機器情報印刷
 機器情報表示
 印刷枚数表示
```

2. ∧∨ボタンで「テスト印刷・レポート」を選んで＞ボタンを押します。

```
機能設定メニュー
 テスト印刷・レポート
 プリンター管理・調整
 インターフェース設定
 用紙設定
```

3. ∧∨ボタンで「テスト印刷・レポート」を選んで＞ボタンを押します。

```
《機器情報印刷》
 ステータスシート
*ステータスシート・両面
 ステータスシート 2
 カウンター情報
```

4. 各サイズ毎にカラー、モノクロの印刷枚数が一覧表で印刷されます。

5. オンライン ボタンを押して終了します。

カウンタ情報印刷（例）

2010-04-17 14:27:24

SPEEDIA GE5000

カウンター情報印刷（累計値）

印刷枚数		A 3	B 4	A 4	B 5	A 5	長尺	その他	総合計
	カラー	2,517	79	14,645	146	6	3	2	17,398枚
	モノクロ	79	6	465	0	0	0	0	550枚
	総合計	2,596	85	15,110	146	6	3	2	17,948枚

■プリンター情報

Serial Number:
MAC Address:
RIP Version:
ENG Version:

LC.20617
DC.36K

☆搭載メモリー：１２８ＭＢ
☆ＨＤＤ装置　：３７．２６ＧＢ
　　空容量　：３６．６７ＧＢ
☆ＭＰＦ１　　：装着（標準）
☆カセット１　：Ａ３
☆カセット２　：Ａ４
☆ＵＳＢホスト：装着
　　接続機器：未装着

＊ドラム寿命
Ｋドラム：
Ｃドラム：
Ｍドラム：
Ｙドラム：

＊トナー残量
Ｋトナー：G
Ｃトナー：G
Ｍトナー：G
Ｙトナー：G

＊定着ユニット寿命
７３％

＊転写ベルトユニット寿命
７２％

＊廃トナーボックス寿命
２０％

※印刷枚数…使用した用紙１枚を１カウントとして計算した値です（ライフカウンター値とは異なります）。
※長尺…紙サイズが４６０mmを超える用紙です。

CASIO

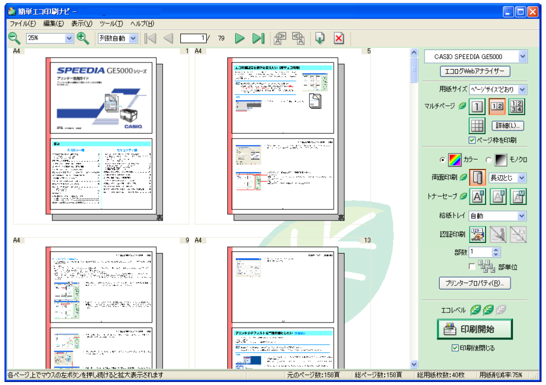
エコロジー編

この編では、用紙やトナーを節約して印刷する方法、節電モードをスケジュール化する方法などについて説明しています。

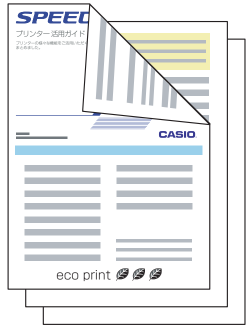
エコ印刷設定を簡単に変えたい［簡単エコ印刷ナビ］

両面印刷やマルチページやトナーセーブなどのエコ印刷設定が、プレビューを確認しながら簡単に設定できます。思いがけない設定ミスによるミスプリントが防止できます。プレビューを見ながらページの移動／削除／追加ができます。異なるソフトウェアで作成した文書を１つにまとめて一括印刷できます。

プレビューを見ながら設定



かんたんに思った通りの印刷ができます。

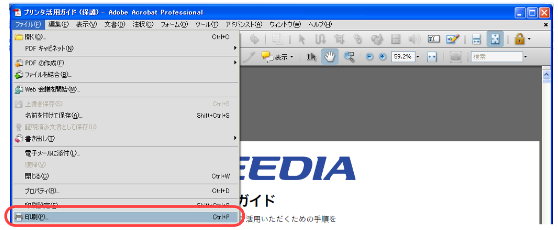


概 要 ● 文書を印刷する際に「簡単エコ印刷」プリンターを選択して印刷します。

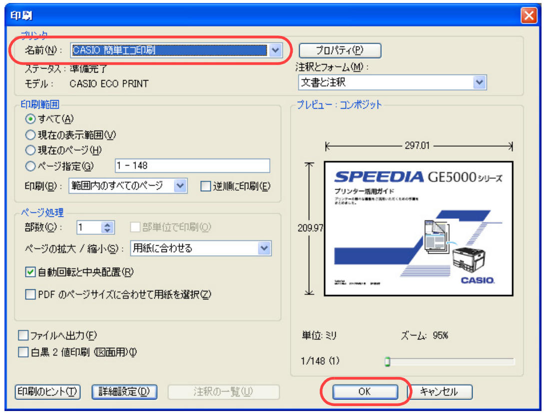
※「簡単エコ印刷ナビ」のインストール方法や詳しい操作方法の説明は ☞ **簡単エコ印刷ナビソフトウェアマニュアル**をご覧ください。

※ ここでは、プリンター活用ガイド（本書）を「簡単エコ印刷」で印刷する方法を例に説明します。

手 順

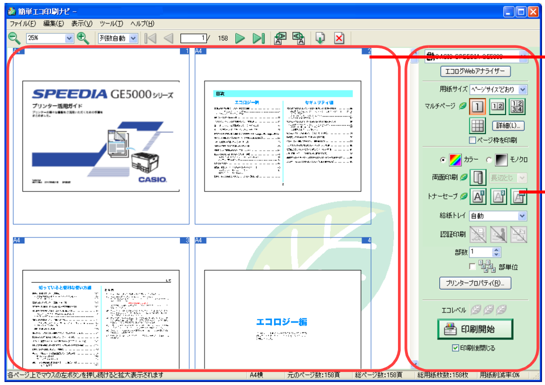


1. 「ファイル」メニューの「印刷」を選択します。



2. 「CASIO 簡単エコ印刷」プリンターを選択して「OK」ボタンをクリックします。

●インストール時に「簡単エコ印刷」を通常使うプリンターに設定できます。



3. しばらく待つと「簡単エコ印刷」編集画面が開きます。

ドキュメントビュー

印刷結果がプレビュー表示されます。設定を変更すると、どのような印刷結果になるかを印刷する前に確認できます。

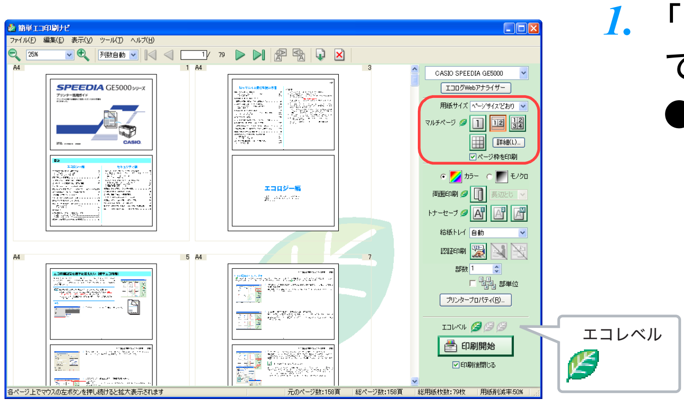
作業ウィンドウ

各種設定をクリックするだけで簡単に印刷設定を変更できます。

●ドキュメントビューに表示されているページの向きが違うときは ボタンをクリックして向きを変えてください。

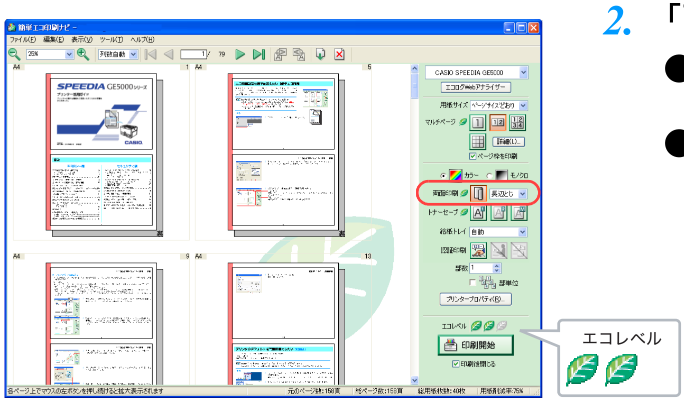
エコ印刷設定とエコレベル表示

マークが付いている「マルチページ」「両面印刷」「トナーセーブ」の３つがエコ印刷設定です。マルチページや両面印刷をすることにより用紙を節約したり、トナーセーブによりトナーを節約すると、「エコレベル」表示の マークが１つずつ増えていきます。



1. 「マルチページ」ボタンをクリックすると１枚の用紙に複数のページをレイアウトして印刷できます。

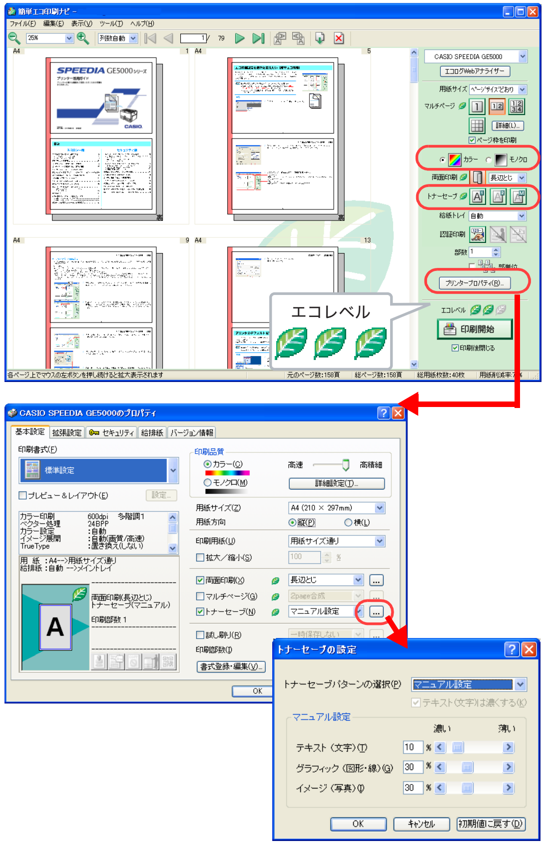
●図の例は１枚の用紙に２ページレイアウトしたものです。「詳細」ボタンをクリックして任意のページレイアウトも設定できます。



2. 「両面印刷」ボタンをクリックすると両面印刷できます。

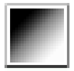
●とじる位置が赤い帯で表示されます。図の例は「長辺とじ」を指定したものです。プルダウンメニューにより任意のとじ位置を設定できます。

●裏面を表示したいときは、左側のドキュメントビューの「裏」（グレーで表示されている部分）をクリックします。



3. 「トナーセーブ」ボタンをクリックするとトナーを節約して印刷できます。

●図の例は「トナーセーブレベル１（トナーを約30％節約)」を指定したものです。その他に「トナーセーブレベル２（トナーを約50％節約)」「マニュアル設定」を指定できます。

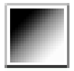
●  「モノクロ」をクリックすると、カラートナーを使用せずグレースケールで印刷します。

 トナーセーブ「マニュアル設定」について

テキスト（文字)、グラフィック（図形・線)、イメージ（写真）ごとにトナーセーブ量を変えて印刷できます。「プリンタープロパティ」ボタンをクリックし、「トナーセーブ」の ... ボタンをクリックすると「トナーセーブの設定」画面が表示されます。テキスト、グラフィック、イメージごとにトナーセーブ量の設定を変更してください。

※「トナーセーブ」は使用するトナーの量を減らして印刷しますので色味が薄くなります。

 カラーをクリックするとカラー印刷になります。

 モノクロをクリックするとグレースケールで印刷します。

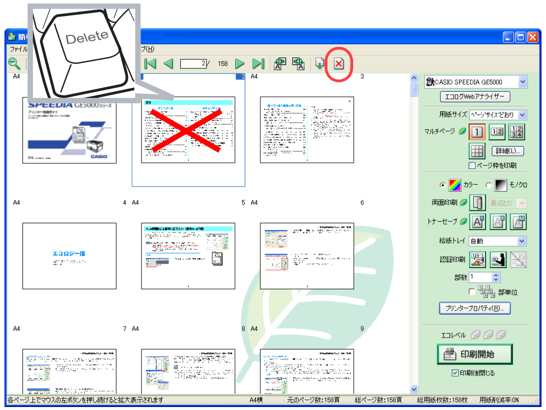
ページレイアウトの変更方法

プレビューを見ながら、ページを削除したり、順番を入れ替えたり、別の文書からページを取り込んだりして、希望のレイアウト設定に組み直して印刷できます。

＜ページの選択方法＞

「Shift」キーや「Ctrl」キーやマウスのドラッグにより一度に複数のページを選択して、削除、移動、拡大／縮小などができますのでご活用ください。

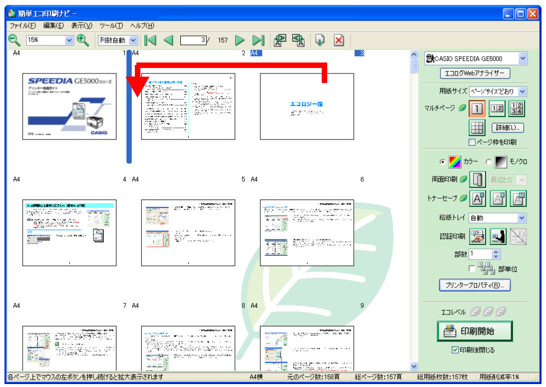
・ 選択したいページの上で左クリックすると１ページ選択できます。
・ メニューバーの「編集」→「すべて選択」で全部のページを選択できます。
・ 開始ページの上で左クリックし、終了ページの上で「Shift」キーを押しながら左クリックすると、連続した複数のページを選択できます。
・ キーボードの「Ctrl」キーを押しながら選択したいページを順次左クリックすると任意のページを追加選択できます。
・ ページの外（空白部分）で左クリックしたままマウスを移動すると四角い点線の枠ができます。この点線の枠がかかっているページが範囲選択できます。



1. 削除したいページを左クリックしてキーボードの「Delete」キーを押すと消えます。

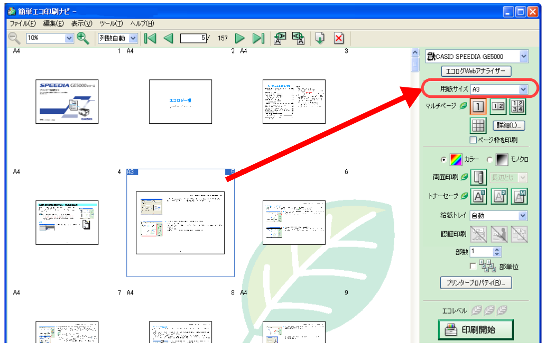
●削除したいページを選択してツールバーの アイコンをクリックしても消えます。

●削除したいページを右クリックして「削除」を選択しても消えます。

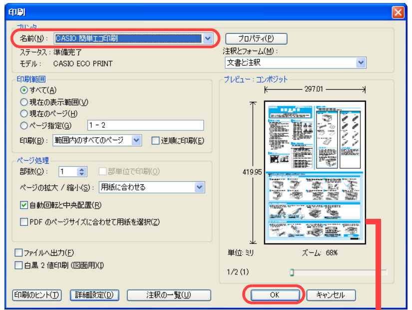


2. 移動したいページを左クリックして移動先にドラッグ＆ドロップすると移動します。

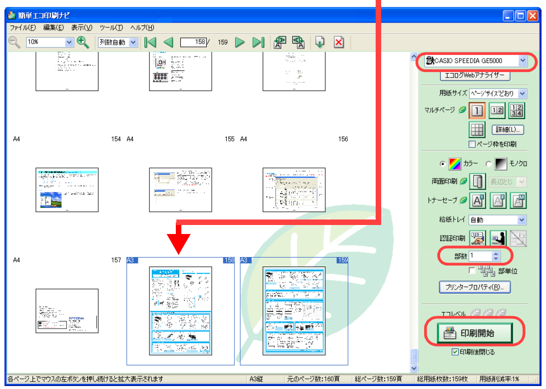
●移動したいページを右クリックして「切り取り」を選択し、移動先ページを右クリックして「貼り付け」を選択しても移動できます。（移動先のページの後に「切り取り」したページが移動します。）



3. 拡大／縮小印刷したいページを選択して「用紙サイズ」を変更すると、用紙サイズに合わせて拡大／縮小印刷できます。



4. 追加したい別の文書を「CASIO　簡単エコ印刷」プリンターを選択して「印刷」すると末尾に追加されます。



5. 印刷する「プリンター」を選択し、「部数」を指定して「印刷開始」ボタンをクリックすると印刷が始まります。

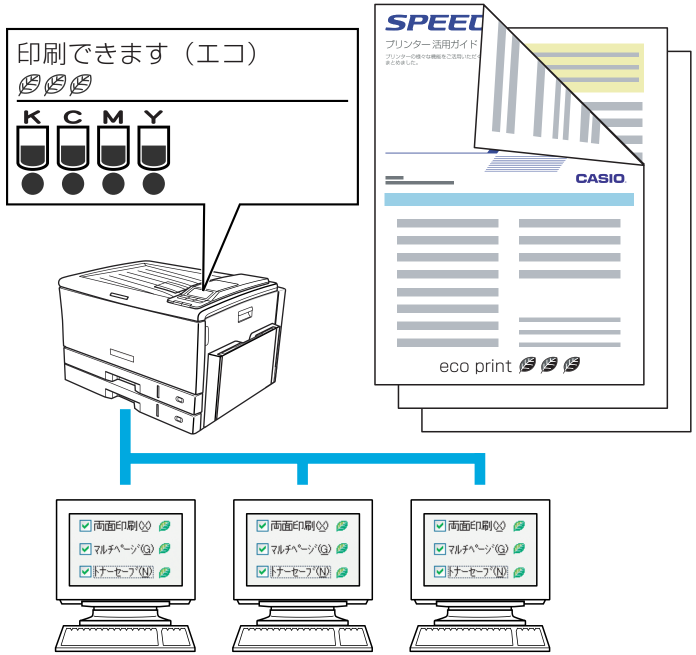
- 暗証番号認証印刷をクリックすると、あらかじめ指定した暗証番号をプリンターの操作パネルから入力しないと印刷を開始しないように設定できます。
  ※詳しくは **他の人に見られないように印刷したい［認証印刷（暗証番号認証）］（108ページ）**をご覧ください。
- ICカード認証印刷をクリックすると、あらかじめ登録したICカードをプリンターのICカードリーダーに読み込ませないと印刷を開始しないように設定できます。
  ※詳しくは **他の人に見られないように印刷したい［認証印刷（ICカード認証）］（102ページ）**をご覧ください。

全ユーザーのデフォルトをエコモードにしたい [一発エコモード]

一発エコモードを利用して、全ユーザーのプリンタードライバーのデフォルトをエコモード（両面印刷・マルチページ印刷・トナーセーブ）に設定できます。各ユーザーが個別に設定する必要がなくなります。また、用紙の余白にエコロジーに配慮した印刷の度合いを示す マークを印刷できるようになります。

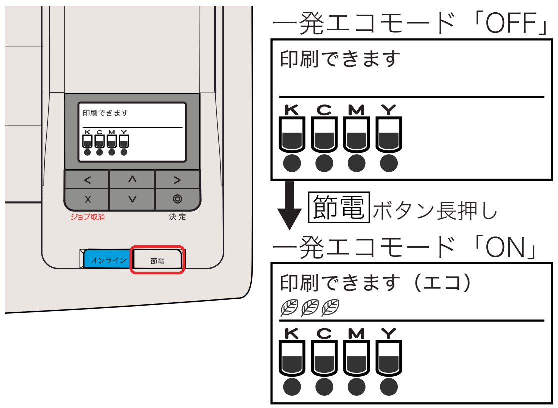
※ 使用できるWebブラウザーは次のとおりです。
- ・Microsoft Internet Explorer 6.0 ServicePack1以上
- ・Mozilla Firefox 1.5以上

※ 最新のプリンター制御ソフト、プリンタードライバー、SPEEDIAマネージャーが必要です。詳しくはホームページをご覧ください。



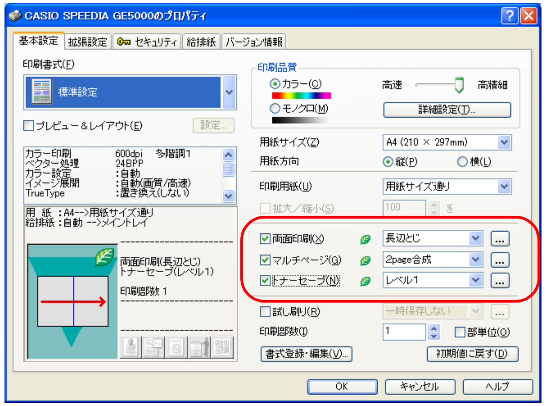
概要 ● 操作パネルの 節電 ボタンを４秒以上長押しすると全ユーザーのプリンタードライバーのデフォルトがエコモードになります。Web 設定でもエコモードの切り替えや詳細設定を変更できます。

手順



■ 操作パネルによる方法

1. 節電 ボタンを４秒以上長押しすると、表示パネルが「印刷できます（エコ）」（一発エコモード）に変わります。



2. プリンターに接続しているすべてのコンピューターのプリンタードライバー設定が、あらかじめWeb設定で指定されたエコロジーに配慮した印刷設定に変更されます。

●「一発エコモード」の設定内容は以下の通りです。

両面印刷（とじる位置）　：両面印刷長辺とじ
自動片面（単独ページの取り扱い）：する（単独ページを両面印刷しない）
トナーセーブパターン　：レベル１（約30%のトナーを節約）
テキスト（文字）の濃度　：濃くする
エコレベル印刷　：する

規定値はWeb設定の「一発エコモードの設定」で変更できます。詳しくは 8.一発エコモードの規定値を設定します。（70 ページ） をご覧ください。

●一発エコモードで一括変更された後も、各ユーザーは任意に設定変更できます。

・一時的な変更は、アプリケーション側のプリンター設定（プロパティ）で変更してください。
・継続的な変更は、「スタート」→「プリンタとFAX」から「GE5000アイコンを右クリックして「印刷設定」で変更してください。（Windows XPの例）

■ Web設定による方法

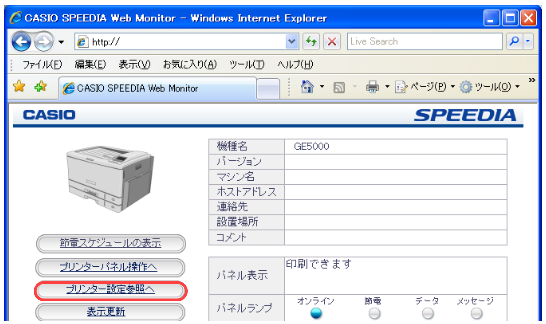
1. Webブラウザーを起動します。



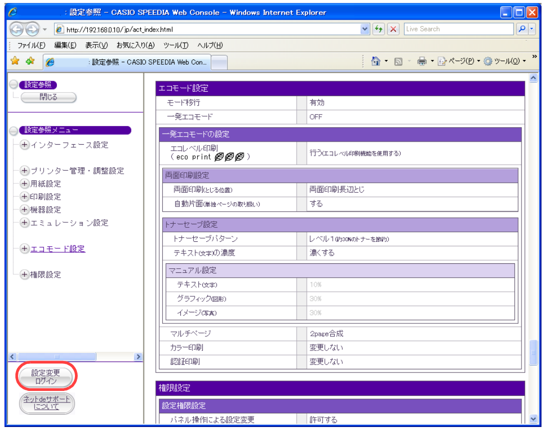
（例）IPアドレスが192.168.0.10の場合

2. アドレス欄にプリンターのIPアドレスを入力します。

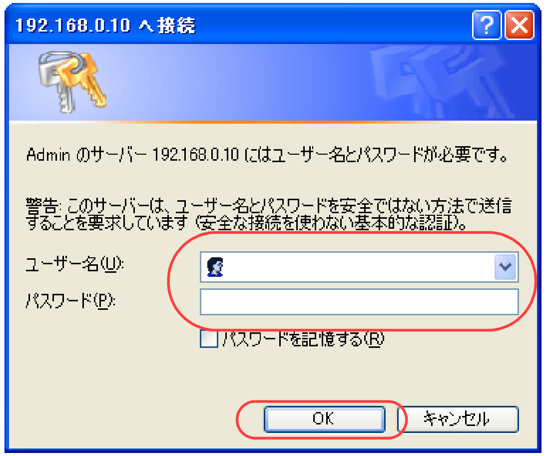
●プリンターに接続され、Top画面にプリンターの動作状態が表示されます。



3.「プリンター設定参照へ」ボタンをクリックします。



4. 「設定変更ログイン」ボタンをクリックします。



5. ログイン画面が表示された場合は、設定権限者登録で登録されているユーザー名とパスワードを入力し、「OK」ボタンをクリックします。

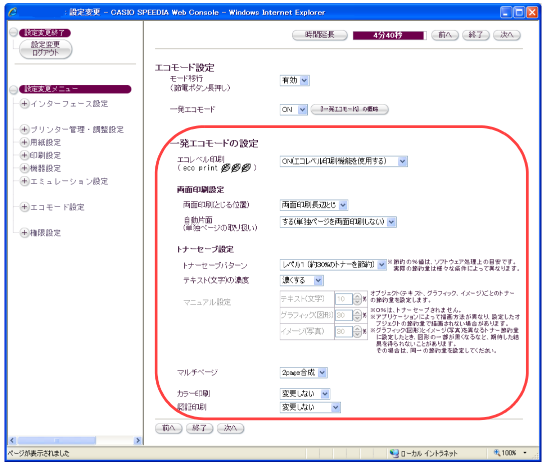
●ログイン画面は、Webブラウザーの起動後に1回だけ表示されます。
●工場出荷時デフォルトでは、次のように設定されています。
ユーザー名：guest
パスワード：（パスワードなし）
●工場出荷時の状態でお使いいただくと、プリンターへアクセスできる多くのユーザーが設定変更を行うことができ、印刷結果に思わぬ影響を及ぼすことがあります。
設定権限者登録でプリンターの管理者を登録した後は、「guest」ユーザーは設定変更ができないように、権限を変更しておくことをおすすめします。



6. 「エコモード設定」をクリックします。



7. 「一発エコモード」をONに設定します。



8. 一発エコモードの規定値を設定します。

「一発エコモード」をONにしたときに、全ユーザーのプリンタードライバーをどのような規定値に変更するかを設定します。

●「エコレベル印刷」

エコレベル印刷をONにすると、印刷された用紙の余白にエコロジーに配慮した印刷の度合いが の個数で印刷されます。
「両面印刷」「マルチページ」「トナーセーブ」それぞれが １個に対応しています。
すべて使用している場合は が３個印刷され、すべて使用していない場合は は印刷されません。

●「両面印刷設定」

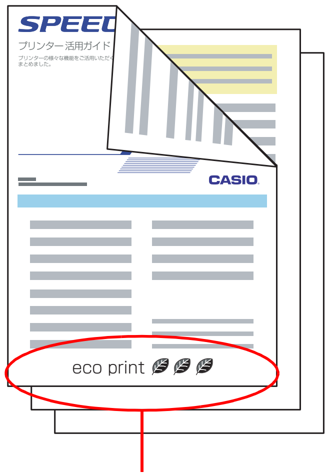
両面印刷を「する／しない」を設定します。
とじる位置（表と裏の向き）を選択します。「自動片面」を「する」に設定すると１ページだけのデータは両面印刷しません。

●「トナーセーブ設定」

トナーセーブを「する／しない」を設定します。
「レベル１（約30％のトナーを節約）」「レベル２（約50％のトナーを節約）」を選択します。「マニュアル設定」を選択すると「テキスト（文字）」「グラフィック（図形）」「イメージ（写真）」ごとにトナーセーブレベルを設定できます。

●「マルチページ」

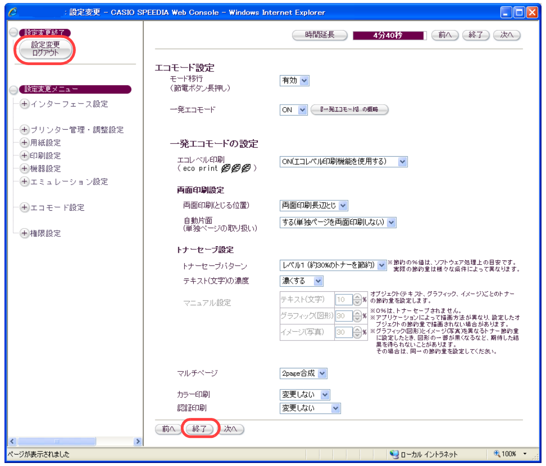
マルチページ印刷を「する／しない」を設定します。
１面に「2page合成」するか「4page合成」印刷するかを選択します。



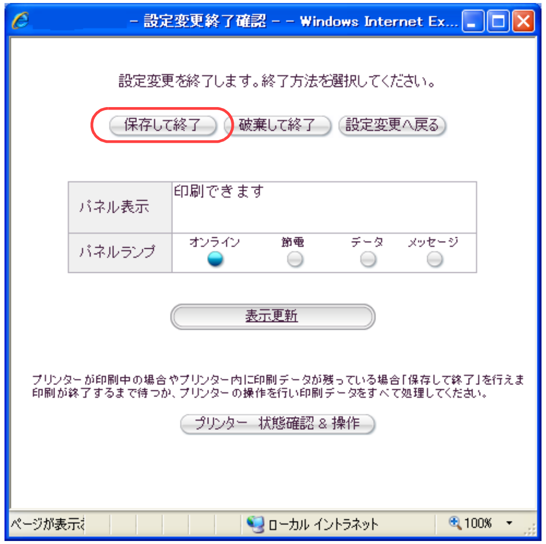
エコレベル印刷

※「権限設定」の「印刷権限設定」で一発エコモード設定を反映するユーザーを限定できます。

☞ カラー印刷できるユーザーを制限したい［印刷権限設定］（126 ページ）



9. 「設定変更ログアウト」ボタンまたは「終了」ボタンをクリックします。



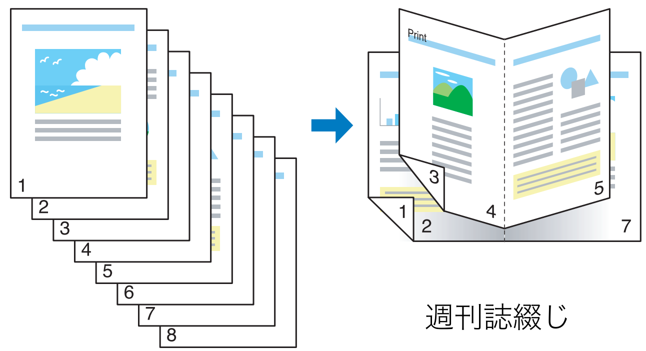
10.「保存して終了」ボタンをクリックします。

●変更した設定内容がプリンターに反映され、すべてのユーザーのプリンタードライバー設定が変更されます。

本のように印刷したい [マルチページ（製本綴じ/週刊誌綴じ)]

1 枚の用紙に複数のページをまとめ、製本できるようにページを配置して印刷できます。

本のように印刷

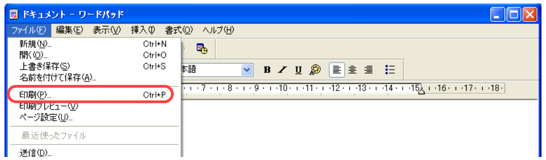


週刊誌綴じ

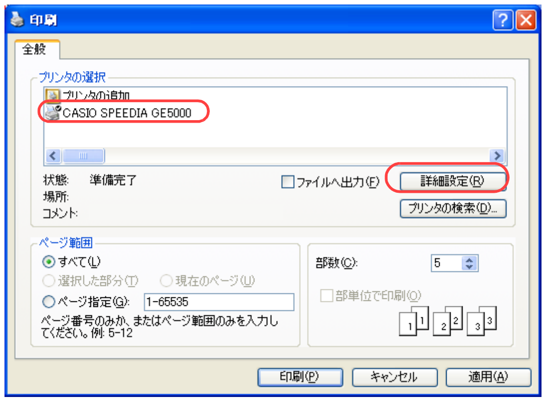
概要 ● プリンターのプロパティで「マルチページ」を設定します。

※ ここでは、ワードパッドから印刷する手順を例にして印刷の操作を説明します。
他のアプリケーションをお使いの場合は、説明を適宜読み替えてください。

手順

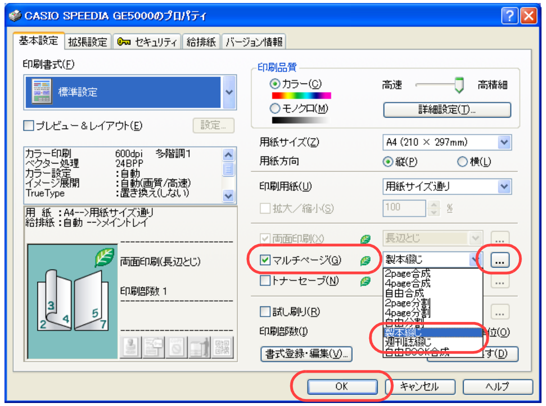


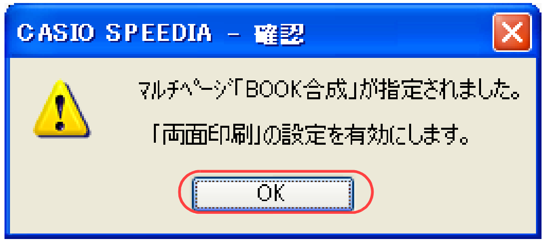
1. 「ファイル」メニューの「印刷」を選択します。



2. 「プリンタの選択」で「CASIO SPEEDIA GE5000」を選択し、「詳細設定」ボタンをクリックします。

●「印刷設定」ダイアログボックスが表示されます。





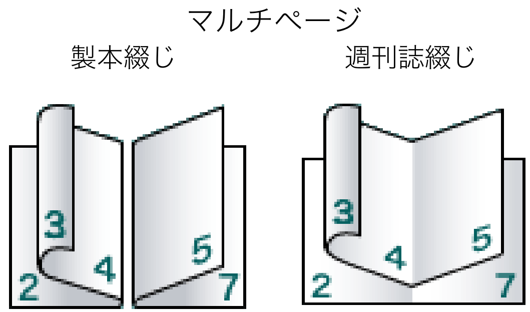
3. マルチページの設定を変更します。

①「マルチページ」にチェックマークを付け、「製本綴じ」または「週刊誌綴じ」を選択します。

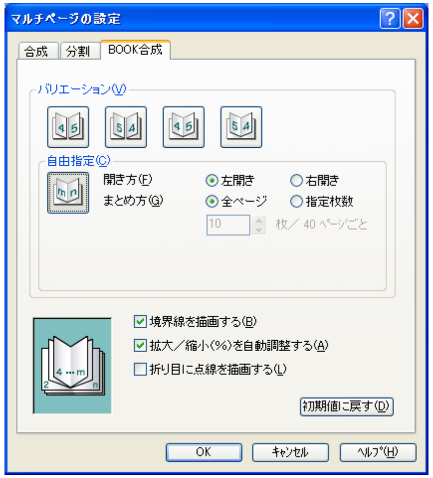
② 左記ダイアログボックスが表示されたら、「OK」ボタンをクリックします。

※ BOOK 合成を設定すると、自動的に両面印刷が設定されます。

③「OK」ボタンをクリックします。



● ... ボタンをクリックすると、「マルチページの設定」ダイアログボックスが表示されます。
このダイアログボックスでページの配置を変更できます。
「自由指定」ボタンをクリックすると、開き方やまとめ方を指定して、さらに多くのページをBOOK合成できます。



4. 印刷された用紙を製本します。

・製本綴じの場合　：印刷された用紙を１枚ずつ折り、ホッチキスで留めます。
・週刊誌綴じの場合：印刷された用紙をまとめて折り、ホッチキスで留めます。

※ 週刊誌綴じの場合、印刷枚数が多いと用紙を折りづらくなります。このような場合、手順３で「自由指定」ボタンをクリックすると１束としてまとめる用紙の枚数を設定できます。

強制的にモノクロで印刷したい [立ち上げモード]

カラーの消耗品がなくなった場合など、プリンターの操作パネルの操作で強制的にモノクロ印刷に設定できます。

注意

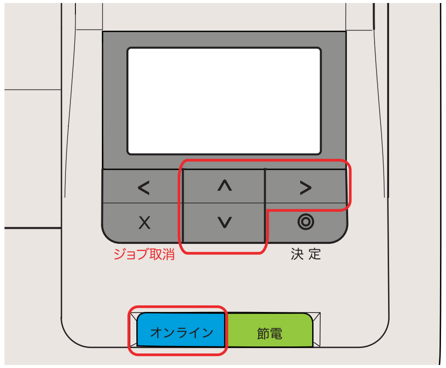
・操作パネルの設定後、プリンター電源のOFF/ONが必要です。設定は電源OFF/ON後から有効になります。

概要

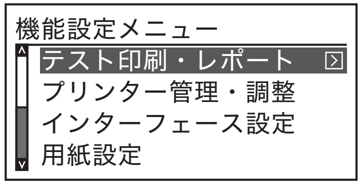
● プリンターの操作パネルから、「立ち上げモード」を「モノクロ専用」に設定します。

● Webブラウザーから設定することもできます。詳しくは ユーザーズマニュアル Web設定編をご覧ください。

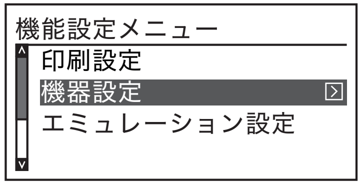
手順

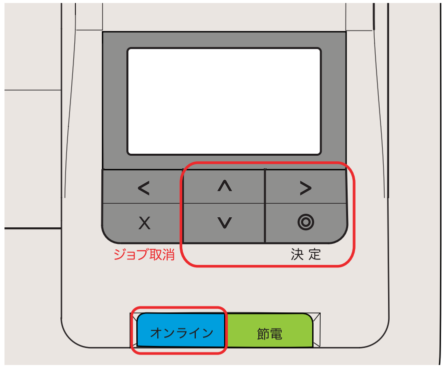


1. 未印字データがないことを確認し、操作パネルの[オンライン]ボタンを押します。

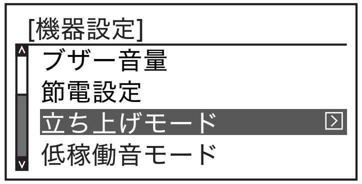


2. [∧][∨]ボタンで「機器設定」を選択して[>]ボタンを押します。

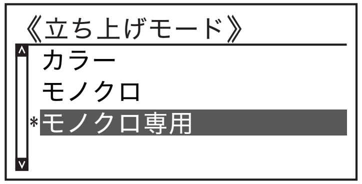




3. [∧][∨]ボタンで「立ち上げモード」を選択して[>]ボタンを押します。



4. [∧][∨]ボタンで「モノクロ専用」を選択して[◎]（決定）ボタンを押します。



5. [オンライン]ボタンを押して終了します。

6. プリンターの電源をOFF/ONします。

1 部目の印刷を確認してから残りを印刷したい [試し刷り印刷]

オプションのハードディスクが装着されている場合は、１部だけ印刷して内容を確認してから残りの部数を印刷することができます。

※ この機能は、ハードディスクが装着されている場合にだけ使用できます。

概要

- ●プリンタードライバーのイントール後に、「環境設定」タブの「装置構成」でハードディスクを設定しておく必要があります。この操作は１回だけで、以降は不要です。

  ☞ 装置構成を設定する（ハードディスクの追加）（76 ページ）

- ●実際に印刷をするときは、プリンターのプロパティで「試し刷り印刷」を設定します。

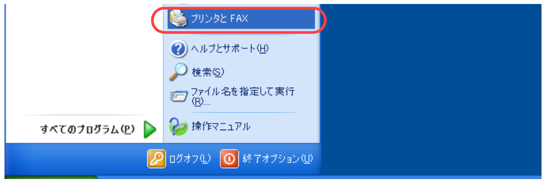
  ☞ 試し刷り印刷を設定する（78 ページ）

手 順

装置構成を設定する（ハードディスクの追加）

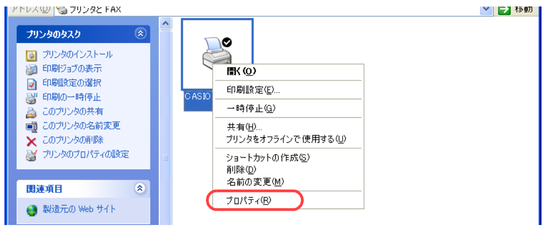
※「環境設定」タブは、アプリケーション側からは表示できません。必ず、OSの「プリンタとFAX」フォルダーから操作してください。

※「ハードディスク」が既に「装着済」に表示されている場合、この操作は不要です。

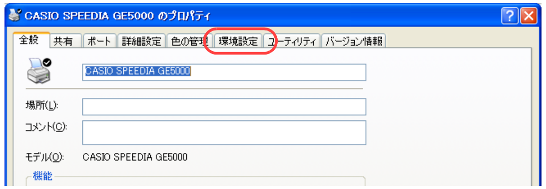


1. 「スタート」メニューの「プリンタとFAX」を選択して「プリンタとFAX」フォルダーを開きます。

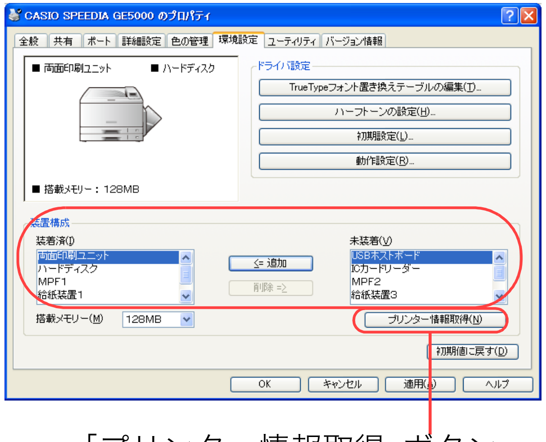
●Windows 2000の場合は、「スタート」メニューの「設定」から「プリンタ」を開きます。



2. 「CASIO SPEEDIA GE5000」を右クリックし、「プロパティ」を選択します。



3. 「環境設定」タブをクリックします。



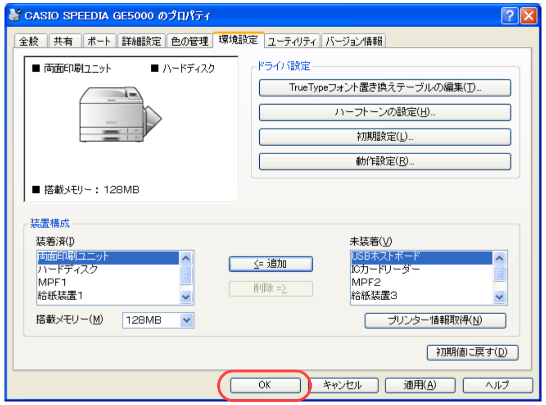
「プリンター情報取得」ボタン

4. 「装置構成」の「未装着」に表示されている「ハードディスク」を選択し、「追加」ボタンをクリックします。

●「ハードディスク」が「装着済」に表示されます。

●「プリンター情報取得」ボタン

- TCP/IPネットワーク接続で、印刷ポートに「Standard TCP/IP Port」を使用している場合、このボタンをクリックするとプリンターの装置構成を自動的に取得できます。
- USB接続の場合、コンピューターのUSBボード設定、USBハブとの相性、ケーブル長などにより、プリンターの装置構成を自動的に取得できないことがあります。
  この場合は、「プリンター情報取得」ボタンがグレーになりますので、プリンターの装置構成に合わせ、上記（手順４）の操作で装置構成を設定してください。

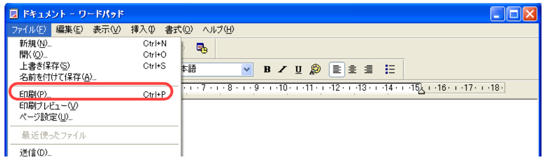


5. 「OK」ボタンをクリックします。

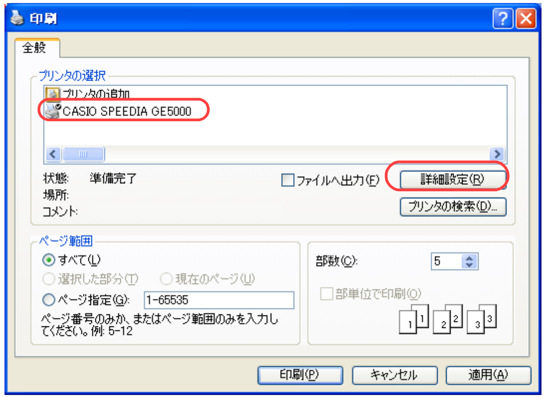
試し刷り印刷を設定する

アプリケーションから印刷するときに、プリンターのプロパティで「試し刷り印刷」を設定します。

※ ここでは、ワードパッドから印刷する手順を例にして印刷の操作を説明します。他のアプリケーションをお使いの場合は、説明を適宜読み替えてください。

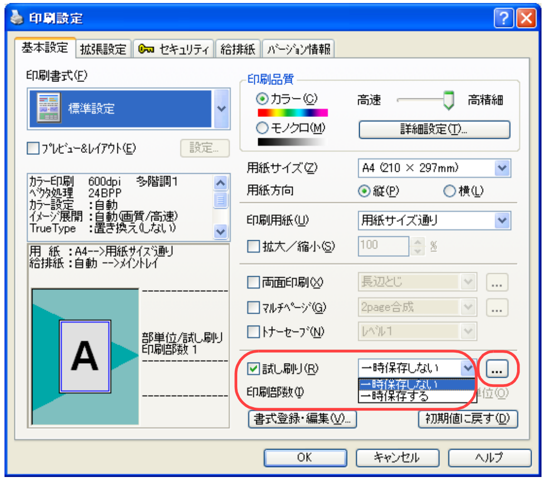


1. 「ファイル」メニューの「印刷」を選択します。



2. 「プリンタの選択」で「CASIO SPEEDIA GE5000」を選択し、「詳細設定」ボタンをクリックします。

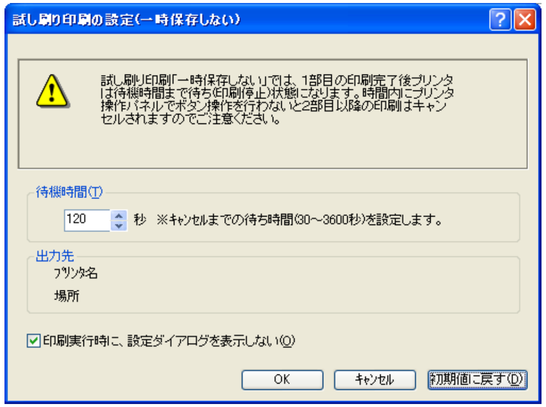
●「印刷設定」ダイアログボックスが表示されます。

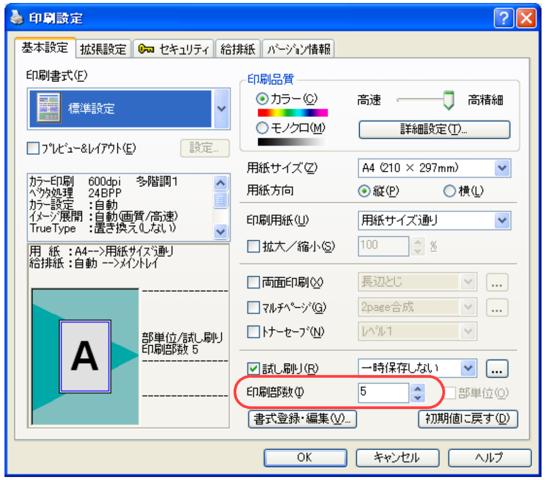


3. 「試し刷り」にチェックマークを付け、「一時保存する」または「一時保存しない」を選択します。

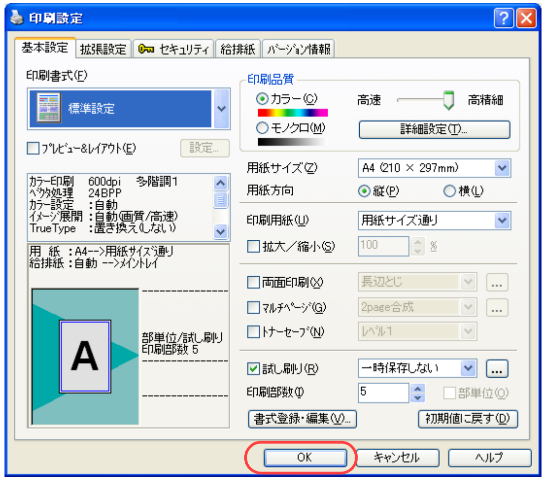
一時保存しない	１部目の印刷が終了すると、印刷が中断します。プリンターの操作パネルから印刷開始を指示すると、残りの部数の印刷が再開されます。
一時保存する	すぐに印刷されず、印刷データはプリンターのハードディスクに保存されます。 プリンターの操作パネルの＞ボタンを押してユーザーを選択し◎（決定）ボタンを押すと、１部目の印刷が開始され、その後印刷が中断します。 プリンターの操作パネルから印刷開始を指示すると、残りの部数の印刷が再開されます。

…ボタンをクリックすると「試し刷り印刷の設定」ダイアログが表示されます。
このダイアログボックスで残り部数の印刷待ち時間が設定できます。出荷時デフォルトでは120秒後に残り部数の印刷データが削除されるように設定されています。

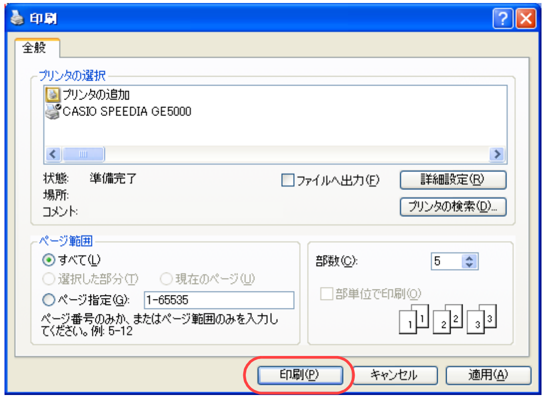




4. 印刷部数を設定します。



5. 「OK」ボタンをクリックします。



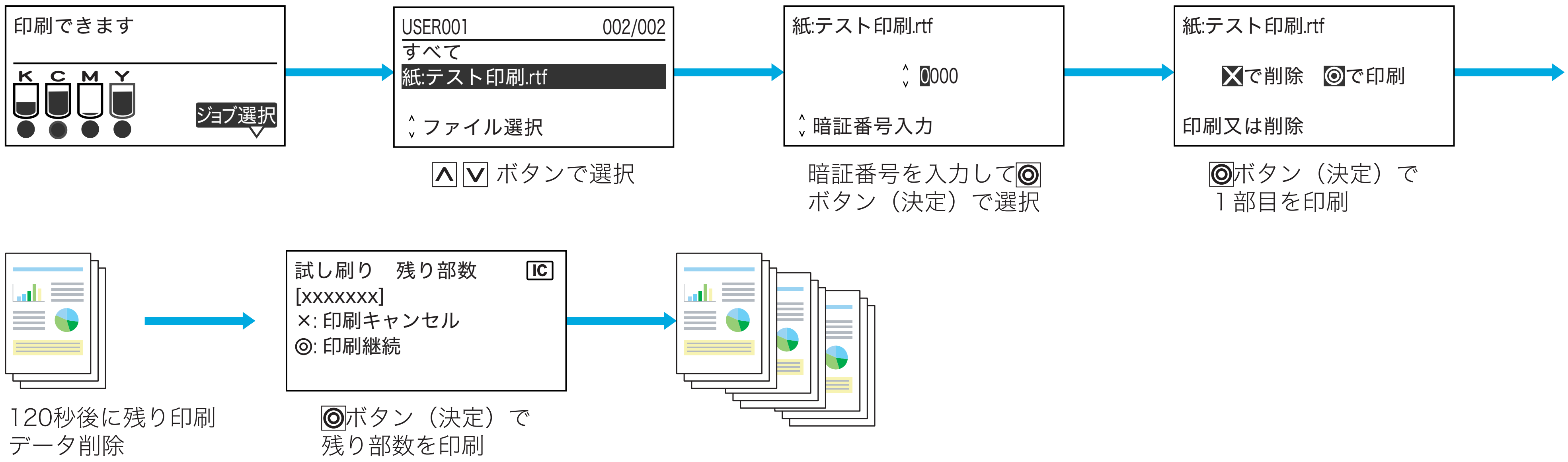
6. 「印刷」ボタンをクリックします。

●印刷が開始されます。

7. １部目の印刷が終了すると、プリンターの表示パネルに次のようなメッセージが表示されます。残りの部数を印刷する場合は、◎（決定）ボタンを押します。

試し刷り　残り部数　4 IC
[xxxxxxx] ―― ユーザー名などが表示されます。
×: 印刷キャンセル
◎: 印刷継続

●「一時保存する」に設定している場合は、印刷データがハードディスクに保存されます。プリンターの操作パネルの > ボタンを押して ∧ ∨ ボタンでファイルを選択し、◎（決定）ボタンを押すと１部目の印刷が開始され、その後印刷が中断します。



●暗証番号を設定していない場合は◎（決定）ボタンを押します。暗証番号の詳細は☞ **.他の人に見られないように印刷したい［認証印刷（暗証番号認証）］（108 ページ）**を参照してください。

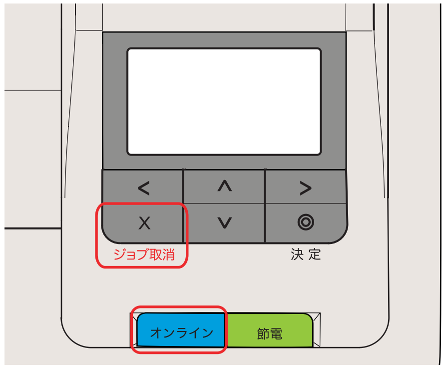
●１部目を印刷後、何も操作しない状態で「試し刷り印刷の設定」ダイアログボックスの「待機時間」で設定されている時間が経過すると、２部目以降の印刷は取り消されます（デフォルトでは120秒）。◎（決定）ボタン、☒（ジョブ取消）ボタン以外のボタンを押すと、待機時間はリセットされ再度カウントが開始されます。

●残り部数の印刷を中止する場合は☒（ジョブ取消）ボタンを押します。

印刷を取消したい

プリンターに蓄積されているジョブを取消しできます。

概要 ● プリンターの操作パネルの☒（ジョブ取消）ボタンを押します。



1. 印刷中に、操作パネルの☒（ジョブ取消）ボタンを押します。

●印刷が停止します。

印刷データあり
×取消（リセット）

2. もう一度☒（ジョブ取消）ボタンを押します。

●ジョブがキャンセルされます

●印刷を継続する場合は、オンラインボタンを押します。

●☒（ジョブ取消）ボタンを4秒以上長押しすると、プリンターがリセットされます。

自動的に節電スケジュールをしたい［節電スケジュール］

プリンターの使用頻度が高い時間帯は節電状態にならないようにし、使用頻度が低い時間帯は節電状態になるよう過去のプリンター使用状況から自動的に節電スケジュールを作成します。

※ 使用できるWebブラウザーは次のとおりです。
- Microsoft Internet Explorer 6.0 ServicePack1以上
- Mozilla Firefox 1.5以上

※ 詳しくは ☞ ユーザーズマニュアル Web設定編をご覧ください。

概要 ● Webブラウザーから「機器設定」を開き、「節電形態」で「スケジュール機能有効」を設定します。

手順

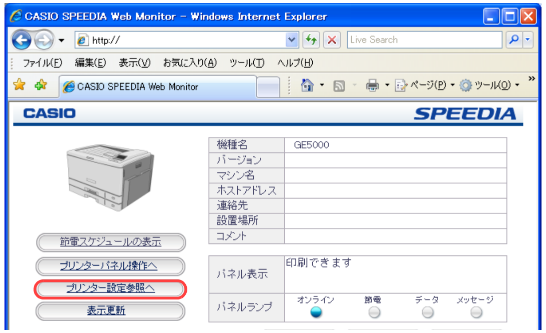
節電スケジュールを有効にする方法



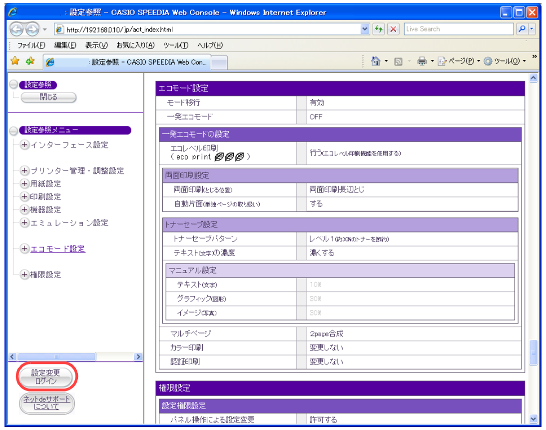
（例） IPアドレスが192.168.0.10の場合

1. Webブラウザーを起動します。

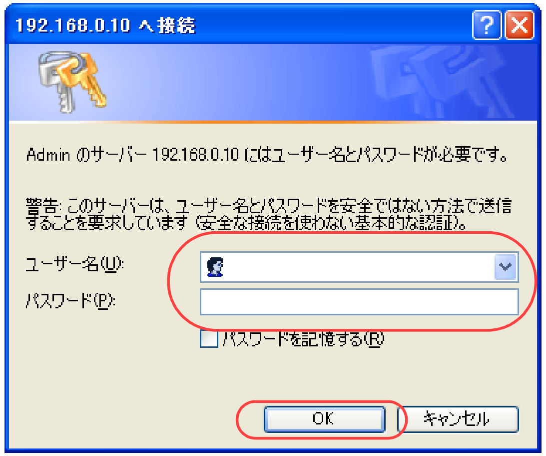
2. アドレス欄にプリンターのIPアドレスを入力します。
●プリンターに接続され、Top画面にプリンターの動作状態が表示されます。



3. 「プリンター設定参照へ」ボタンをクリックします。

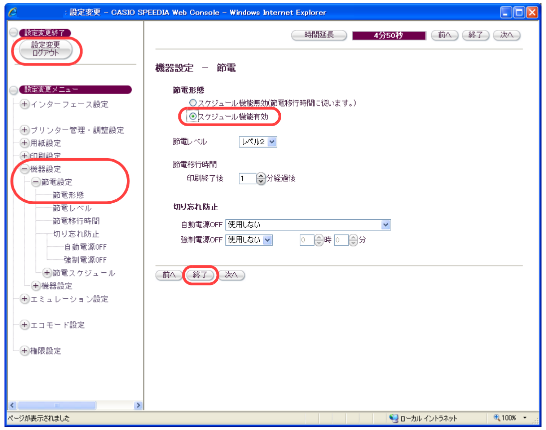


4. 「設定変更ログイン」ボタンをクリックします。



5. ログイン画面が表示された場合は、設定権限者登録で登録されているユーザー名とパスワードを入力し、「OK」ボタンをクリックします。

●ログイン画面は、Webブラウザーの起動後に１回だけ表示されます。
●工場出荷時デフォルトでは、次のように設定されています。
ユーザー名：guest
パスワード：（パスワードなし）
●工場出荷時の状態でお使いいただくと、プリンターへアクセスできる多くのユーザーが設定変更を行うことができ、印刷結果に思わぬ影響を及ぼすことがあります。
設定権限者登録でプリンターの管理者を登録した後は、「guest」ユーザーは設定変更ができないように、権限を変更しておくことをおすすめします。

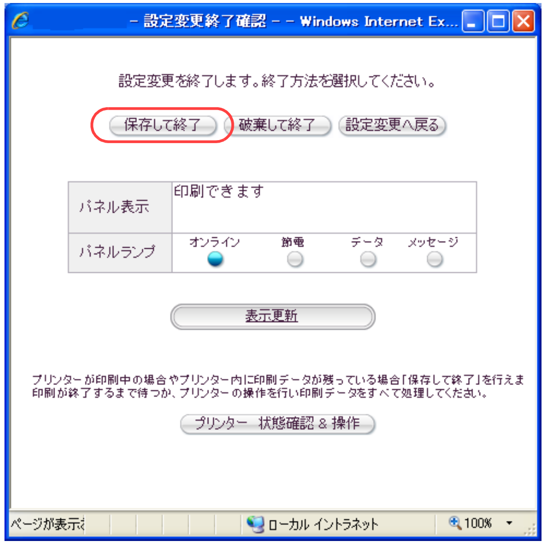


6. 「機器設定」、「節電設定」の順に「＋」ボタンをクリックし、「節電形態」をクリックします。

7. 「スケジュール機能有効」をクリックします。

●プリンター設置後１ヶ月間は節電スケジュールを作成するためにプリンターの使用状況を集計します。その間は「スケジュール機能有効」に設定してあっても、「節電時間」の設定に従い節電状態になります。図の例では印刷終了後１分経過すると節電状態になります。

8. 「設定変更ログアウト」ボタンまたは「終了」ボタンをクリックします。



9. 「保存して終了」ボタンをクリックします。

節電スケジュールの確認方法



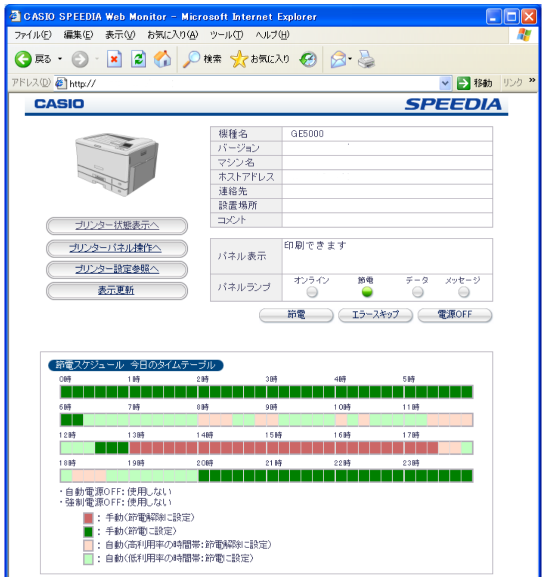
（例）　IPアドレスが192.168.0.10の場合

1. Webブラウザーを起動します。

2. アドレス欄にプリンターのIPアドレスを入力します。
●プリンターに接続され、Top画面にプリンターの動作状態が表示されます。



3. 「節電スケジュールの表示」ボタンをクリックします。



4. 「節電スケジュール　今日のタイムテーブル」が表示されます。（タイムテーブルはプリンターの使用状況によって毎日更新されます。）

の時間帯は手動で「節電」が「OFF」にスケジュールされています。
印刷終了後も節電状態になりませんので、すぐに次の印刷ができます。

の時間帯は手動で「節電」が「ON」にスケジュールされています。
印刷終了後すぐに節電状態になりますので、次の印刷の前にウォームアップ待ち時間がかかります。

手動節電の設定方法は.節電スケジュールの変更方法（89 ページ）をご覧ください。

の時間帯は、使用頻度が多いので「節電」が「OFF」にスケジュールされています。
印刷終了後も節電状態になりませんので、すぐに次の印刷ができます。

の時間帯は、使用頻度が少ないので「節電」が「ON」にスケジュールされています。
印刷終了後すぐに節電状態になりますので、次の印刷の前にウォームアップ待ち時間がかかります。

※タイムテーブルがグレーのときは以下の状態です。

●プリンターを設置して１ヶ月以内のとき。
スケジュールを作成する為にプリンターの使用状況を集計しています。この間は「節電時間」の設定に従って節電状態になります。

●「スケジュール機能有効」以外に設定しているとき。
常に「節電時間」の設定に従って節電状態になります。「節電時間」については ☞ **7.「スケジュール機能有効」をクリックします。（86 ページ）** をご覧ください。

節電スケジュールの変更方法

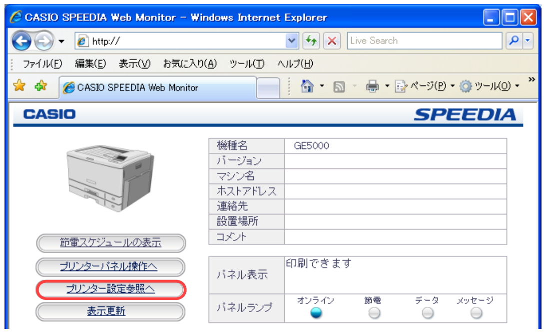


（例） IPアドレスが192.168.0.10の場合

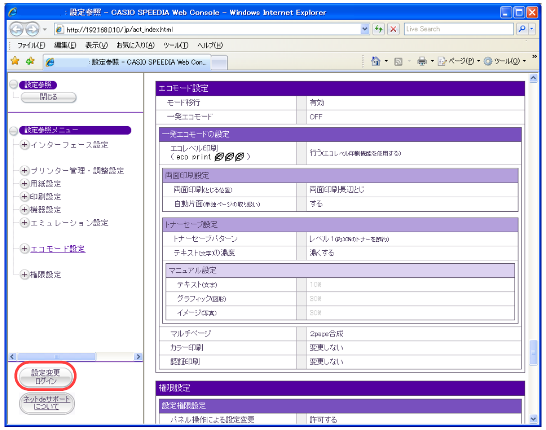
1. Webブラウザーを起動します。

2. アドレス欄にプリンターのIPアドレスを入力します。

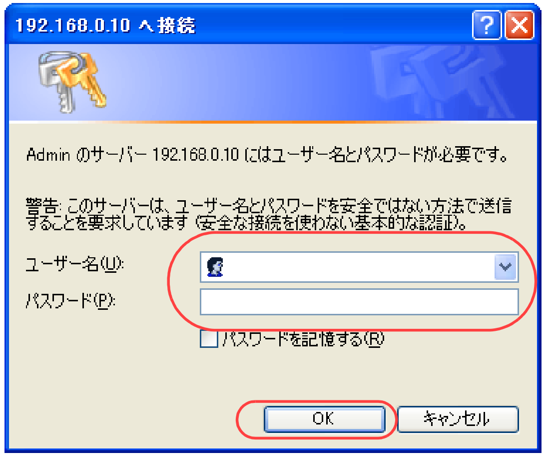
●プリンターに接続され、Top画面にプリンターの動作状態が表示されます。



3. 「プリンター設定参照へ」ボタンをクリックします。

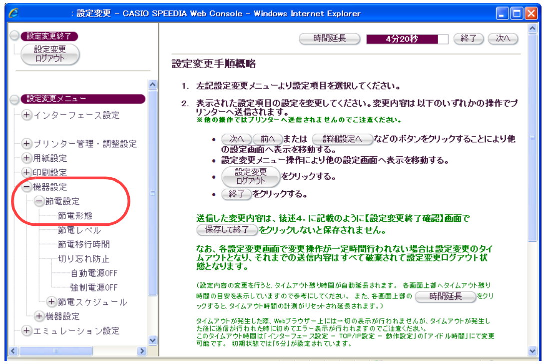


4. 「設定変更ログイン」ボタンをクリックします。



5. ログイン画面が表示された場合は、設定権限者登録で登録されているユーザー名とパスワードを入力し、「OK」ボタンをクリックします。

●ログイン画面は、Webブラウザーの起動後に1回だけ表示されます。
●工場出荷時デフォルトでは、次のように設定されています。
ユーザー名：guest
パスワード：（パスワードなし）
●工場出荷時の状態でお使いいただくと、プリンターへアクセスできる多くのユーザーが設定変更を行うことができ、印刷結果に思わぬ影響を及ぼすことがあります。
設定権限者登録でプリンターの管理者を登録した後は、「guest」ユーザーは設定変更ができないように、権限を変更しておくことをおすすめします。



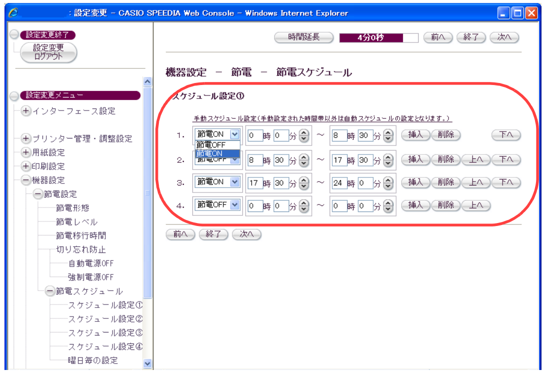
6. 「機器設定」、「節電設定」の順に「＋」ボタンをクリックし、「節電形態」をクリックします。



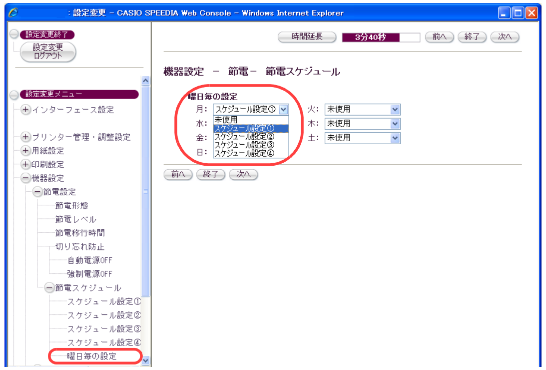
7. 「スケジュール機能有効」をクリックします。



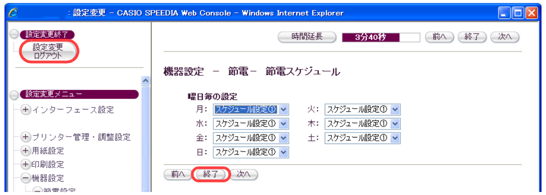
8. 「節電スケジュール」の「+」ボタンをクリックし、「スケジュール設定①」～「スケジュール設定④」のいずれかをクリックします。



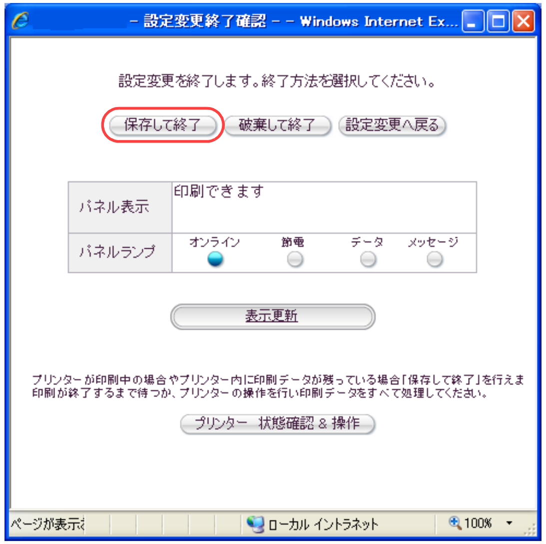
9. 節電ONと節電OFFが１日（00：00～24：00）の間に４回まで設定できます。図の例では00:00～8：30まで節電ON、8：30～17：30まで節電OFF、17：30～24：00まで節電ONに設定しています。
※設定を省略した時間帯は、プリンターの使用頻度によって自動的に節電スケジュールが設定されます。



10.「曜日毎の設定」をクリックし、曜日毎の「スケジュール設定①〜④」、または「未使用」を設定します。



11.「設定変更ログアウト」ボタン、または「終了」ボタンをクリックします。



12.「保存して終了」ボタンをクリックします。

●変更した設定内容がプリンターに反映されます。

月間・年間の印刷履歴を管理したい［エコログ集計ツール］

エコログ集計ツールを利用して、プリンターごとの印刷枚数、消費電力、CO_2排出量、両面印刷、マルチページ印刷、トナーセーブ印刷の利用率などの月間・年間履歴（以降これらの情報をエコログ情報と表記します）を一覧表示・印刷・データ (CSV形式) 保存して管理できます。
CO_2排出量や用紙使用量の年間削減目標を設定して実績管理もできます。

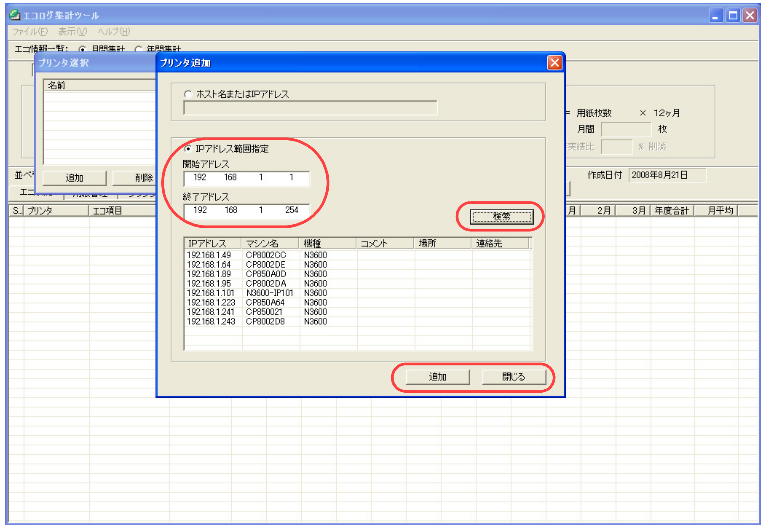
※ 詳しくは ☞ **エコログ集計ツール ソフトウェアマニュアル**をご覧ください。

概要 ● エコログ集計ツールを起動してプリンターを指定すると、プリンターに保存されているエコログ情報が収集（ダウンロード）されて一覧表で表示されます。

手順

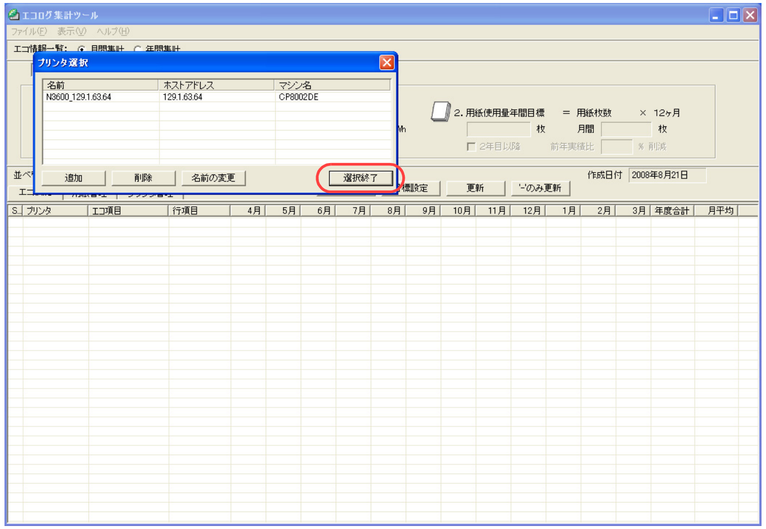


1. 「スタート」メニューの「CASIO SPEEDIA」を選択して「エコログ集計ツール」をクリックし、エコログ集計ツールを起動します。



2. 初めてエコログ集計ツールを起動すると「プリンタ追加」画面が表示されます。
エコログ情報を集計するプリンターの IP アドレスの範囲を入力して「検索」ボタンをクリックします。見つかったプリンターの中からエコログ情報を収集するプリンターを選択して「追加」ボタンをクリックします。プリンターの追加が終わったら「閉じる」ボタンをクリックします。

- 複数のプリンターを「追加」することもできます。
- 「ホスト名またはIPアドレス」に直接入力して「追加」できます。
- ２回目以降の起動時は、「プリンタ追加」画面や「プリンタ選択」画面は表示されずに ☞ **エコ情報一覧画面（95 ページ）**が表示されます。

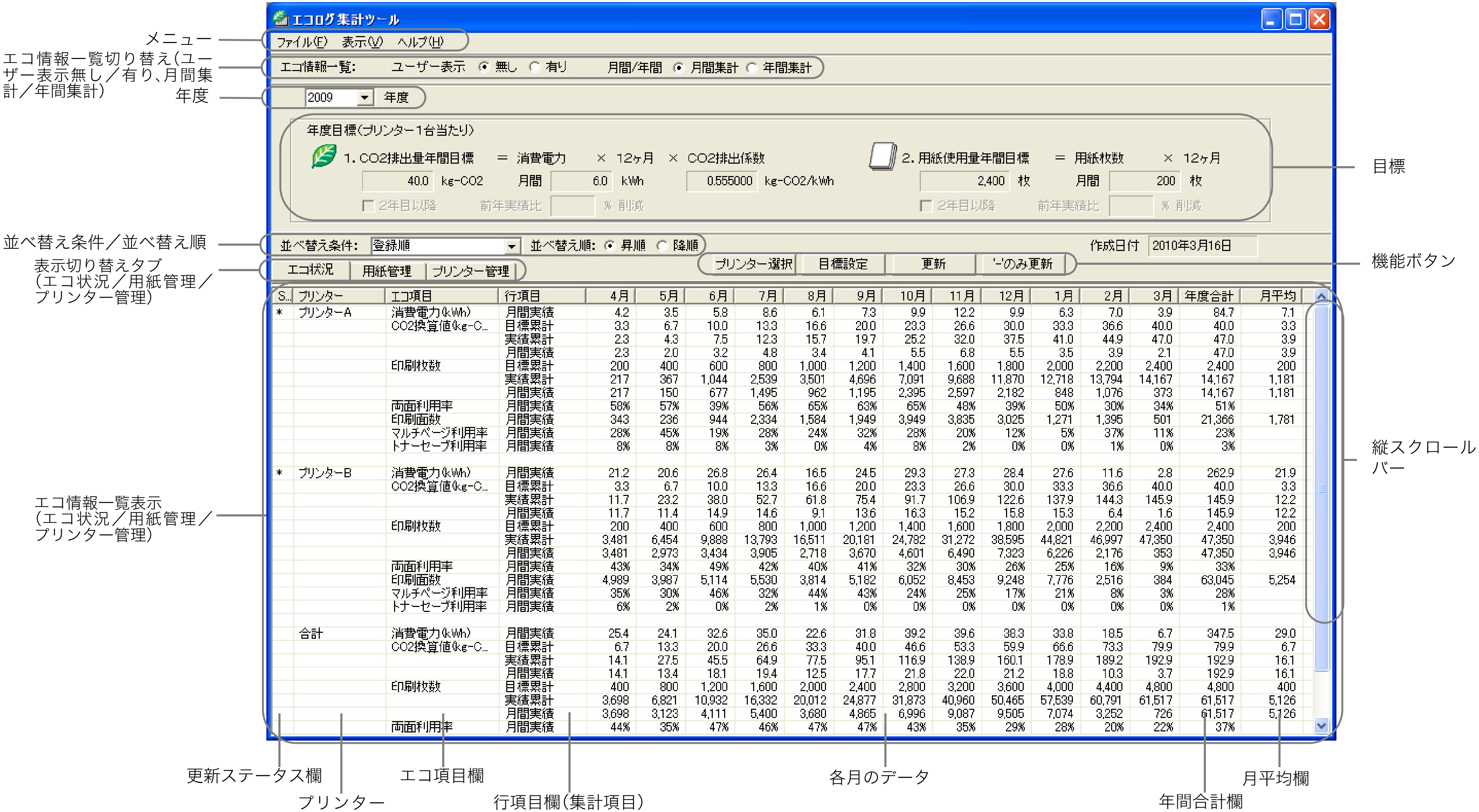


3.「選択終了」ボタンをクリックします。

- プリンターからエコログ情報の収集が始まります。終わるまでしばらくお待ちください。

エコ情報一覧画面

エコログ情報の収集が終わるとエコ情報一覧画面が表示されます。表示内容の詳しい説明や操作方法は ☞ **エコログ集計ツール ソフトウェアマニュアル**をご覧ください。



毎月の印刷枚数の目標を設定したい

エコログ集計ツールを利用して、CO_2排出量や印刷枚数の目標を設定すると達成率が管理できます。

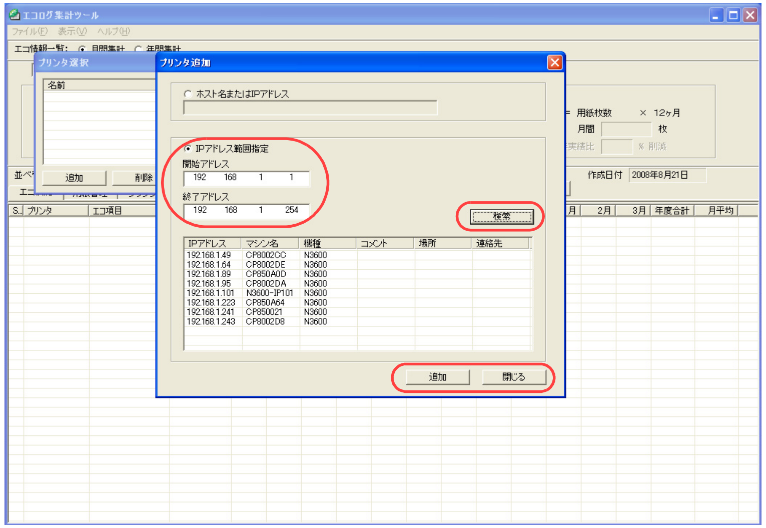
※ 詳しくは ☞ **エコログ集計ツール ソフトウェアマニュアル**をご覧ください。

概要 ●エコログ集計ツールを起動してプリンターを指定すると、プリンターに保存されているエコログ情報が収集（ダウンロード）されて一覧表で表示されます。

手順

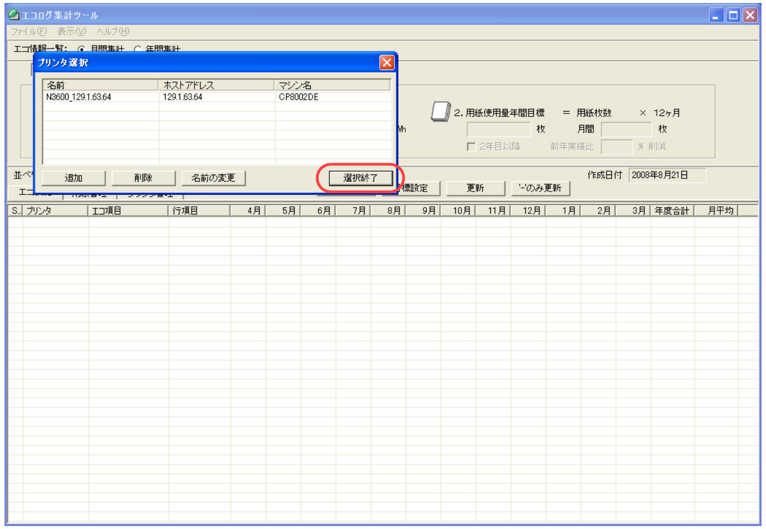


1.「スタート」メニューの「CASIO　SPEEDIA」を選択して「エコログ集計ツール」をクリックし、エコログ集計ツールを起動します。



2. 初めてエコログ集計ツールを起動すると「プリンタ追加」画面が表示されます。
エコログ情報を集計するプリンターの IP アドレスの範囲を入力して「検索」ボタンをクリックします。見つかったプリンターの中からエコログ情報を収集するプリンターを選択して「追加」ボタンをクリックします。プリンターの追加が終わったら「閉じる」ボタンをクリックします。

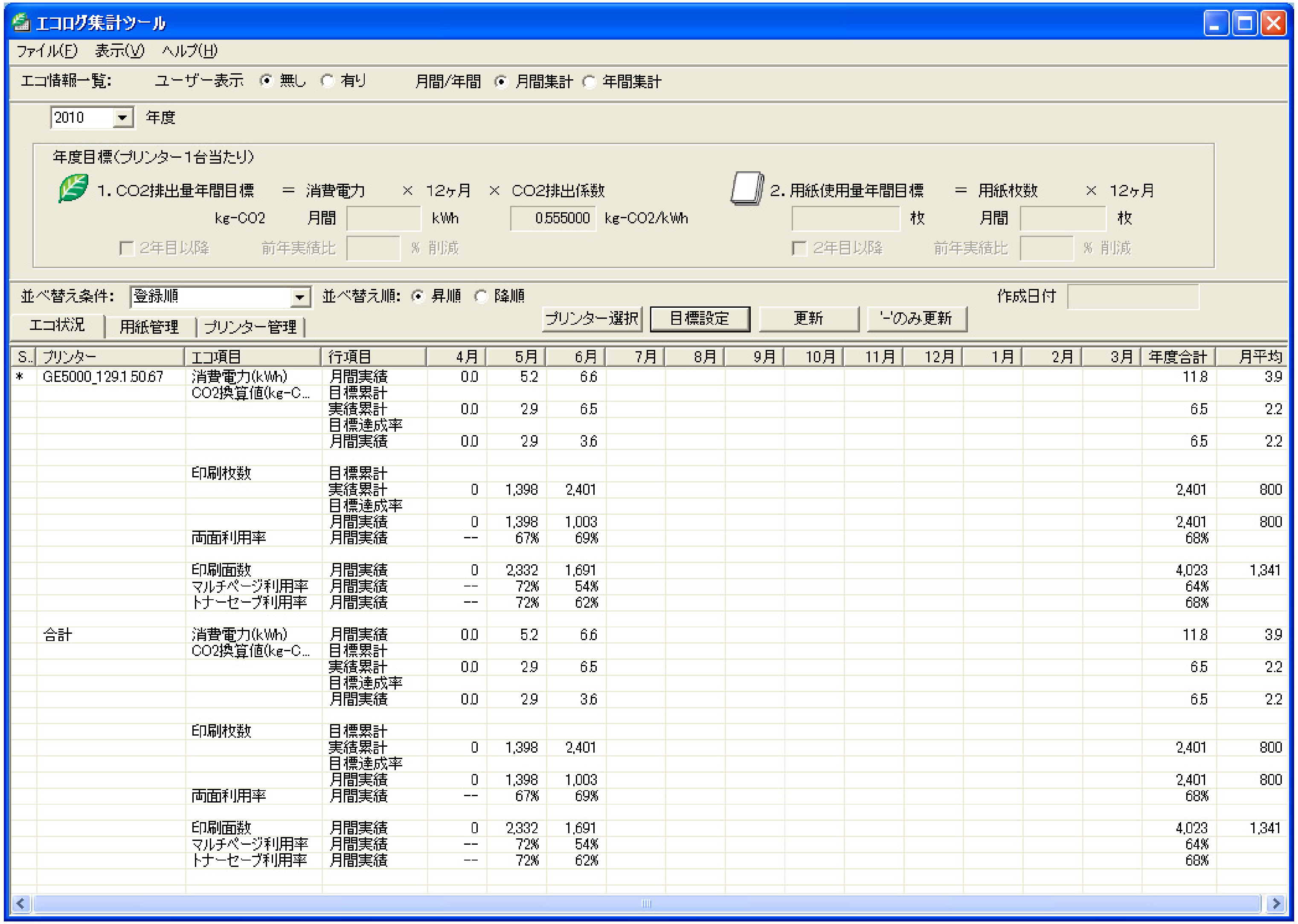
- 複数のプリンターを「追加」することもできます。
- 「ホスト名またはIPアドレス」に直接入力して「追加」できます。
- ２回目以降の起動時は、「プリンタ追加」画面や「プリンタ選択」画面は表示されずに ☞ **エコ情報一覧画面（95 ページ）** が表示されます。

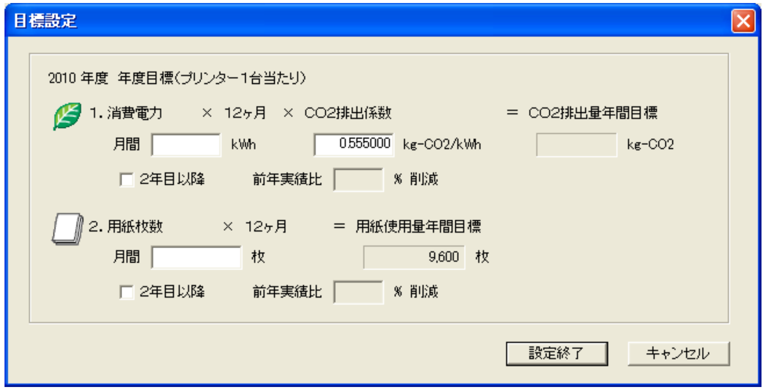


3. 「選択終了」ボタンをクリックします。

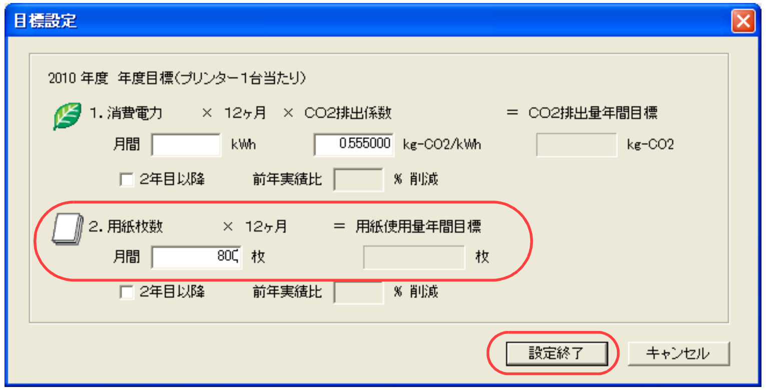
- プリンターからエコログ情報の収集が始まります。終わるまでしばらくお待ちください。

4. エコログ情報の収集が終わると、エコ情報一覧画面が表示されます。図の例では５月から使用を開始して毎月1,200枚程度印刷していることが分かります。



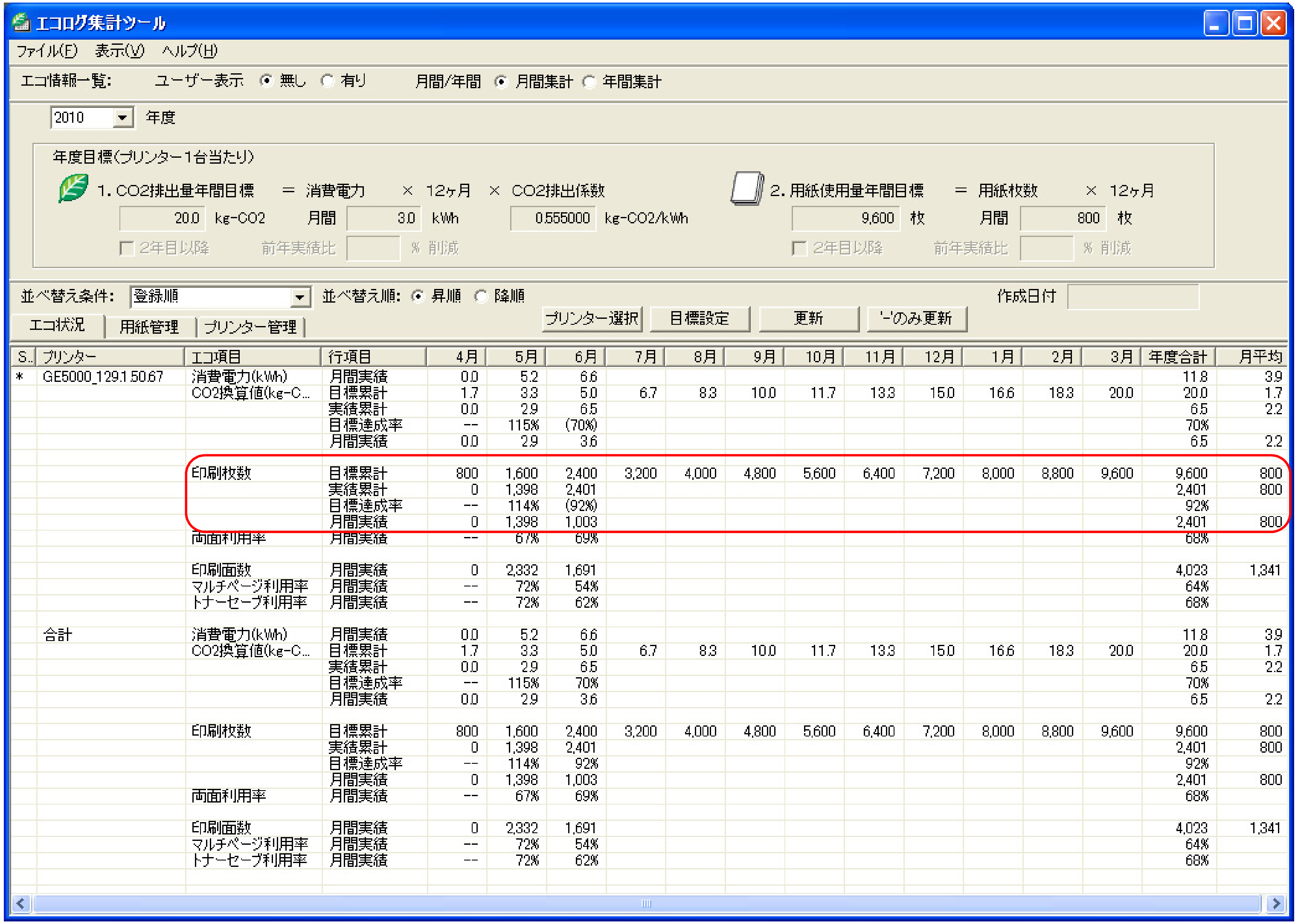


5.「目標設定」ボタンをクリックし、「目標設定」画面を表示します。



6.「2．用紙枚数」の「月間」に月間の目標枚数を入力して「設定終了」ボタンをクリックします。図の例では月間800枚を目標に設定しています。

7.「目標累計」に毎月800枚印刷した場合の累計枚数が表示され、「目標達成率」にその月の目標累計÷実績累計× 100%が表示されます。月の途中の場合、日割り計算して目標達成率を（　）付きで表示されます。図の例は、５月は目標達成率114%で目標を達成し、６月は月の途中ですがすでに目標達成率92%で目標累計より多く印刷していることがわかります。



S..	プリンター	エコ項目	行項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度合計	月平均
*	GE5000_129.1.50.67	消費電力(kWh)	月間実績	0.0	5.2	6.6										11.8	3.9
		CO2換算値(kg-C...	目標累計	1.7	3.3	5.0	6.7	8.3	10.0	11.7	13.3	15.0	16.6	18.3	20.0	20.0	1.7
			実績累計	0.0	2.9	6.5										6.5	2.2
			目標達成率	--	115%	(70%)										70%	
			月間実績	0.0	2.9	3.6										6.5	2.2
		印刷枚数	目標累計	800	1,600	2,400	3,200	4,000	4,800	5,600	6,400	7,200	8,000	8,800	9,600	9,600	800
			実績累計	0	1,398	2,401										2,401	800
			目標達成率	--	114%	(92%)										92%	
			月間実績	0	1,398	1,003										2,401	800
		両面利用率	月間実績	--	67%	69%										68%	
		印刷面数	月間実績	0	2,332	1,691										4,023	1,341
		マルチページ利用率	月間実績	--	72%	54%										64%	
		トナーセーブ利用率	月間実績	--	72%	62%										68%	
	合計	消費電力(kWh)	月間実績	0.0	5.2	6.6										11.8	3.9
		CO2換算値(kg-C...	目標累計	1.7	3.3	5.0	6.7	8.3	10.0	11.7	13.3	15.0	16.6	18.3	20.0	20.0	1.7
			実績累計	0.0	2.9	6.5										6.5	2.2
			目標達成率	--	115%	70%										70%	
			月間実績	0.0	2.9	3.6										6.5	2.2
		印刷枚数	目標累計	800	1,600	2,400	3,200	4,000	4,800	5,600	6,400	7,200	8,000	8,800	9,600	9,600	800
			実績累計	0	1,398	2,401										2,401	800
			目標達成率	--	114%	92%										92%	
			月間実績	0	1,398	1,003										2,401	800
		両面利用率	月間実績	--	67%	69%										68%	
		印刷面数	月間実績	0	2,332	1,691										4,023	1,341
		マルチページ利用率	月間実績	--	72%	54%										64%	
		トナーセーブ利用率	月間実績	--	72%	62%										68%	

セキュリティ編

この編では、印刷物の複写防止、ID情報の付加、親展印刷、ユーザーの限定など、プリンターのセキュリティについて説明しています。

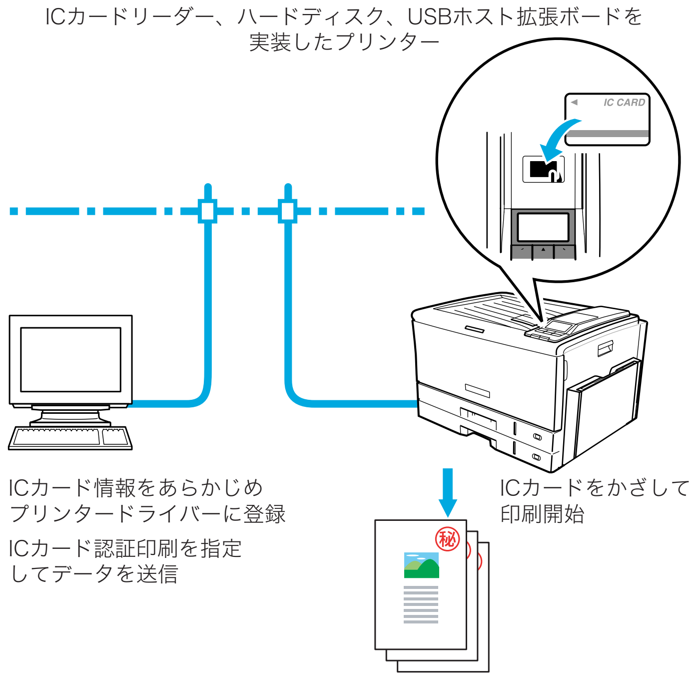
他の人に見られないように印刷したい［認証印刷（ICカード認証)］

プリンターに IC カードリーダーを取り付けると、プリンターのハードディスクに保存されている認証印刷文書をICカードで認証して印刷できます。

※ この機能を使用するには、別売のハードディスク、USB ホストボード、IC カードリーダーが必要です。

概要

- プリンターにハードディスク・USBホストボード・ICカードリーダーを取り付けます。
  ☞ 各製品のマニュアルをご覧ください。
- プリンタードライバーのイントール後に、「環境設定」タブの「装置構成」でハードディスク、USBホストボード、ICカードリーダーを設定しておく必要があります。この操作は 1 回だけで、以降は不要です。
  ☞ 装置構成を設定する（ハードディスク、USBホストボード、ICカードリーダーの追加）（103 ページ）
- 印刷を指示するときは、プリンターのプロパティで「認証印刷」を設定します。
  ☞ 認証印刷（ICカード認証）を設定する（105 ページ）
- 実際に印刷をするときは、ICカードリーダーにICカードを置きます。
  ☞ ICカードで印刷を開始する（107 ページ）



＜使用できるICカードの種類と変更方法＞

認証用カードはFelicaやMifareなどのICカードなどや、携帯電話などのRFIDデバイスが使用できます。

出荷時はFericaに設定されています。その他のICカードに変更する場合は、プリンターの操作パネルで［オンライン］(オンライン)ボタンを押して、｢機能設定メニュー｣→｢機器設定｣→｢ICカードの種類｣で希望のICカードを選択して、◎(決定)ボタンを押します。［オンライン］(オンライン)ボタンを押して通常表示に戻ったら、プリンターの電源スイッチを OFF → ON してください。

* Fericaはソニー株式会社の登録商標です。
* MifareはNXP Semiconductorsの登録商標です。

準 備

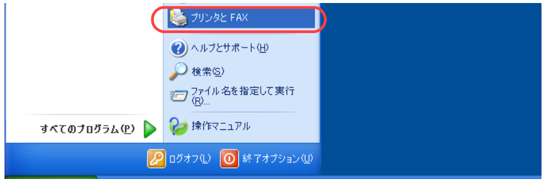
あらかじめ各製品のマニュアルをご覧いただき、ハードディスク、USBホストボード、ICカードリーダーを取り付けてください。

手 順

装置構成を設定する（ハードディスク、USBホストボード、ICカードリーダーの追加）

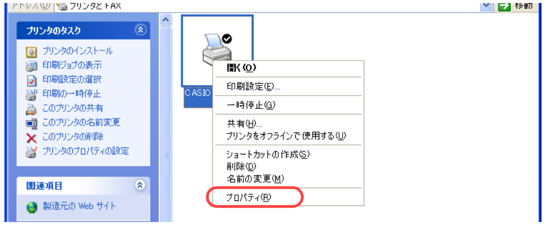
※「環境設定」タブは、アプリケーション側からは表示できません。必ず、OSの「プリンタとFAX」フォルダーから操作してください。

※「ハードディスク」が既に「装着済」に表示されている場合、この操作は不要です。

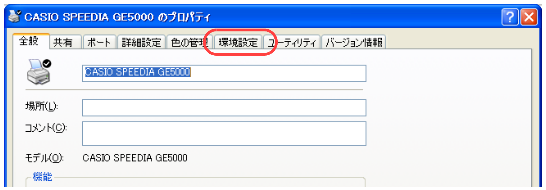


1. 「スタート」メニューの「プリンタとFAX」を選択して「プリンタとFAX」フォルダーを開きます。

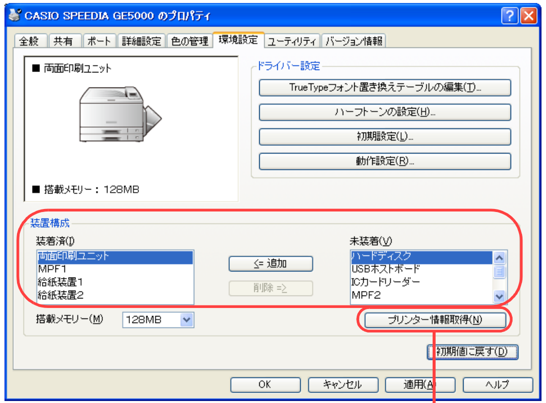
●Windows 2000の場合は、「スタート」メニューの「設定」から「プリンタ」を開きます。



2. 「CASIO SPEEDIA GE5000」を右クリックし、「プロパティ」を選択します。



3. 「環境設定」タブをクリックします。



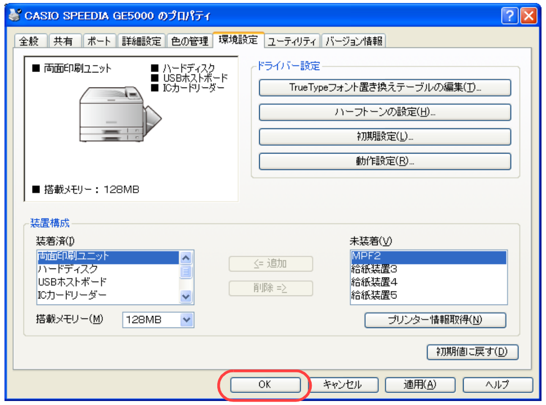
「プリンター情報取得」ボタン

4.「装置構成」の「未装着」に表示されている「ハードディスク」、「USB ホストボード」、「ICカードリーダー」を選択し、「追加」ボタンをクリックします。

●「ハードディスク」、「USBホストボード」、「ICカードリーダー」が「装着済」に表示されます。

●「プリンター情報取得」ボタン

- TCP/IPネットワーク接続で、印刷ポートに「Standard TCP/IP Port」を使用している場合、このボタンをクリックするとプリンターの装置構成を自動的に取得できます。
- USB接続の場合、コンピューターのUSBボード設定、USBハブとの相性、ケーブル長などにより、プリンターの装置構成を自動的に取得できないことがあります。
  この場合は、「プリンター情報取得」ボタンがグレーになりますので、プリンターの装置構成に合わせ、上記（手順４）の操作で装置構成を設定してください。

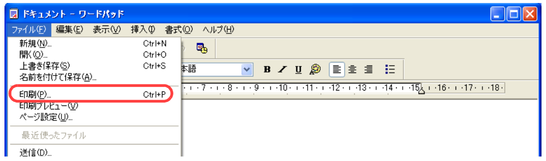


5.「OK」ボタンをクリックします。

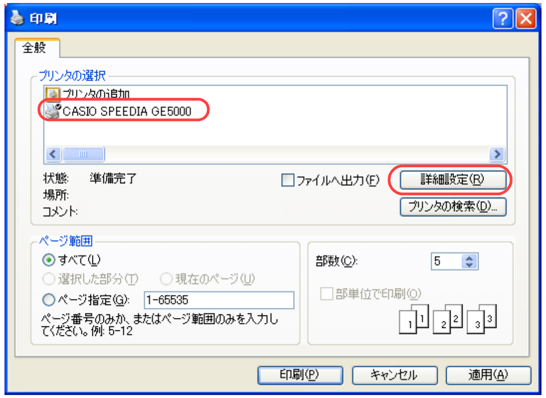
認証印刷（ICカード認証）を設定する

アプリケーションから印刷するときに、プリンターのプロパティで「認証印刷」を設定します。

※ ここでは、ワードパッドから印刷する手順を例にして印刷の操作を説明します。他のアプリケーションをお使いの場合は、説明を適宜読み替えてください。

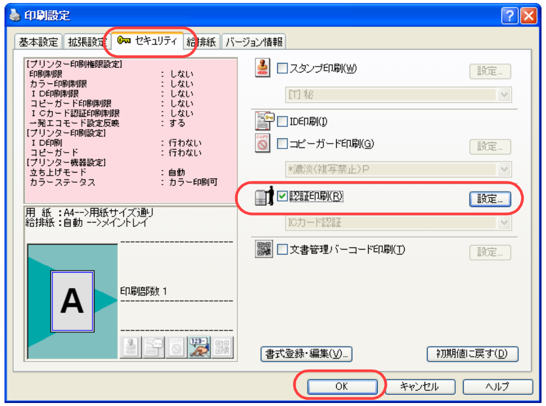


1. 「ファイル」メニューの「印刷」を選択します。



2. 「プリンタの選択」で「CASIO SPEEDIA GE5000」を選択し、「詳細設定」ボタンをクリックします。

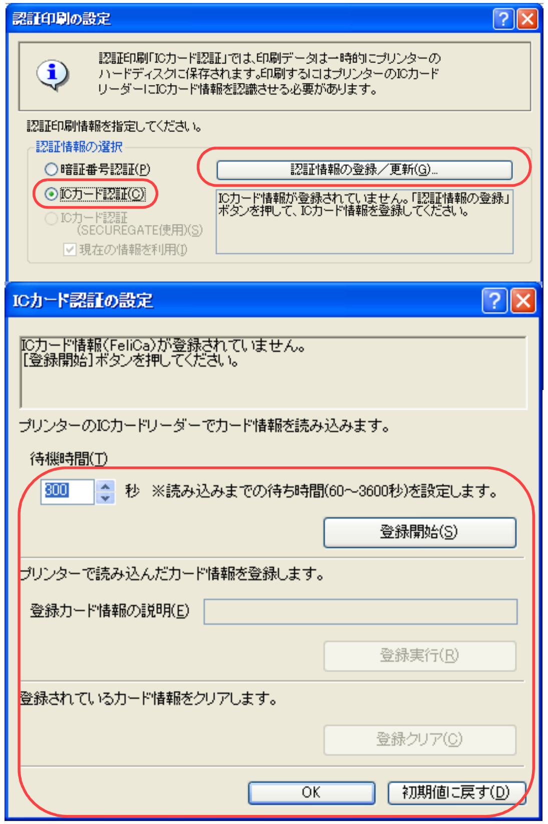
●「印刷設定」ダイアログボックスが表示されます。



3. 「セキュリティ」タブをクリックして、「認証印刷」にチェックマークを付けます。

●初めてICカード認証を行うときは、あらかじめプリンタードライバーにICカード情報を登録します。詳しくは手順４をご覧ください。

●ICカード情報がプリンタードライバーに登録済みの場合は、「ICカード認証」を選択して「OK」ボタンをクリックして、手順５に進んでください。



4. ICカード情報を登録して「OK」ボタンをクリックします。
（登録済みのICカードで印刷する場合は不要です。手順５に進んでください。）

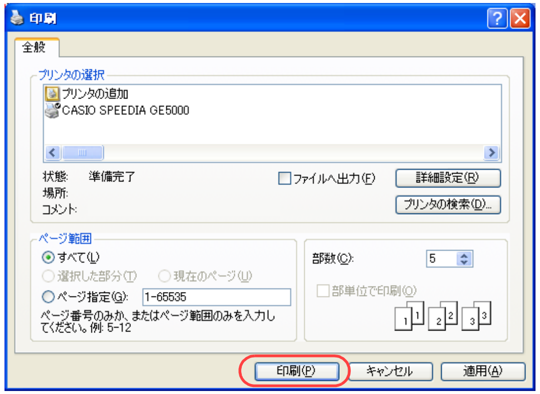
①「IC カード認証」を選択して「認証情報の登録／更新」ボタンをクリックし、「IC カード認証の設定」ダイアログボックスを表示します。

②「登録開始」ボタンをクリックすると、プリンター表示パネルが「カードをかざしてください」に変わり、プリンターのデータ・ランプとメッセージ・ランプが点滅します。

③ ICカードリーダーにICカードを置きます。（「待機時間」以内にICカードを置かないと登録は中止されます。）
情報読み取りが終わると、プリンター表示パネルが「ICカード読み取りました」に変わります。

④ 何のカードで登録したかを忘れないよう「登録カード情報の説明」に任意の説明文を入力し、「登録実行」ボタンをクリックします。（左図は説明文入力なしで登録時の例です。）

⑤「OK」ボタンをクリックしてダイアログボックスを閉じます。

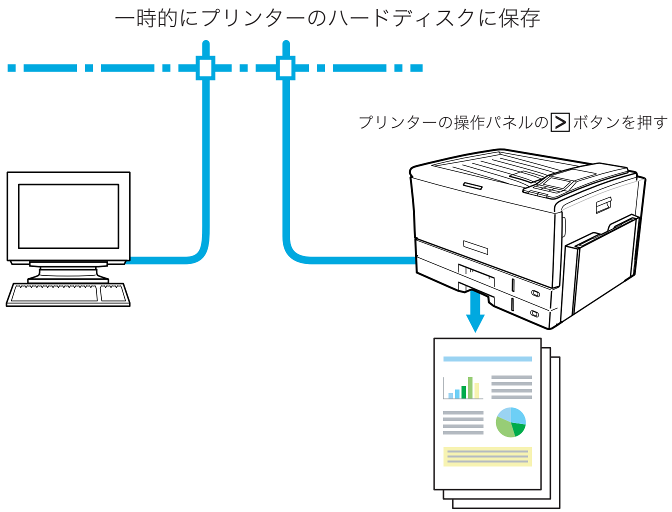


5. 「印刷」ボタンをクリックします。

●確認のため、「認証印刷の設定」ダイアログボックスが再度表示された場合は、内容を確認して「OK」ボタンをクリックします。

ICカードで印刷を開始する

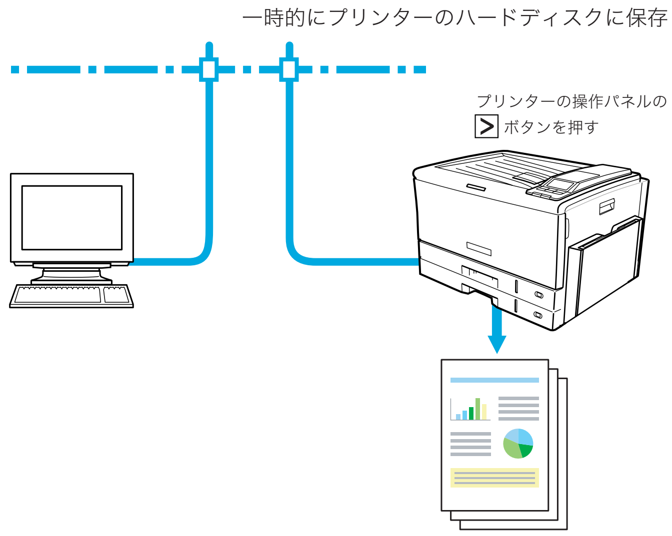
認証印刷の指示をした印刷データは、すぐに印刷されず、一時的にプリンターのハードディスクに保存されます。
印刷を開始するには、ICカードリーダーに手順4で登録したICカードを置きます。



他の人に見られないように印刷したい [認証印刷（暗証番号認証)]

暗証番号認証印刷を設定すると、印刷文書は一時的にプリンターのハードディスクに保存されます。印刷を開始するには、プリンターの操作パネルの[>]（ジョブ選択）ボタンを押し、印刷ジョブを選択後に暗証番号を入力する必要があります。

※ この機能は、ハードディスクが装着されている場合にだけ使用できます。



概要

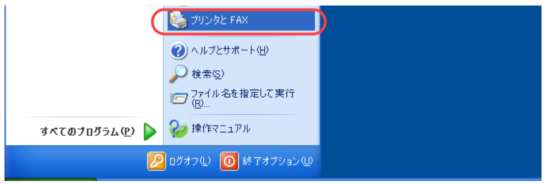
- プリンタードライバーのイントール後に、「環境設定」タブの「装置構成」でハードディスクを設定しておく必要があります。
  この操作は 1 回だけで、以降は不要です。
  ☞ 装置構成を設定する（ハードディスクの追加）（108 ページ）
- 印刷を指示するときは、プリンターのプロパティで「認証印刷」を設定します。
  ☞ 認証印刷（暗証番号認証）を設定する（110 ページ）
- 実際に印刷をするときは、プリンターの操作パネルで[>]ボタンを押しジョブの実行を指示します。
  ☞ 暗証番号認証で印刷を開始する（113 ページ）

手順

装置構成を設定する（ハードディスクの追加）

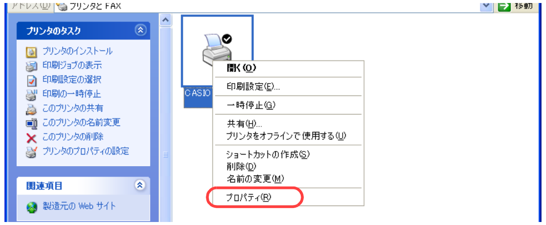
※「環境設定」タブは、アプリケーション側からは表示できません。必ず、OSの「プリンタとFAX」フォルダーから操作してください。

※「ハードディスク」が既に「装着済」に表示されている場合、この操作は不要です。

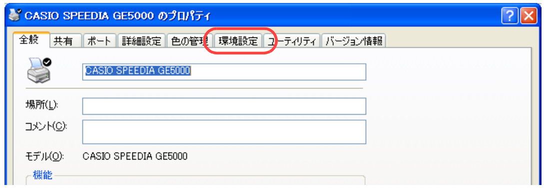


1. 「スタート」メニューの「プリンタと FAX」を選択して「プリンタと FAX」フォルダーを開きます。

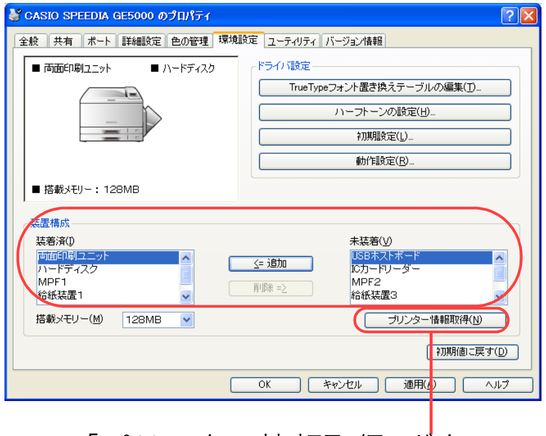
●Windows 2000の場合は、「スタート」メニューの「設定」から「プリンタ」を開きます。



2. 「CASIO SPEEDIA GE5000」を右クリックし、「プロパティ」を選択します。



3. 「環境設定」タブをクリックします。



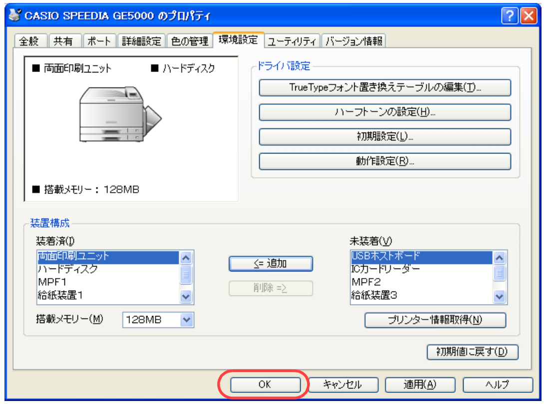
「プリンター情報取得」ボタン

4. 「装置構成」の「未装着」に表示されている「ハードディスク」を選択し、「追加」ボタンをクリックします。

●「ハードディスク」が「装着済」に表示されます。

●「プリンター情報取得」ボタン

- TCP/IPネットワーク接続で、印刷ポートに「Standard TCP/IP Port」を使用している場合、このボタンをクリックするとプリンターの装置構成を自動的に取得できます。
- USB接続の場合、コンピューターのUSBボード設定、USBハブとの相性、ケーブル長などにより、プリンターの装置構成を自動的に取得できないことがあります。
  この場合は、「プリンター情報取得」ボタンがグレーになりますので、プリンターの装置構成に合わせ、上記（手順４）の操作で装置構成を設定してください。

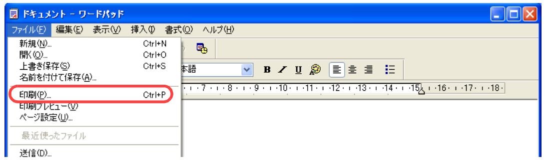


5. 「OK」ボタンをクリックします。

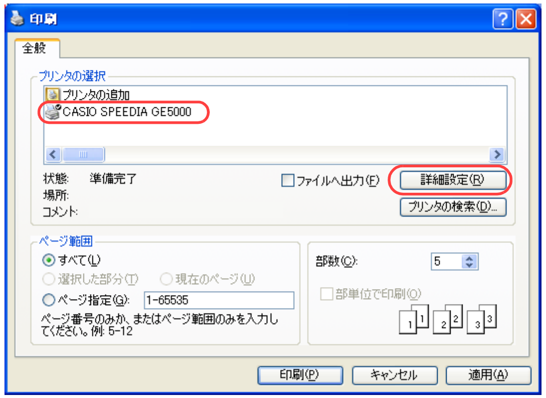
認証印刷（暗証番号認証）を設定する

アプリケーションから印刷するときに、プリンターのプロパティで「認証印刷」を設定します。

※ ここでは、ワードパッドから印刷する手順を例にして印刷の操作を説明します。他のアプリケーションをお使いの場合は、説明を適宜読み替えてください。

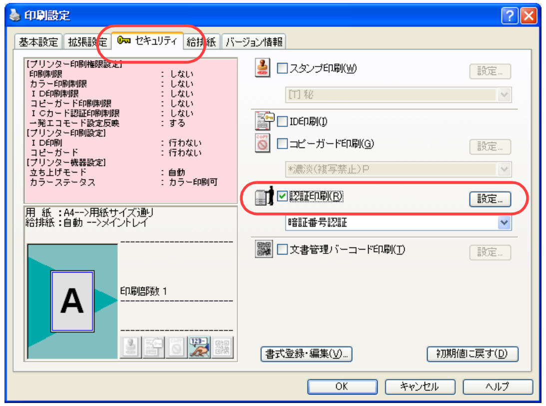


1. 「ファイル」メニューの「印刷」を選択します。



2. 「プリンタの選択」で「CASIO SPEEDIA GE5000」を選択し、「詳細設定」ボタンをクリックします。

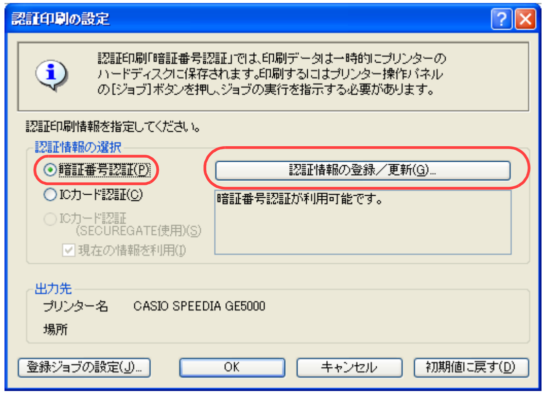
●「印刷設定」ダイアログボックスが表示されます。

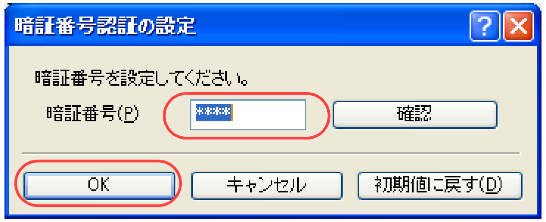


3. 「セキュリティ」タブをクリックして、「認証印刷」にチェックマークを付けます。

●初めて暗証番号認証を行うときは、あらかじめプリンタードライバーにICカード情報を登録します。詳しくは手順４をご覧ください。

●暗証番号情報がプリンタードライバーに登録済みの場合は、「暗証番号認証」を選択して「OK」ボタンをクリックして、手順５に進んでください。





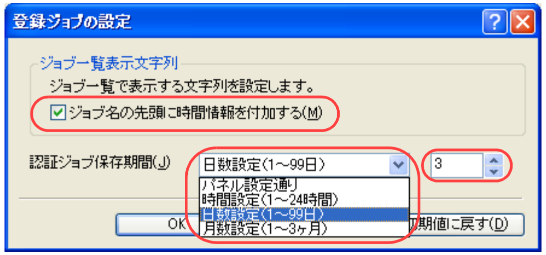
4. 暗証番号とジョブ一覧の表示設定を登録して「OK」ボタンをクリックします。（登録済みの暗証番号で印刷する場合は不要です。手順５に進んでください。）

●暗証番号の登録

①「暗証番号認証」を選択して「認証情報の登録／更新」ボタンをクリックし、「暗証番号認証の設定」ダイアログボックスを表示します。

② ４桁の暗証番号を入力して「OK」ボタンをクリックします。

- 暗証番号は必ず４桁入力する必要があります。
- 暗証番号は忘れないようご注意ください。



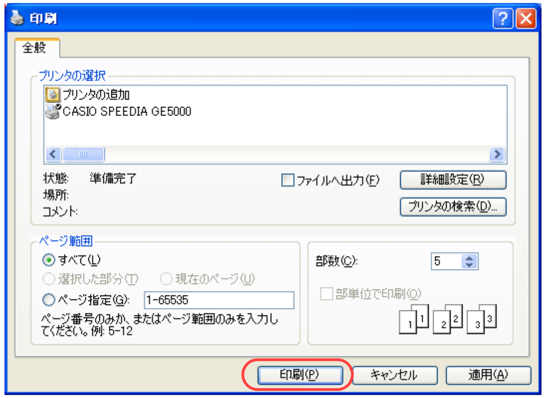
●ジョブ一覧の表示設定

①「登録ジョブの設定」ボタンをクリックし、「登録ジョブの設定」ダイアログボックスを表示します。

②「ジョブ名の先頭に時間情報を付加する」をクリックしてチェックマークを付けます。

③「認証ジョブ保存期間」のプルダウンメニューから単位（時間、日、月）を選択後、期間を数字入力します。（図の例は３日間に設定しています。）ここで設定した時間が経過するとプリンターに保存されているジョブが削除されます。（「パネル設定通り」に設定した場合、工場出荷時のデフォルトは３時間です。）

④「OK」ボタンをクリックして「認証印刷の設定」に戻り、「OK」ボタンをクリックして「印刷設定」に戻り、「OK」ボタンをクリックします。

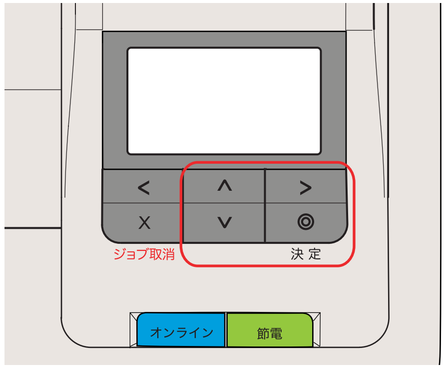


5.「印刷」ボタンをクリックします。

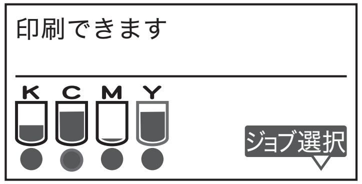
●確認のため、「認証印刷の設定」ダイアログボックスが再度表示された場合は、内容を確認して「OK」ボタンをクリックします。

暗証番号認証で印刷を開始する

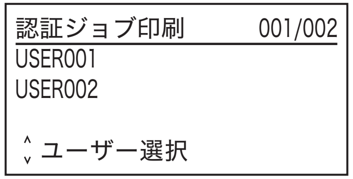
認証印刷の指示をした印刷データは、すぐに印刷されず一時的にプリンターのハードディスクに保存されます。印刷を開始するには、プリンターの操作パネルの[>]（ジョブ選択）ボタンを押し、ジョブの実行を指示する必要があります。



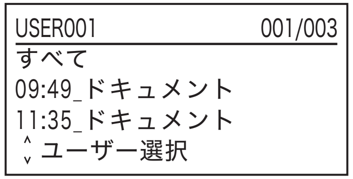
1. 操作パネルの[>]（ジョブ選択）ボタンを押します。



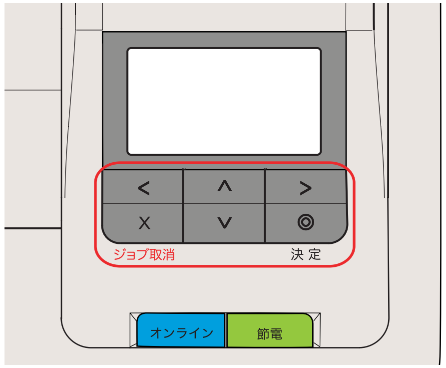
2. [∧]または[∨]ボタンを押してユーザー名を選択し、[◎]（決定）ボタンを押します。



3. [∧]または[∨]ボタンを押して印刷するジョブを選択し、[◎]（決定）ボタンを押します。



- [<]ボタンを押すと、ジョブの選択が中止されます。
- ［すべて］はすべての印刷ジョブを選択します。



4. 暗証番号（4桁）を入力し、◎（決定）ボタンを押します。

09:49_ドキュメント
0000
暗証番号入力

∧ボタン	番号を１ずつカウントアップします。
∨ボタン	番号を１ずつカウントダウンします。
＞ボタン	入力する桁を右に１桁移動します。
＜ボタン	前の画面に戻ります。

5. 選択したジョブを印刷、または削除するかを選択します。

09:49_ドキュメント
☒で削除　◎で印刷
印刷又は削除

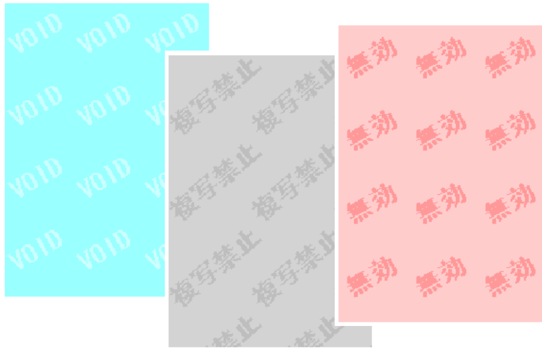
◎（決定）ボタン	選択したジョブを印刷します。
☒（ジョブ取消）ボタン	選択したジョブを削除します。
＜ボタン	前の画面に戻ります。

複写防止のパターンを印刷したい [コピーガード印刷]

文書の不正使用/流出を防止するため、文書に複写防止のコピーガードパターンを付加して印刷できます。コピーガードパターンが印刷された文書をコピーすると、コピーガードパターンの種類により、次のいずれかの効果が得られます。

- ●複写すると文字が浮かび上がる（P：ポジ）
- ●複写すると文字の部分が消える（N：ネガ）
- ●原本だけに文字が表示される

コピーガードパターンを印刷



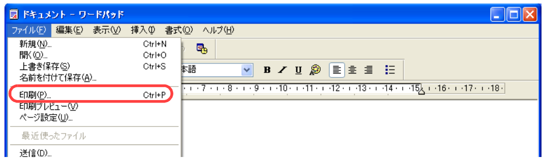
注意

- ・ コピーガード印刷を利用する場合は、同梱のCD-ROMを使用してプリンタードライバーをインストールしてください。
  OS の「プリンターの追加」からインストールした場合は、プリンタードライバーセット内の「CGSystem」フォルダー内のセットアッププログラムを実行する必要があります。
- ・ コピーガードパターンは、拡大/縮小やマルチページ設定に影響されず、用紙全面に印刷されます。
- ・ 印刷できるコピーガードパターンは、あらかじめ設定されているパターンだけです。
  ただし、「コピーガードツール」（有償）をインストールすると、コピーガードレジスタを起動して、コピーガードパターンの追加、変更ができます。
- ・ 次のように設定されている場合は、コピーガード印刷を[ON]にするとメッセージを表示して、下記の設定を解除または変更し設定不可（グレー表示）になります。
  - ・解像度が[600dpi]以外に設定されている場合、解像度を[600dpi]にします。
  - ・マルチページの設定で[分割]または[BOOK合成]が選択されている場合、マルチページを[OFF]にします。
  - ・フォームオーバーレイ印刷のフォーム処理で[フォームファイル出力]が選択されている場合、フォームオーバーレイを[OFF]にします。
  - ・フォームオーバーレイ印刷の発生オプションで[先展開]が選択されている場合、フォームオーバーレイを[OFF]にします。
  - ・セパレータの挿入の[１ページごとにセパレータを挿入する]の設定で[セパレータにコピーを印刷する]が[ON]の場合、[OFF]にします。
- ・ プリンターに登録されている印刷権限により、コピーガードが強制的に設定される場合があります。

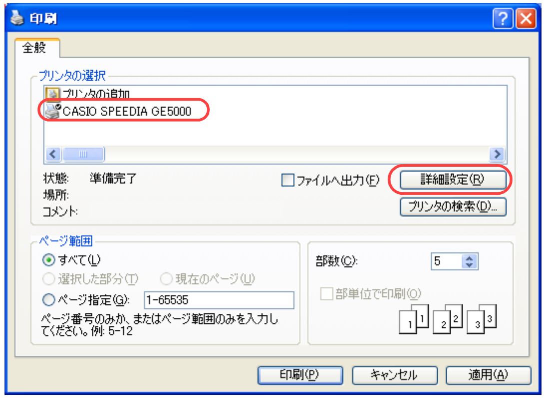
概要 ●プリンターのプロパティで「コピーガード印刷」を設定します。

※ここでは、ワードパッドから印刷する手順を例にして印刷の操作を説明します。他のアプリケーションをお使いの場合は、説明を適宜読み替えてください。

手順

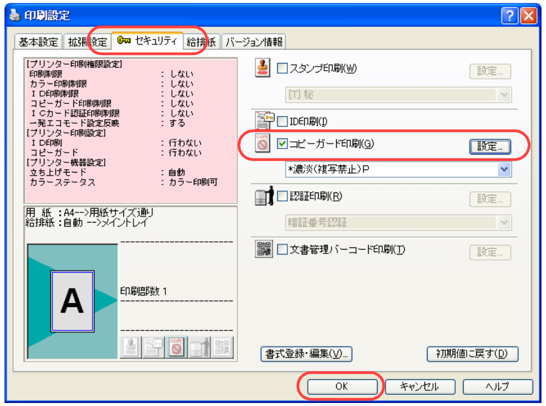


1. 「ファイル」メニューの「印刷」を選択します。



2. 「プリンタの選択」で「CASIO SPEEDIA GE5000」を選択し、「詳細設定」ボタンをクリックします。

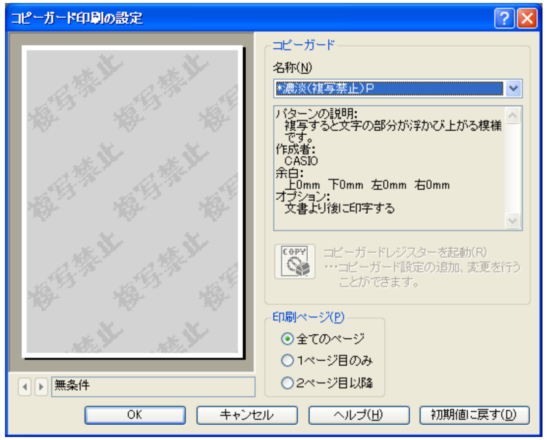
●「印刷設定」ダイアログボックスが表示されます。。

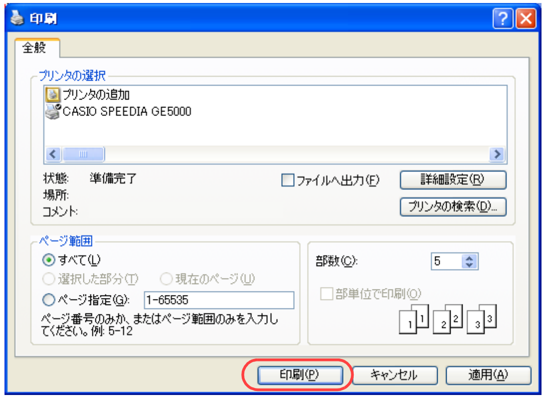


3. コピーガード印刷を設定し、コピーガードパターンを選択します。

①「セキュリティ」タブをクリックします。
②「コピーガード印刷」にチェックマークを付け、コピーガードパターンを選択します。
③「OK」ボタンをクリックします。

●「設定 ...」ボタンをクリックすると、「コピーガード印刷の設定」ダイアログボックスが表示されます。このダイアログボックスでコピーガードを印刷するページを変更できます。
「印刷ページ」ボタンをクリックして、「全てのページ」、「１ページ目のみ」、「２ページ目以降」から選択します。
また、「コピーガードツール」（有償）をインストールすると、通常はグレーアウトされている「コピーガードレジスタを起動」アイコンが表示され、コピーガードパターンを追加、変更することができます。



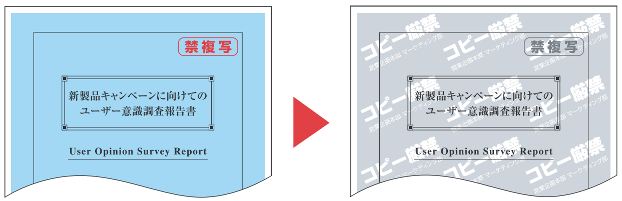


4. 「印刷」ボタンをクリックします。

●印刷が開始されます。

■印刷イメージとコピーイメージ

印刷文書　　　コピー文書

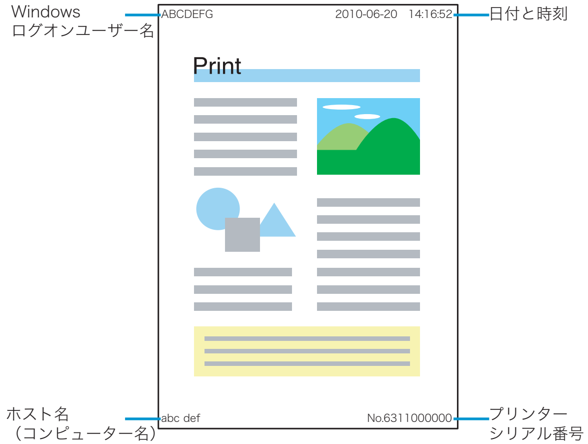


※　図はイメージサンプルです。実際とは異なります。

誰が印刷したかわかるように印刷したい [ID印刷]

文書にセキュリティ情報（Windowsログオンユーザー名/ホスト名/日付と時刻/プリンターシリアル番号）を付加し、誰が印刷した文書かわかるようにして印刷できます。

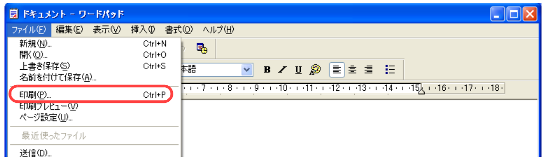
セキュリティ情報を印刷（例）



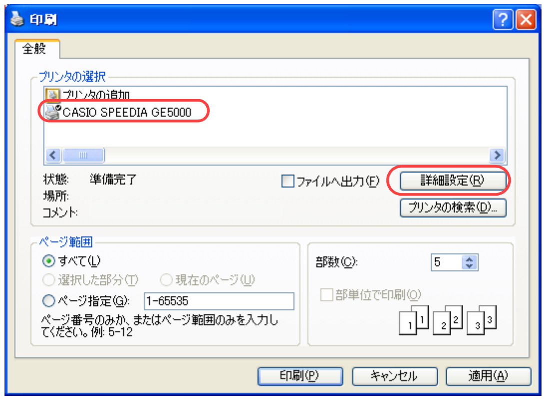
概要 ●プリンターのプロパティで「ID印刷」を設定します。

※ここでは、ワードパッドから印刷する手順を例にして印刷の操作を説明します。
他のアプリケーションをお使いの場合は、説明を適宜読み替えてください。

手順

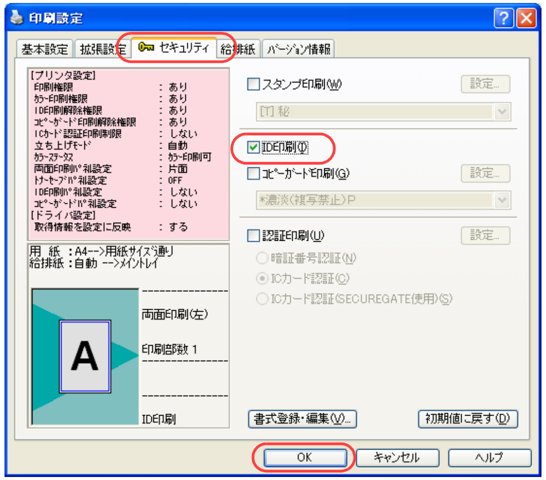


1. 「ファイル」メニューの「印刷」を選択します。



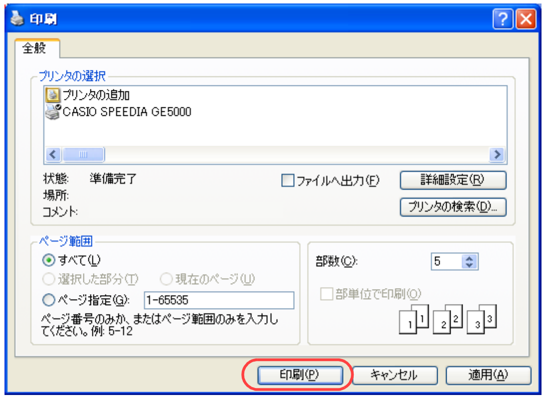
2. 「プリンタの選択」で「CASIO SPEEDIA GE5000」を選択し、「詳細設定」ボタンをクリックします。

●「印刷設定」ダイアログボックスが表示されます。



3. 「ID印刷」を設定します。

①「セキュリティ」タブをクリックします。
②「ID印刷」にチェックマークを付けます。
③「OK」ボタンをクリックします。



4. 「印刷」ボタンをクリックします。

●印刷が開始されます。

全ユーザーの印刷物にIDを付けたい [印刷権限設定]

プリンターの権限設定を変更し、常にIDを印刷するように設定できます。

※ 使用できるWebブラウザーは次のとおりです。
- ・Microsoft Internet Explorer 6.0 ServicePack1以上
- ・Mozilla Firefox 1.5以上

※ 詳しくは ☞ ユーザーズマニュアル Web設定編をご覧ください。

概 要 ●Webブラウザーから「印刷設定」の「ID印刷」で「ID印刷を付加する」を設定します。

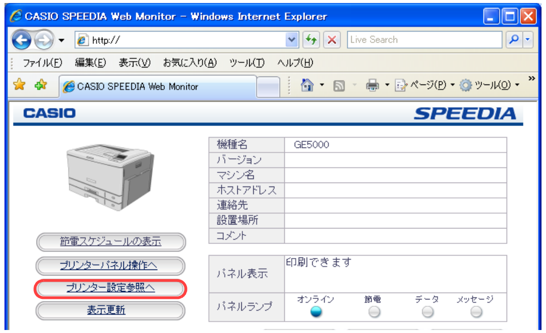
手 順



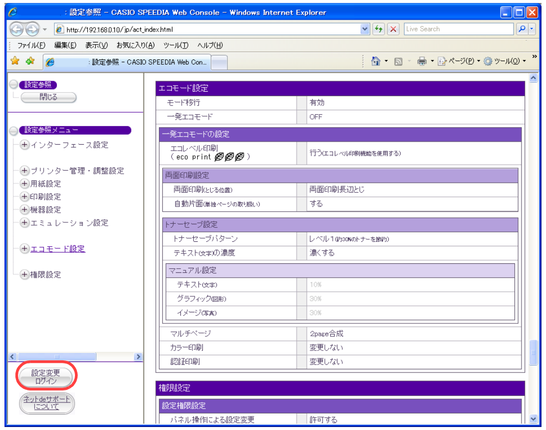
（例） IPアドレスが192.168.0.10の場合

1. Webブラウザーを起動します。

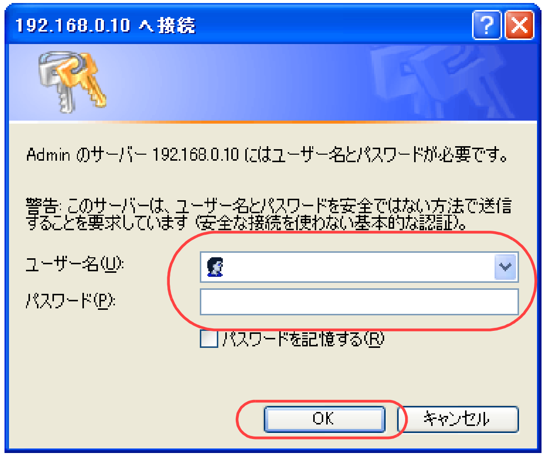
2. アドレス欄にプリンターのIPアドレスを入力します。
●プリンターに接続され、Top画面にプリンターの動作状態が表示されます。



3. 「プリンター設定参照へ」ボタンをクリックします。



4. 「設定変更ログイン」ボタンをクリックします。



5. ログイン画面が表示された場合は、設定権限者登録で登録されているユーザー名とパスワードを入力し、「OK」ボタンをクリックします。

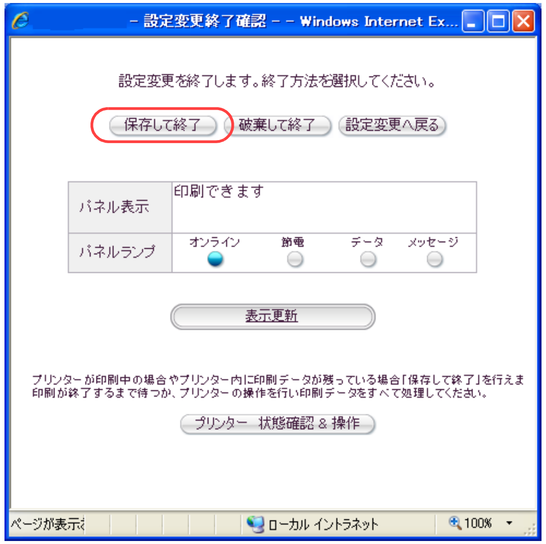
●ログイン画面は、Webブラウザーの起動後に 1 回だけ表示されます。
●工場出荷時デフォルトでは、次のように設定されています。
ユーザー名：guest
パスワード：（パスワードなし）
●工場出荷時の状態でお使いいただくと、プリンターへアクセスできる多くのユーザーが設定変更を行うことができ、印刷結果に思わぬ影響を及ぼすことがあります。
設定権限者登録でプリンターの管理者を登録した後は、「guest」ユーザーは設定変更ができないように、権限を変更しておくことをおすすめします。

6. 「印刷設定」、「ID印刷」の順にクリックします。



7. 「ID印刷」を「行う」に設定して「設定変更ログアウト」ボタン、または「終了」ボタンをクリックします。





8. 「保存して終了」ボタンをクリックします。

複写禁止などのスタンプを付けて印刷したい [スタンプ印刷]

印刷文書に、会社のロゴや、複写禁止/機密を示すスタンプを付加して印刷できます。

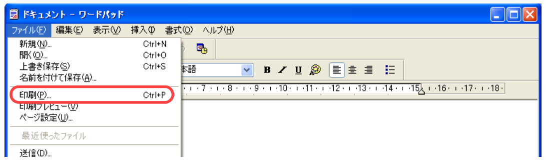
ロゴや、機密を示すスタンプを付加して印刷



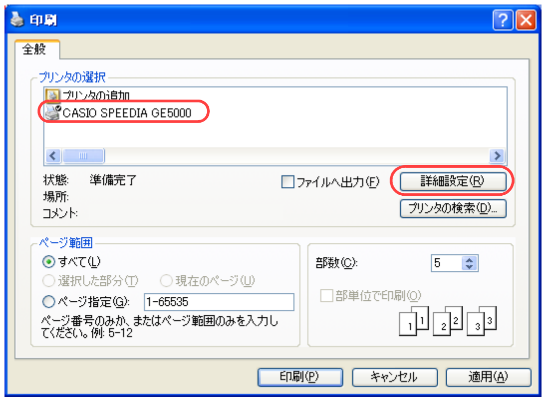
概要 ●プリンターのプロパティで「スタンプ印刷」を設定します。

※ここでは、ワードパッドから印刷する手順を例にして印刷の操作を説明します。
他のアプリケーションをお使いの場合は、説明を適宜読み替えてください。

手順

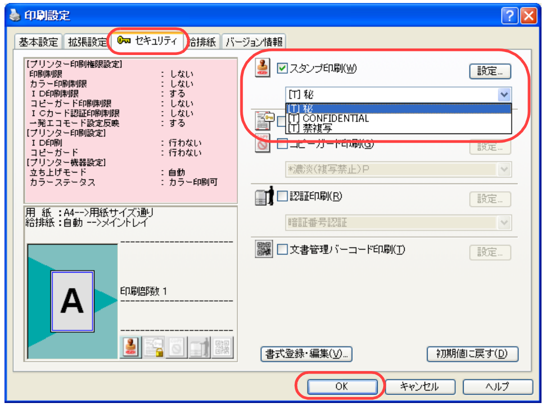


1. 「ファイル」メニューの「印刷」を選択します。



2. 「プリンタの選択」で「CASIO SPEEDIA GE5000」を選択し、「詳細設定」ボタンをクリックします。

●「印刷設定」ダイアログボックスが表示されます。



3. 「スタンプ印刷」を選択し、スタンプの種類を選択します。

①「セキュリティ」タブをクリックします。

②「スタンプ印刷」にチェックマークを付け、スタンプの種類を選択します。

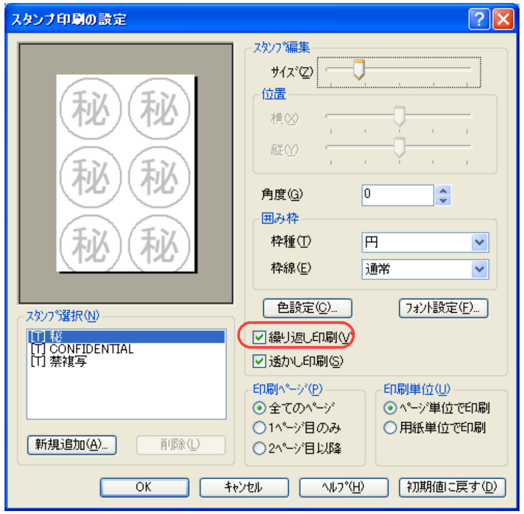
③「OK」ボタンをクリックします。

●「設定 ...」ボタンをクリックすると、「スタンプ印刷の設定」ダイアログボックスが表示されます。このダイアログボックスで、スタンプの形、色、大きさなどを変更できます。



- 新しくスタンプを追加したい場合は、「新規追加」ボタンをクリックします。スタンプにする文字を入力したり、ビットマップ形式の画像を取り込んでスタンプを作成できます。

- 「繰り返し印刷」にチェックマークを付けると、スタンプ画像を用紙全体に繰り返し、用紙の地模様のように印刷できます。



カラー印刷できるユーザーを制限したい [印刷権限設定]

プリンターの権限設定を変更し、カラー印刷できるユーザーを制限するように設定できます。

※ 使用できるWebブラウザーと次のとおりです。
- Microsoft Internet Explorer 6.0 ServicePack1以上
- Mozilla Firefox 1.5以上

※ 詳しくは ☞ **ユーザーズマニュアル Web設定編**をご覧ください。

概要 ● Webブラウザーから「権限設定」を開き、「印刷権限設定」で「モノクロ印刷のみを許可する」を設定します。

手 順

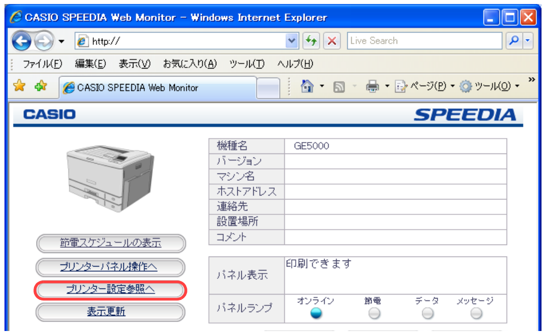


（例） IPアドレスが192.168.0.10の場合

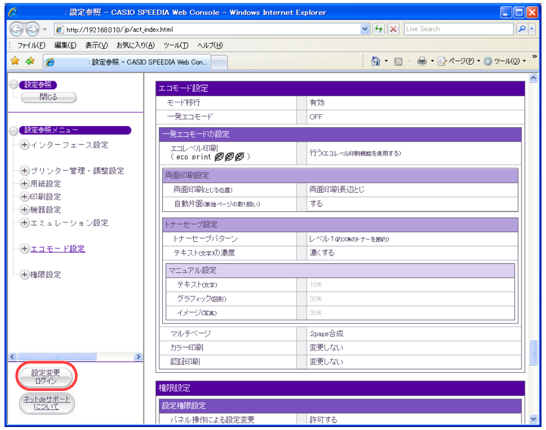
1. Webブラウザーを起動します。

2. アドレス欄にプリンターのIPアドレスを入力します。

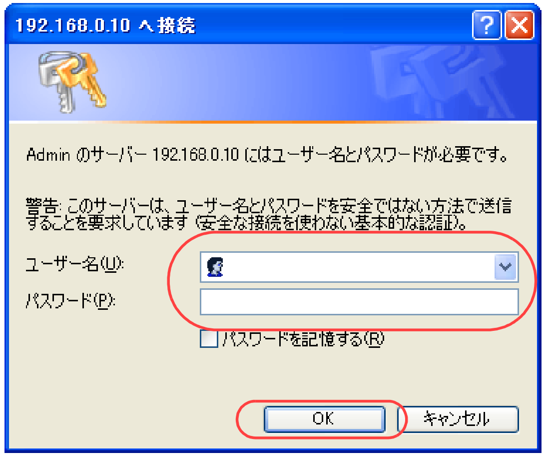
●プリンターに接続され、Top画面にプリンターの動作状態が表示されます。



3. 「プリンター設定参照へ」ボタンをクリックします。

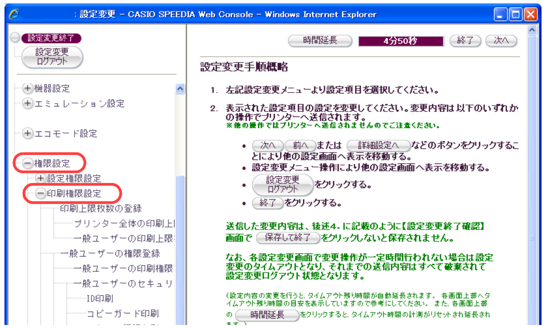


4. 「設定変更ログイン」ボタンをクリックします

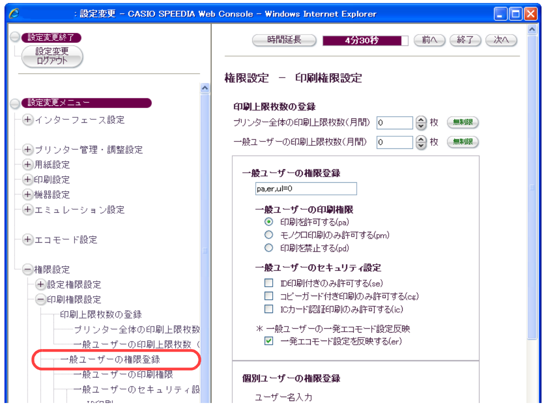


5. ログイン画面が表示された場合は、設定権限者登録で登録されているユーザー名とパスワードを入力し、「OK」ボタンをクリックします。

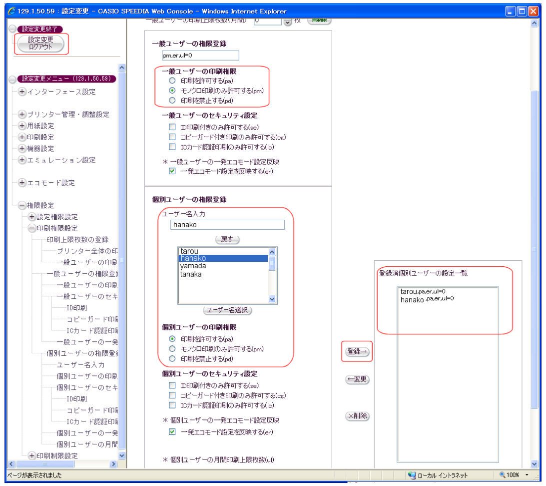
●ログイン画面は、Webブラウザーの起動後に１回だけ表示されます。
●工場出荷時デフォルトでは、次のように設定されています。
　ユーザー名：guest
　パスワード：（パスワードなし）
●工場出荷時の状態でお使いいただくと、プリンターへアクセスできる多くのユーザーが設定変更を行うことができ、印刷結果に思わぬ影響を及ぼすことがあります。
　設定権限者登録でプリンターの管理者を登録した後は、「guest」ユーザーは設定変更ができないように、権限を変更しておくことをおすすめします。



6. 「権限設定」、「印刷権限設定」の順に「＋」ボタンをクリックします。



7. 「一般ユーザーの権限登録」をクリックします。



8. 次の手順でカラー印刷を許可するユーザーを登録します。

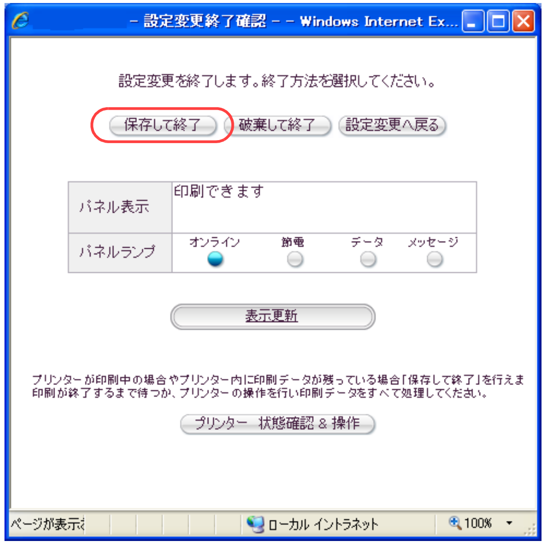
①「一般ユーザーの権限設定」を「モノクロ印刷のみ許可する」に設定します。

②「個別ユーザーの権限設定」を「印刷を許可する」に設定します。

③「個別ユーザーの権限登録」の「ユーザー名参照」ボタンをクリックしてユーザー名一覧を開きます。一覧からカラー印刷を許可するユーザーをクリックして、「ユーザー名選択」ボタンをクリックし、「登録」ボタンをクリックします。

④ ③の手順を繰り返し、カラー印刷を許可するユーザーを、右側の「登録済み個別ユーザーの設定一覧」に登録します。

9. 「設定変更ログアウト」ボタン、または「終了」ボタンをクリックします。



10.「保存して終了」ボタンをクリックします。

●変更した設定内容がプリンターに反映されます。

印刷できるユーザーをIPアドレスで制限したい [ネットワーク印刷制限設定]

プリンターの権限設定で印刷を許可するIPアドレスを登録し、印刷できるユーザーを制限するように設定できます。

※ 使用できるWebブラウザーは次のとおりです。
- ・Microsoft Internet Explorer 6.0 ServicePack1以上
- ・Mozilla Firefox 1.5以上

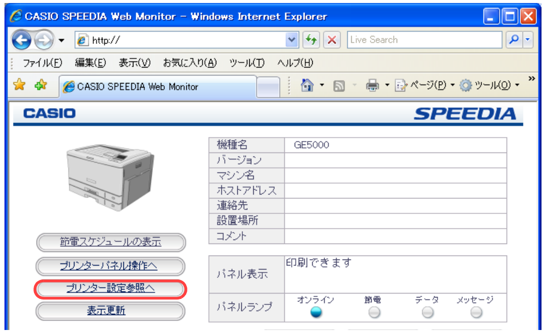
※ 詳しくは **ユーザーズマニュアル Web設定編**をご覧ください。

概要 ●Webブラウザーから「権限設定」を開き、「印刷制限設定」で「ネットワーク印刷制限設定」を設定します。

手順



（例） IPアドレスが192.168.0.10の場合

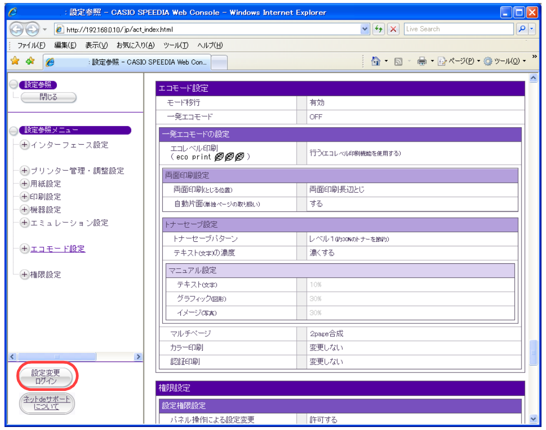


1. Webブラウザーを起動します。

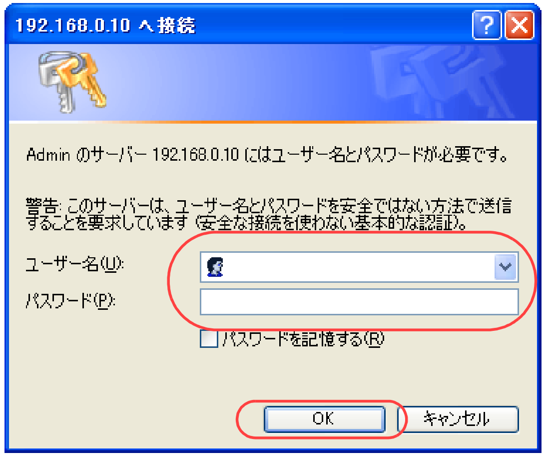
2. アドレス欄にプリンターのIPアドレスを入力します。

●プリンターに接続され、Top画面にプリンターの動作状態が表示されます。

3. 「プリンター設定参照へ」ボタンをクリックします。

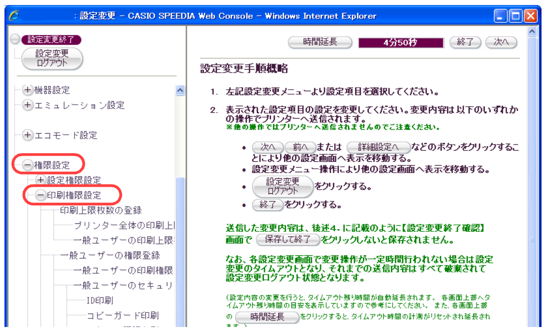


4. 「設定変更ログイン」ボタンをクリックします。

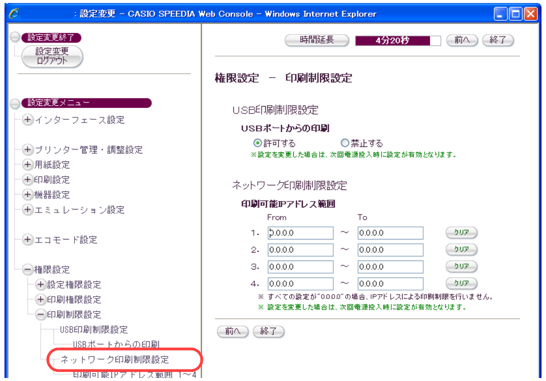


5. ログイン画面が表示された場合は、設定権限者登録で登録されているユーザー名とパスワードを入力し、「OK」ボタンをクリックします。

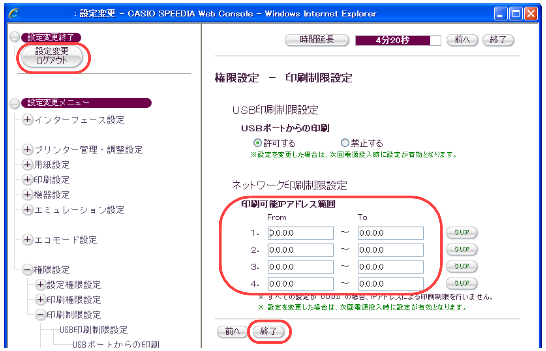
●ログイン画面は、Webブラウザーの起動後に 1 回だけ表示されます。
●工場出荷時デフォルトでは、次のように設定されています。
　ユーザー名：guest
　パスワード：（パスワードなし）
●工場出荷時の状態でお使いいただくと、プリンターへアクセスできる多くのユーザーが設定変更を行うことができ、印刷結果に思わぬ影響を及ぼすことがあります。
　設定権限者登録でプリンターの管理者を登録した後は、「guest」ユーザーは設定変更ができないように、権限を変更しておくことをおすすめします。



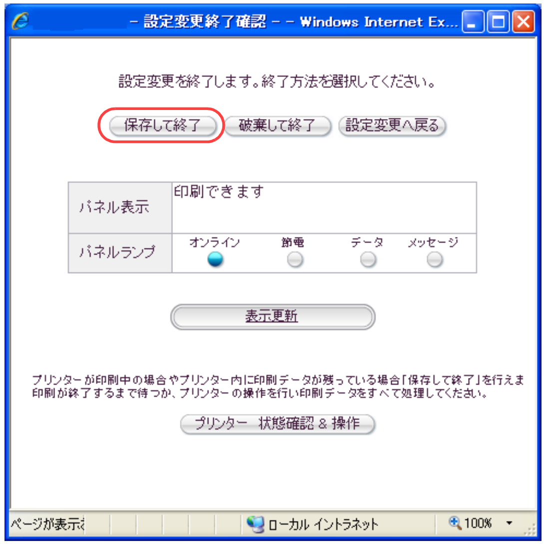
6. 「権限設定」、「印刷権限設定」の順に「＋」ボタンをクリックします。



7. 「ネットワーク印刷制限設定」をクリックします。



8. 「印刷可能IPアドレス範囲」に印刷を許可するIPアドレスの範囲を入力し、「設定変更ログアウト」ボタン、または「終了」ボタンをクリックします。



9. 「保存して終了」ボタンをクリックします。

●変更した設定内容がプリンターに反映されます。

10. プリンターの電源をOFF/ONします。

USBポートを利用できないようにしたい [USB印刷制限設定]

プリンターの権限設定でUSBポートを利用できないように設定できます。

※ 使用できるWebブラウザーは次のとおりです。
- Microsoft Internet Explorer 6.0 ServicePack1以上
- Mozilla Firefox 1.5以上

※ 詳しくは ☞ **ユーザーズマニュアル Web設定編**をご覧ください。

概要 ● Webブラウザーから「権限設定」を開き、「印刷制限設定」で「USB印刷制限設定」を設定します。

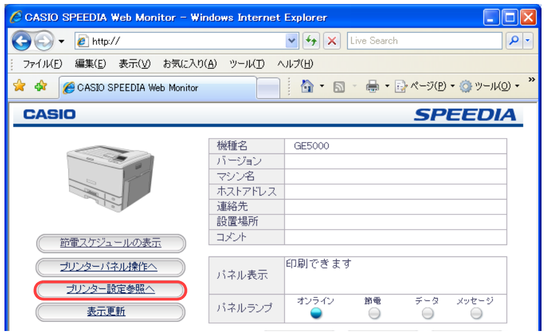
手順



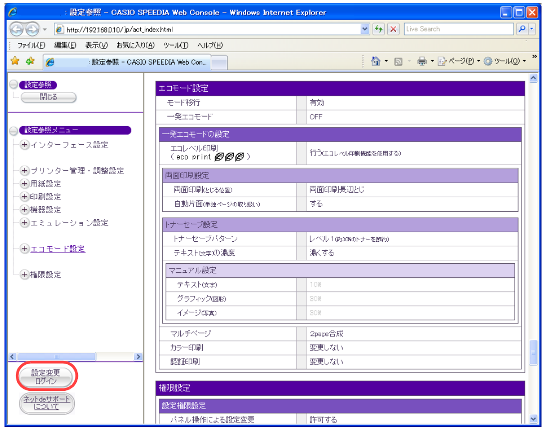
（例） IPアドレスが192.168.0.10の場合

1. Webブラウザーを起動します。

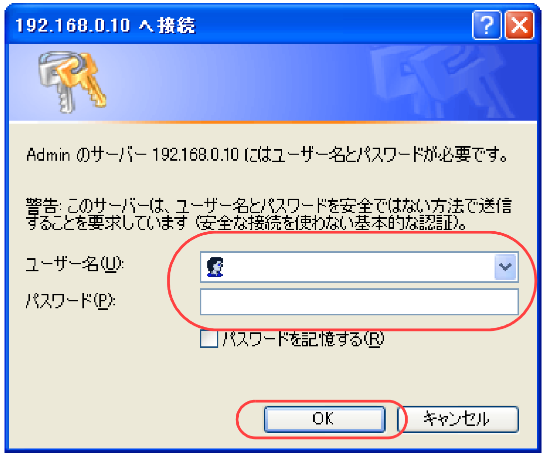
2. アドレス欄にプリンターのIPアドレスを入力します。
●プリンターに接続され、Top画面にプリンターの動作状態が表示されます。



3. 「プリンター設定参照へ」ボタンをクリックします。

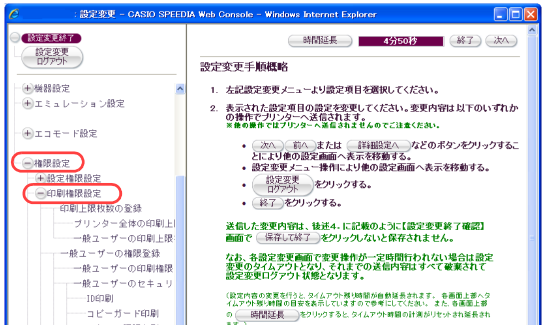


4.「設定変更ログイン」ボタンをクリックします。

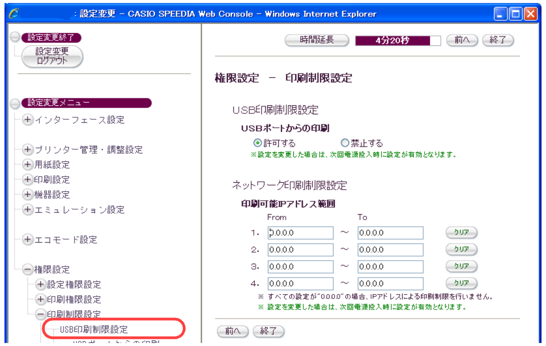


5. ログイン画面が表示された場合は、設定権限者登録で登録されているユーザー名とパスワードを入力し、「OK」ボタンをクリックします。

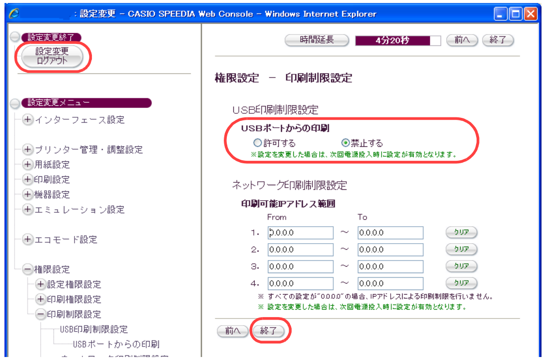
●ログイン画面は、Webブラウザーの起動後に１回だけ表示されます。
●工場出荷時デフォルトでは、次のように設定されています。
ユーザー名：guest
パスワード：（パスワードなし）
●工場出荷時の状態でお使いいただくと、プリンターへアクセスできる多くのユーザーが設定変更を行うことができ、印刷結果に思わぬ影響を及ぼすことがあります。
設定権限者登録でプリンターの管理者を登録した後は、「guest」ユーザーは設定変更ができないように、権限を変更しておくことをおすすめします。



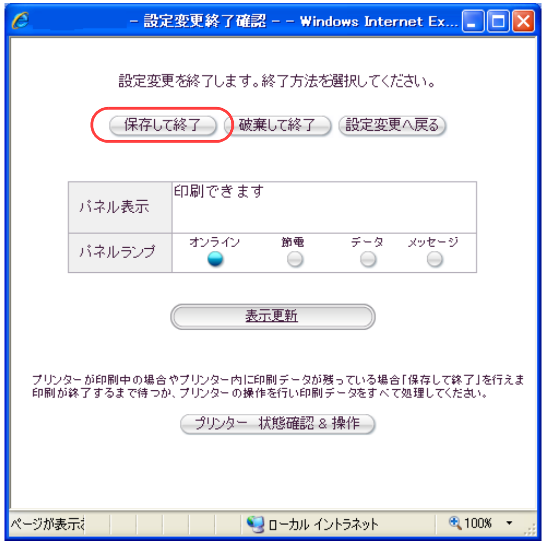
6.「権限設定」、「印刷権限設定」の順に「＋」ボタンをクリックします。



7. 「USB印刷制限設定」をクリックします。



8. 「USBポートからの印刷」の「禁止する」にチェックマークを付け、「設定変更ログアウト」ボタン、または「終了」ボタンをクリックします。



9. 「保存して終了」ボタンをクリックします。

●変更した設定内容がプリンターに反映されます。

10. プリンターの電源をOFF/ONします。

お問い合わせ窓口

製品の修理・メンテナンスに関するお問い合わせ

修理の内容・方法・期間・費用など詳しくは下記までお問い合わせください。

0570-033066　携帯電話・PHS 等をご利用の場合　048-233-7243

製品の機能設定方法・ソフト障害に関するお問い合わせ

0570-066044　携帯電話・PHS 等をご利用の場合　048-233-7232

カシオテクノ株式会社　カスタマーコンタクトセンター

＜受付時間＞月曜日～土曜日　AM9:00～PM5:30（日･祝日･年末年始･夏期休暇等を除く）

消耗品やオプションのご購入に関するお問い合わせ

お買上の販売店および弊社営業所までお問い合わせください。

お客様サポートホームページ　http://casio.jp/support/ppr/

SPEEDIA GE5000シリーズ

プリンター活用ガイド

2010年6月21日　第１版発行

カシオ計算機株式会社

〒151-8543 東京都渋谷区本町1-6-2

カシオ電子工業株式会社